夕刊 滿洲日報 六月十六日

濟南の治安維持會 北軍に入城要求
韓復渠氏は外遊希望

【天津特電十六日發】平原に閻錫山氏を訪ね作戰の打合を了し鐵路彰徳への歸途に在る山西軍第二路第二軍長張會紹氏は大要次の如く語つた

我軍は一師を山東西部に駐めたるを除き全軍東阿方面に進んだが泰安を距る僅に百八十支里だ陳長捷軍は章邱を陥いれ周村に迫り李生達氏も河を渡つて指揮してゐる、濟南には韓復渠軍一團留守しその他は南へ退きつゝある又濟南には治安維持會が組織されその代表は既に傅作義氏に入城を求めてゐる、韓復渠氏は軍隊を石友三氏に讓り本人は外遊したいといつて來てゐるが閻氏は韓軍の反覆常なきを知り若し南軍に對して攻撃を加へ誠意を示せばこれを承諾すると答へてゐる、劉珍年軍は掖縣、濰縣に移動したが諸城經由泰安を衝くことになつてゐる、要するに反蔣軍は各地に大勝してゐるから時局の收拾は案外早く實現されやう、山西軍の濟南入城も時の問題だ

南軍防禦線を固む
退却は戰線短縮が目的

【天津特電十六日發】各地戰線は南軍の總退却で頓に緊張して來た當地反蔣各派では頻りに勝報を發表して氣勢を添へてゐる、しかし南軍の退却は敗戰に因るものでなく蔣介石氏が四圍の事情から戰線を短縮したまでゞ或る地點即ち徐州か蚌埠か、武勝關か信陽かに到つて防禦線を堅めこれに據りて北軍を引つけ最後の勝敗を決せんとするもの如く而してこの戰ひこそ蔣氏の運命を決するもので北軍が今日の勢ひに乘じて餘り深く進めば反つて一大打撃を加へらるゝのではないかと思はれる點があるので一般軍事通は北軍の追撃を警しめてゐる

平漢線南軍總崩れ
各軍は駐馬店に退却す

【漢口十六日發電】昨日當地鐵路局情報に依れば平漢線の中央軍は遂に總崩れとなり各軍は駐馬店へ兵站部は信陽にそれぞれ退却した

樊鍾秀氏の戰死は事實

【北平特電十六日發】十日前許昌において激戰中の第八方面軍司令樊鍾秀氏が中央軍飛行機よりの爆彈によつて戰死したとの情報は、北方軍においては秘してゐたが右は事實なること判明した、そして近く北平郊外西山の碧雲寺に手厚い埋葬を爲すことに決定した、樊鍾秀氏は河南の土匪老洋人の部下から出發して、民國十三年には河南聯編第一師として江西に入り、後廣東政府に歸服し、當時國民軍第十三軍長となり、十七年には國民政府委員となり、次いで昨今反蔣派の雜色軍の一方の旗頭として活躍した人である

濱口首相學校長招待

濱口首相は十三日午後首相官邸に全國高等師範。高等學校。實業專門學校長並びに各關係官約三百十名を主賓として招待茶話會を開催。席上首相より一場の訓示があつた

呂煥炎氏
刺客に斃さる

【東京十六日發電】江西派呂煥炎氏は今朝三時ニウアジアホテルで刺客に襲はれ腹部に重傷を負ひ間もなく絶命したといはる

葫蘆島築港 起工式
七月一日擧行

【山海關特電十六日發】葫蘆島の起工式はいよいよ七月一日に擧行することに決定し各方面に鐵路局より案內狀が發せられた、なほ島上の記念碑は東三省公報王希哲氏の篆額鐵路局秘書徐濟南氏の書で次の如く記されてゐると

「葫蘆島者、形勢天然、海口不凍、北方之良港也、自有清末葉、迄乎今茲、倡議興築者屢矣、顧以費鉅工艱、事弗克擧、民國十八年夏、國民政府鐵道部孫部長科、以北寧鐵路無良港爲之呑吐也、乃展緒前議、移北寧之羨餘、資斯港之完成、於是命北寧鐵路管理局高局長紀毅董其役、復於路局附設港務處、以專其責、屬荷蘭治港公司、以承其工、期以五年又半、港工告竣 同時規劃市井、闢爲商埠、猗歟盛哉、二十載經營未就之偉業、行將觀厥成功、其於中國北部海陸聯絡之利、顧不重且大歟、爰於肇基之日、泐石記其涯略、以示方來、且爲程功之左劵焉」張學良譔

奉天派も漸く北方加擔に傾く
北平における觀測

【北平特電十六日發】北平駐在奉天代表危道豐氏は此程奉天より歸平したが、氏の齎せる消息は奉天派の時局方針を暗示してゐる即ち

一、南京某要人の來奉と共に世人の注目は奉天派に投げられたものだが、しかし某要人の希望なる關內出兵、太沽封鎖の懇請又それが出來ざれば武裝調停といつた話も東北側では一笑に附してしまつた、かくして南京某要人の奉天行きは無結果に終り只胡若愚氏を同行して南京に歸ることだけは出來得た（危氏の某要人とは李石曾氏のこと）

二 莫德惠氏は目下モスクワでヂレンマに陷いつてゐるとの情報がある、ロシヤ側の言分はまづ國交回復の上商議を進めたしといふのであるが、張學良氏はこの點を南京に談合してゐるが東北としても頗る外交的地位に煩雜を增してゐる

といふのである、右に對し北平方面では目下奉天派の南北對峙に對する態度として北方勝利に幾分[illegible]され北方加擔の色彩ありと推測してゐる

陸相代理設置問題批判
妥當な處置
民政黨の稱揚理由

【東京十六日發電】宇垣陸相の辭職意に伴ふ無任所大臣設置の件に關し民政黨は左の如く稱してゐる

反對黨側では今回の問題を以て強いて政治問題化さんとし種々口實を設けて非難を試みてゐるが、陸相辭職は全く病氣以外に何等の理由なきものである、從つて政府が陸相の病狀では強いて辭職するにも及ばぬものと認めて辭意を懇留し結局宇垣陸相もこれを容れて阿部次官を陸相代理とし且つこれを無任所大臣たらしめたことは眞に妥當なことである、これを以て陸軍の整理も宇垣陸相の立案通り支障なく陸相代理に依つて審議の歩を進められる譯でこの點からいつても今回のことは頗る意義あるものである

傳統的原則確立
貴族院一部の批評

【東京十六日發電】貴族院の一部では左の如く批評してゐる

特別議會で問題となつた陸相の事務管理問題に對し政府は事實上明確なる回答を與へた譯で即ち今回の新例に依り文官大臣の陸相事務管理を許さずとの陸軍の傳統的原則を確立せしめたことゝなるから陸軍は寧ろ陸相に感謝すべきである

政府の言分

【東京十六日發電】宇垣陸相問題につき政府においては陸相の辭意は病氣が長引き事務に支障を來すといふのが理由で而も不日全快退院の見込みがついてゐるのだからこれこそ內閣官制により陸相事務管理又は代理を置くべき場合であつて政府がこれを置くに決した措置は至當であり、政府の利益のために小刀細工を弄したとの非難は當らない、また十四日鈴木翰長が宇垣陸相に招かれて辭表を濱口首相に取次方を依賴された時鈴木翰長は辭表を受取らず辭意だけを首相に傳へその後首相の慰留に依り陸相の辭意が翻へされたのであるからその間政治的責任問題の起る餘地がないと稱してゐる

首相、陸相に釋明

【東京十六日發電】濱口首相は十六日午前中陸軍々醫學校に入院中の宇垣陸相を訪問病氣見舞をなすと共に今回陸相の留任につき執つた處置につき種々事情を述べて謝意を表するはず

翰長次官各方面に諒解

【東京十六日發電】鈴木書記官長は十五日午後各閣僚を歷訪し阿部次官を陸相代理に任命するに決した事情につき諒解を求むる處があつた尚阿部次官も同日午後各元帥並びに陸軍首腦者を歷訪し同樣諒解を求むる處があつた

頭腦明晰で押が強い
阿部中將の爲人

【東京十六日發電】臨時陸相代理になつた阿部中將は石川縣出身で五十七歲、頭腦明晰と押しの強いことは昔から部內に鳴つてゐる、過日大藏省から豫算節減案を突つけられた時「この醜態は何だこんなベラ棒な案があるか」と井上藏相にねぢ込んだほどだ、[illegible]などでなめてかゝらうものなら飛んだことにならう、日露戰爭直前にはドイツに居たがいよいよ開戰となるや矢も楯もたまらず歸國はしたが內地の要塞に押し込められてとうとう戰爭には出られずそのため陸軍將官中唯一の金鵄勳章なしとされてしまつた、若過ぎるのでどうかと危ぶむ人もあるがあれだけの鼻つ端と多くの鄕黨の先輩や同輩を持つてゐる以上相當やつて行けるだらう、又拾ひ物をしたといふ人もあるが、どうせ一度は間違ひなく大臣の椅子に坐れる人である以上無任所大臣などゝいふ三本足はくすぐつたくて仕方があるまいと一部で批評してゐる

芳澤大使着任

【マルセイユ十五日發電】新任駐佛大使芳澤謙吉氏は十五日朝マルセイユ到着午後九時パリーに入るはず

全國教員組合組織
地位の安固と親睦を圖るため
來月教員大會で決定

【東京十六日發電】本年四月の新學期前における小學校教員の全國的大淘汰に刺戟されて教育界各方面では小學校教員の地位を安固ならしめるため勞働組合に相當すべき教員組合組織問題等教育界の聲となり帝國教育會が中心となり愈々組合組織に關する成案を急ぐ事となり來る七月十二日より帝國教育會に開會の全國小學教員大會においてこれを一氣呵成に決定するといふその目的は教員の地位安固と相互の親睦を圖るにあるが事實においては勞働組合と同樣場合に依つては全國教員の總能業を決行し得る機關ともなるので單に教育會のみならず一般より非常に重大視されてゐる

陸相代理に勅書
けさ阿部中將に傳達

【東京十六日發電】阿部陸軍次官の臨時陸相代理任命につき濱口首相は本日午後一時半參內天皇陛下に拜謁仰付られ無任所大臣設置につき委曲奏上御裁可を得た上勅書を拜受して退下直に阿部次官に左の如く手交された

勅書

陸軍中將從四位勳二等阿部信行內閣官制第十條ニ依リ特ニ國務大臣トシテ內閣員ニ列セシム

御名御璽

昭和五年六月十六日

內閣總理大臣副署

勅書

陸軍中將從四位勳二等阿部信行特ニ現役ニ列セシム

御名御璽

昭和五年六月十六日

內閣總理大臣副署

浙江省農民
懷德縣に定住

【ハルビン十五日發電】滿洲に於ける水田經營の先驅として浙江省から移民が送付されて來たが、その第一步として三十數名が懷德縣に定住することになつた、若し該移民が水田に成功することになれば浙江省から續々各地に送付して來る筈で將來滿洲の鮮人水田小作人は其の影響を受けるに至るであらうと

林奉天總領事轉任に決定
後任は歸朝後決定

【東京十六日發電】奉天林總領事は他に轉任に決し近く歸朝し後任は歸朝後決定するがその間森島領事が代理に當ると【寫眞は林氏】

吉林教員增給

【吉林特電十五日發】吉林市政籌備處長劉樹春氏は同處所屬の省城各學校教員の俸給が極めて薄給で諸物價騰貴の折柄生計困難であるとの理由で、今回各教員に一律十元宛の增俸を行ふべく七月一日より更新する十九年度豫算に計上したと

滿鐵各部引越し
十六日朝から開始
各部首腦夫々挨拶

哈爾賓事務所長宇佐美寛爾、工事部次長佐藤俊久兩氏は十六日午前十時四十分頃部長室に[illegible]各課長、係主任を招き離別挨拶した、而して兩氏の挨拶後新鐵道部長藤根理事、同次長鈴木二郎兩氏の新任挨拶があつた、滿鐵では鐵道部のこの挨拶を皮切りに十一時半大藏地方部長は地方部々長室において、午後一時大平總務部長及び木村同次長が會議室にて、二時同會議室にて大藏理事が齋藤交涉部長の代理として、また石川次長兩氏が交涉部員を集めて挨拶し、更に販賣部、工事部、用度部、殖產部、經理部、計畫部でも新舊首腦者から離別と就任の挨拶が各部員に行はれた、尚各部の引越は十六日午前から開始されたが十七日までには全部終了の豫定で落付いた事務を見るのは十八日からであらうと見られてゐる

新職制の目的 貫徹に協力期待
大藏部長、部員に挨拶

滿鐵地方部では目下土木、建築兩課の工事部轉出、地方、庶務、學務各課首腦の更迭に伴ふ殘務整理等で忙殺されてゐるが今回地方部長に就任せる大藏理事は十六日午前十一時四十分より地方部全社員を部長室に集めて左の如き就任挨拶をなした

仙石老總裁がその經綸を實現されるために豫て企圖されてゐた吾社の職制並びに人事の大改革は愈々發表された、總裁は吾國現下の朝野にまれにみる高邁な人格識見の所有者である、不肖は今回地方部長を命ぜられ今後諸君と共に協力して老總裁の御期待に背かぬやう社務の遂行に奮勵する決心である、若し今回の改革によるも總裁の期待せらるゝが如き成績を收むることが今後出來ない樣であれば、或はその反動として今回以上の大改革が再び總裁により行はれるかも知れぬ又、今回の改革により人心一新陣容と共にその實績の大に見るべき進步があれば「雨降つて地固まる」ことになるであらう、二者いづれを選ぶかは諸君の双肩に懸つてゐるよろしく諸君は總裁今次の歷史的大改革の御意を貫徹せしむるため協力一致、自己の任務の達成に一意邁進されたい

市吏員淘汰無し
新職制は今週中發表

大連市の職制改正は人事の問題で蹉跌を來し豫定より約一ケ月も發表遲延したが、いよいよ解決したので本週中には發表の模樣である改正に際し中尾前水上署長が衞生課長として入所するので杉山現衞生主任の地位が危ぶく傳へられてゐるが、杉山氏は中尾氏が衞生課長として入所しても市に止るべく他の吏員にもまた淘汰說あるも市長は不景氣の折柄失職者を出す事はこの際潔しとしない意向であるから吏員の淘汰も行はない模樣であると

吉林教育視察團
あす香港丸で來連

外務省文化事業部關係の吉林省日本實業教育視察團は渡日後豫定の如く東京以東北海道方面を視察し各地にて歡待を受けつゝあつたが關西方面の視察後若干豫定を繰上げ十四日神戶出帆の香港丸にて十七日着連すべく一行は十七日滿鐵本社及び中日文化協會を訪問、十八日は市內各所を視察、十九日關東廳を訪問後同地を視察して歸連二十日朝出發途中熊岳城農事試驗場を視察、二十一日長春歸着解散の豫定

東鐵輸送狀況

【ハルビン十五日發電】東鐵が昨年十月から本年五月に至る八ケ月間に輸送した貨物は四七二一四〇〇噸で、この內西部線九四六九〇〇噸、ハルビン地方八九〇八〇〇噸、南行線四七一八〇〇噸、東部四二七九〇〇噸であつた

香港丸船客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定の香港丸の主なる乘客左の如し

富永能雄、大越軍醫、遠山滿、本位田祥男、岡本泰此外張宗昌氏の母堂夫人令孃等の一行十一名別府から來て本船で大連に向つた

香港丸 十七日午前八時港外着豫定

人事

▲仙石貢氏(滿鐵總裁) 十六日出帆うらる丸にて內地へ
▲鍋島嘉門氏(同秘書役) 同上
▲中尾大次郎氏(前水上署長) 同上
▲小杉未醒氏(畫家) 同上
▲石本鏆太郎氏(前市長) 外三名製鋼所州內設置委員に選ばれ同上
▲德島滿鮮視察團一行十一名 同上
▲東自慢會視察團一行廿名 同上
▲高須一雄氏 實滿戰野球審判として來連中のところ十六日午前九時發列車で歸城
▲藤井十四三氏(下關鮮滿案內出張所長) 本月末頃赴任の豫定
▲見元七財氏(自動車業) 十六日上り旅客機にて大阪へ
▲丹下玄一氏(日本鹽業會社重役) 同京城へ

大觀小觀

軍令部長の問題解決、次に陸相の問題も解決。

◇

明日は若槻全權も神戶着で歸朝する。

◇

軍縮條約の批准、それも暑中休暇前にスラスラ解決か。

◇

仙石滿鐵總裁、昨日の日曜日まで會議を召集し、今日、總會のため上京す。

◇

滿鐵の陣容たて直し、こゝ當分は引越し、轉當て、整頓などに多忙。

◇

目に青葉やまほととぎす初松魚といふところか。

天氣豫報

十七日 南の風(晴一時曇)
滿潮(午前一時四十五分 午後二時十分)
干潮(午前七時三十五分 午後九時十分)

走馬燈
荻川

支那(其八)

革命と云ふことを、政權獲得の方便に使つて、支那の權威者は年から年にと紛爭を續けて居るが、其の紛爭は主に兵力によつて行はれると云つて好からん併し其處に兵力が我儘を振舞ふにせよ、それに金力が伴はなければ、何事も遂げらるべきものでない、而も支那革命の權威者には、みなこの金力を缺く、それで少しなりとも金力に工面の利くものが擡頭する、事實最近の例證こそ南京政府ならずや。

◇

南京政府は、浙江財閥の支持援助で、今日の勢力を成したと觀るは、衆目の一致するところなり、然るに頃者其支持援助が薄らいだと云ふではないか、そこで現在の苦境に陷つた譯で、金なるかな、それで苟くも政權を獲得せんと欲する支那革命權威者には、其目的が、私にしろ公なるにせよ、金が先決問題となる、そうしてその金は、もう民衆から採られない、それは既に民衆か之が爲に搾られて、もう餘力を有せないからである。

◇

然らば財閥如何と考ふるに、素々財閥の支持援助なるものは、算盤から割出さるゝもので、それに必ず經濟問題を伴ふ、そこで支那革命權威者にして、其力を藉らんには、彼等に經濟的活動の地盤を與へなければならない、然るに此經濟的活動と、權威者相互の紛爭とは一致しない、此紛爭は、絕えず彼等の經濟的活動を阻止し且破壞する、浙江財閥が、南京政府を袖にしたるも無理からぬこと、斯う思ふと東四省は大いに此點に惠まれてゐる。

◇

先づ以て東四省は、地理的の關係に於て、將亦政治的の意味に於て、政權者相互の紛爭に遠ざかり得るのみか、東四省の政權者にして、縱し其紛爭に加つたとしても、容易に之と離脫し得るので、故張作霖は自己の勢力伸長に、克く之を利用した、唯それが餘りに自己的なりしが故に、其處に失敗の歷史のみを貽すが、東四省當局は之に鑑み、徒に外國、就中蘇露國に向つてなした、無理な國權恢復の喧嘩如きを止め、こゝ金權主義第一と出るが善い。

いろ〳〵な顔觸れを載せけふうらる丸の船出賑ふ

初夏、六月、カラリと晴れた天候に惠まれた十六日の出船、うらる丸は數々の話題を滿載して内地へ解纜した、人事淘汰に褒い切れ味を見せた仙石總裁をはじめ昭和製鋼所州内設置委員の一行四名「州内の鐵炎に滿蒙の照明臺」「滿蒙の興敗は總裁の一斷にあり」ずつと碎けて「慈雨到らんとして雷鳴高し」等々のスローガンが白布に墨痕鮮かに記されてゐる、期成同盟會から配布された小旗がベランダーをピツチリ埋めつくし、總裁が甲板から面を向ける毎に嵐の様な喚聲が湧く、ハツピ姿の建築現業組合員の底力のある請願ぶり、すべては總裁の一存と許りこゝもと肚の探り合で出船の一瞬は物々しい緊張ぶりだ、それに奥地に悠々たる日を送り盡襲を滿した未醒小杉國太郎氏……だがこの喧噪と喚聲の渦卷のうちに物悲しい傷心が一脈漂つてゐるのは見逃せない、それは故大將畑英太郎氏の遺骨がスイ未亡人ほか家族のものにしつとり護られて、誰が思つてゐた事であらう、白木の小箱に包まれ乍ら歸國しようとは……

小旗の渦に見送られ仙石老の賑かな上京

岸壁にズラリ並んだ現業員に厚意あるまたゝき

滿鐵總裁仙石貢氏は出帆前二十分輕快な脊廣姿で秋山埠頭陸運長、上野警部の東道で乘船、大平、大藏、藤根各部長、伍堂中將、木村總務、築島炭礦各次長、宇佐美哈爾賓事務所長、大淵東京支社長、中西人事、山崎涉外各課長その他部課長級並びに横田電氣、安田大汽、平田國際等の傍系會社首腦部の見送りを受けたが、乘船と共にズラリとならんだ小旗のはためきに「ほうあれはなんだね」と一言昭和製鋼所設置運動だと答へると「出來もしないうちにあんなに騷ぐのは俺は氣にいらん」とアツサリ大きなところを見せる、だが仙石翁は岸壁にならんだハツピ姿の現業員の一同に對しては厚意のあるまたゝきを送つてゐた、鐵島秘書に歸連は何時頃かと尋ねると「判らないが七月だと思ふ」とのみ一緒だから呉々もお願ひする事にする、關東廳の方も最近非常に了解して下さつて私達の仕事も好調に運んでゐるが、この上とも合理的な運動を進めるつもりでゐる、由來原産地に製鋼所を建てる事は※蘭その他で失敗をしてゐる事も大いに參考になるし關税の問題も政府の方に請願して何とかする心組で居る、歸連の期日は確定しないが何分戰爭の事だ、何日になるか解らな

製鐵所設置運動委員

總裁と同船上京

目的貫徹のために努力をつゞけてゐる製鋼所州内設置既成同盟委員會では再度委員を内地に派る事となつたが、小澤太兵衞、鐵崎嘉郎石々鎭太郎、加世田彌二郎の四名は盛た激勵の言葉に見送られ出發した、出發に先だち委員は交々語る

今度は少しは目鼻をつけて歸りたいと思つてゐる、幸ひ總裁も

杉國太郎氏は滿鐵の招聘で約一ヶ月に亘り奥地觀察中であつたが、十九日から大阪で開催される春陽會に間に合はすため急いで歸るのだ」と、喧噪を極めてゐる

出帆前 のしばらくを物音のしない海に面した甲板の籐椅子にもたれ乍ら「入鍛七恢」と云ふ本に見入つてゐる

奥は哈爾賓、長春、新義州、歸家屯等に行つて來た、もつと蒙古の臭ひが嗅ぎたかつたんだが駄目だつた、大體滿洲の風物はどこに行つても同じ樣なもので取り立てゝどうのこうのと云ふ事はないが畫材は隨分見つけたと思ふ、しばらくは來られないと思ふから

故畑大將の遺骨

未亡人、遺兒に護られて淋しくも大連を去る

故陸軍大將畑英太郎氏の遺骨を送るこの日、午前七時半遺族は遺骨を護つて旅順の官邸を出で自動車によつて八時半埠頭着、柳樹屯大連兩隊の整列護衞のうちを先づ遺子英二氏故大將の遺骨を悲しく捧げ喪服姿も傷々しいスイ子未亡人、それに芳子さん、三男岩男氏等が厚東要塞司令官、三宅參謀長、二宮憲兵隊長、板垣參謀、その他部幹部級、多數の部下友人等に見まもられ永沼憲兵分隊長、飯島水上署長の先導で渡橋を渡り一時貴賓室に安置したが、關東廳よりは中谷總務局長、日下殖産課長その他滿鐵幹部級多數弔意を述べたが、殊に夫人連の見送りが一入涙つぽい情景を呈した、覧二君は語る

今回は色々お世話になりました綺麗に旅順の方を引拂つて國に歸ります、私はこの三月三時間許り門司で父に會つたのが最後でした歸國に當り皆樣の御同情を心から感謝します

名殘を惜む

小杉放庵氏

放庵と號し未醒と稱し彩筆に文壇に縱横に頭のよさを見せた畫伯小

けさ埠頭の賑ひ

(上)甲板におさまつた仙石總裁(下)素晴しい市内各區の見送り

消費野球團けふ出發

京城で四試合

本社主催關東州野球大會に優勝したる消費組合野球チーム一行十三名は、十六日九時發急行で多數關係者に見送られ京城遠征の途に就いたが北川一士主將は語る

京城は御承知の通りリーグ戰をやつてをりますので、プレーも洗練されてをりますし、丁度今リーグを終へたときです、これに反し組合は滿俱で出場した選手をのぞいた他の選手は州内大會以來大分ボールに遠のいてをりますので相當の苦戰だらうと思ひます個人チームとして今度組合が始めての京城遠征ですから全力を盡してやつて來ませう

因に一行の試合日程は

十八日對京鐵、十九日對殖銀、廿一日對京電、廿二日對遞信

もつと ゆつくりしたいのだが畫會のこともあるので急いだ樣な譯だこの本かねこれは支那の大衆物でさあ

淋しく離連の故畑大將の遺族

福岡商業の生徒が支那兵から袋叩き

蘇州見學中での椿事

【上海十六日發電】福岡商業學校學生八十名餘り本日蘇州見學に行き驢馬を雇ふことになり附近の驢馬を雇ひそれに乘りしところ何故か支那軍隊激怒し生徒を包圍して散々袋叩きにした、八十名は停車場に逃げ殘部は支那宿利昌に逃げ込み兵隊に圍はれ安否を氣遣はれてゐる

銃を取り上げられ、殺氣立つて城外に逃れ、その一部が丁度驢馬に乘りかゝつてゐた福岡商業の學生團とカチ合ひ腹立ち紛れに襲ひかゝり、福岡商業生は思ひ掛けぬ奇

慰勞金不拂で敗兵が暴動化

日本生徒袋叩き事件の原因

【上海十六日發電】蘇州事件の發生原因につき當局の調査によれば蘇州の支那敗兵約二千名は、軍司令部に押しかけ慰勞金の交附を迫つたところ拒絶され遂に暴動化し發砲騷ぎとなり、警官に兇器や

富士！富士！

旅行に家庭に、天下萬人誰が讀んでも面白く、明るい雜誌だと、雜誌富士の賣行は近來素晴しい。

懸賞金附で

上海から殺人誘拐團の首魁搜査依賴

犯罪の都上海から殺人誘拐團の首魁が滿洲方面に逃亡した形跡があるといふので十六日大連署宛に二千元の懸賞付で搜査を依賴して來た——その殺人誘拐團といふのは去月廿七日午後七時ごろ上海ベーグ街に武裝して現れ、數名を慘殺したうへ中南銀行副支配人黄浴沂氏を拉致し、警官隊と交戰しつゝ活動寫眞を地でゆく冒險を演じて何處へか姿を沒してしまつたもので、爾來上海工部局警察署では躍起となつて一團の逮捕を努めてゐたが最近首魁某(特に名を秘す)が滿洲方面に突如現れたといふ報があるので、工部局警察署から大連署に宛黄の救出及び犯人逮捕に資する報告をした者には賞金二千元を附與する各地に搜査手配を乞ふと依賴して來たので同署では全滿各地に手配中である

倅の名を呼びつゞけ病める養父他界

孝子健次に絡る美談

昭和の孝子美談——市内沙河口町十番地特五號ノ六大連工場車臺職場仕上工酒見大四郎の長男健次(二三)は去る十四日公主嶺騎兵聯隊に豫備勤務演習のため召集され病床の父を殘して出發することゝなり、その朝九時大四郎はわが子の門出を見送るべく家人に助けられて自宅窓より送り出したが、それ以來健次の不在にてか急に病が重く落膽しなり同日午後一時ごろ健次の名を呼びつゞけ遂に永眠した、かく大四郎が入營するわが子を慕ふに至つたのにはコウした話がある健次は幼少のころ郷里にて大四郎に養子に貰はれ一徹の養父に仕へて孝養厚く、養父大四郎が大連工場の木工として來連するや共に大連工場の見習として入社し、その後大正十五年に久留米輜重兵聯隊に入營し伍長勤務上等兵となつて除隊したが、養父大四郎は永年の喘息を患ひ昂じて本年一月沙河口分院に入院し殆んど退職手當も費ひ果し、唯一人の健次を頼りに

生計を 營み、また健次は常に餘暇ある毎に病床にある不自由な養父を慰め時にはこれを背負つて花見に行き、風呂に伴つては身體を流すなど孝養を盡してゐた

この健次の行ひは近隣同僚間にも賞讃の的となつて居づたもので、これを知つた所轄沙河口署では模範青年健次君のために公主嶺大隊長に宛臨津方電請すると共に表彰方につき考究中である因に葬儀は十五日近隣者の手で鄭ろに執行された

廓内暴力團と船員側遂に衝突

◇—大連海上勞働同盟組合の「不買決議」惡化の兆

逢坂町遊廓の嫖客に對する態度に憤慨した大連海上勞働同盟組合が「爾今逢廓に於て遊興すべからず」と決議し二百餘名の日鮮會員の結束を固め、一方逢廓入口に出張員を置いて遊興に立ち寄る船員の復讐を恐れ警戒の眼を放つてゐる、廓内の暴力團が直接行動に出でた原因につき大連署で取調べたところによると事件の前日鮮人船員三名が朝鮮料理店品川樓に登樓遊興中を船員組合同盟監視員が探知し前記三名に對し「不買同盟」の決議文を示し遊興中止方を勸告したので、三名は遊興費の拂戾しを受けて立ち去つた、よつて料理店側では營業妨害であると

憤慨し 春日町派出所に屆け出ると暴力團を使嗾直接行動に出たものと云はれてゐるが、來月初旬大連に於て鮮人の相撲大會が舉行されるのを機會に逢廓襲撃の噂もあり大連署では日夜双方の行動に警戒の眼を放つてゐる

監視を

行つてゐることは既報の通りであるが、十五日遂に監視員と廓内暴力團との間に血腥さい事件が起つた——同夜十時三十分ごろ船員組合から派遣された監視員李某が逢廓入口に立番し、遊興に立ち入る船員の監視を行つてゐると突如小暗がりから現れた四人の男が各々手にせる棍棒で李監視員を袋叩きにし頭部に打撲傷を負はせて逃走した、大連署では暴行犯人を廓内の

博徒の 群と睨み目下嚴重取調中であるが一方勞働同盟組合

遭難生一行上海着

【上海十六日發電】奇禍に遭つた福岡商業生六十餘名は重傷した一名を蘇州の支那病院に入院せしめ教論一名附添ひのため居殘りたる

禍に遭つたものである、右につき蘇州日本領事館は取り敢ず支那官憲に嚴重抗議した

ほか今曉上海に歸つに、引率の二教諭は生徒保護に奮鬪したため數ケ所に擦過傷を負つてをり、生徒二十名も輕い打撲傷や蚯蚓腫を起し、殊に頭部と顏に負傷して繃帶を卷いた遭難學生松岡の白服は、胸や肩に生々しい血痕が附着して見るも氣の毒で當時の慘狀を想像するに餘りある

家出三件

運轉手・精神病者・厭世の青年

家出三件市内彌生町三番地金氣善左衛門(三七)は花見タクシーの運轉手として從業中、去月一日伏見臺に於て衝突し乘客たる藝妓四名に負傷を負はせてより快々として樂しまず昨今「死ぬ〳〵」と口走つてゐたが、十五日午前十一時ごろ無斷家出行方不明となつたので、妻へセは大連署に搜査方を願ひ出たが自殺の虞があるので八方搜査中

◇

市内聖德街二丁目奥村一郎は精神病者である妻ハルエ(四九)を大聖寺に預けて病平癒の祈願すべく十五日午後零時妻を伴ひ大聖寺に赴く途中、何れへか逃走行方不明となつたので十六日大連署へ搜査方を願出た

◇

市内白金町十一番地高橋平作方勝木一郎(二三)は家庭の事情から最近煩悶してゐたが、十五日午前六時ごろ自殺する旨の遺書を殘し無斷家出したので大連署へ

艶色生膽秘譚 (144)

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

岐れ路（三）

その場はどうやら事無く納まつたが、穩かならぬは左近が胸中である「亮之助の言葉も無理はない確に誰も彼もが岐路に立迷ふてゐる。あくまで虚無的な心持になろうと努めた己が、妙香どののことと云ひあのお仙めのことと申し、それも奪はれた對手が弟の右近ときいてはひとしほ懊惱もふかまると云ふものぢや。が、何故さうした雛草のやうなまつはりを身に感じねばならぬのか」

夜の路を左近は獨り當もなく歩みつづけてゐる。

三藏はまた本人相當な惱みを抱いてゐた。

亮之助の眼を逃れるやうに、今宵もまた猿芝居の小屋がけ目指して一散に急ぐのであつた。

「俺も左近樣以外には明してないがお染と云ふいはば女房持ち、しかも可愛い嬰兒まで胎らせたとあつてはここいらが血卍を脱ける汐時かしれぬぞ、それに昨夜もお染に泣かれたが、愈々俺も女房をもち、人の子の親になるてえことに決つて見りやア、昔は昔今は今捨たとは云ひ條未だ見ぬ親は戀しいせめて母親が生きてゐるものならば一度逢ひたい顏見たい……どの道探るが正しいか？そいつア理屈よ、人情缺いで見た處で……」

これに反して鐵誠は默然と土を蹴乍ら呻くが如く呟いてゐる。

「どうで血卍も長かァねえ命と極つたからにゃア先を越すが第一よ金せえ手にしたら逃走の道をきめこむまで」

亮之助は薩邸に走せ參じ同志の合議に提出するつもりか大事決行促進の理由書を認めてゐた。

「血卍解體はかねてより俺の望む處だつた。左近殿が寛仁すぎたのだ」

かうした不滿も底意にはある。

血卍一黨は各自ひそかに考へ惱みその結合にも、ゆるみを生じかけた形。

左近は遠く吉原土堤ゆく灯影を眺めやり、刀の鯉口プツリと切つた。

「離合聚散、分裂結合、常ならずして運動は遂行さるゝが例とは云へ、眼前に迫つた倒幕の大事を控へて、黨內すでに不穩な氣充ちたるは心もとなし」

その鬱憤まぎらすためには、亮之助が日頃口癖に云ふ處の辻斬りに如かず。」

さう考へたからである。

「久しく血を見ぬ、血を見たらば慘忍な氣が燃えるだらう、その機を外さず大事決行ぢや」

舌なめずりして土堤を目指す。

時しもお仙の寮には五三郎がふてくされてゐたのである。

「ペツ、右近樣にやア困りもんだ昨夜あのドサクサにも係はらず、うまく俺らとめぐりあひ、あれほどまんまと左近樣になりきり姐御の心魂底の底まで掴まへたものゝどんな氣がしたか、今朝方フラリと歸つていつたまゝいまもつて姿をお見せなさらねえたア、そのとばつちりがみんな俺らにくるんだからやりきれねえや、そりやアさうと、俺らも久しく北廓へぶさたを決めてるが明日の晩あたりやア何とかぬけだしてえもんよ喃」

と、奥ではお仙がいらくしてゐるらしく手を拍くのであつた。

「ホイ、またか」

のつそり立上つた五三郎、

「姐御、ひどく肝がたつてゐやすね」

ニタリと笑つたから耐らない。

「何を笑つてゐやがるんだい、左近樣はまアどうなすつたんだらうねえ、昨夜も昨夜せつかくお前の力づくし、あたしやア念願叶つたと慰に着たが、すぐ歸ると仰有つたきりもう何刻だと思ふんだい？」

「そ、そいつア無理だ！」

「何が無理だい？」

これには五三郎も啞然とした。と、かすかに乍らも國先にがうがうと鳴子板の音。

「あッ！」

「そら姐御、噂をすりやア何とやら、へゝいま啼いた鳥がもう笑つたつてね」

「ぷッ！何を云つてゐるんだい、はやくおあけ申さないか、あらいやだ、こ、こんな姿態してさ」

充分夕化粧すませ、いまゝで待つたお仙が、またしても顏づくろひするつもりか合せ鏡をとりあげるのだつた。

僞り左近の右近、かうまでお仙を囚へ得たとは考へてゐない。色と慾との二筋道、こゝにも岐れ路に立つ者一人。

ひたすらその假面をはがれることを恐れてゐるのみだつた。

キネマと演藝

操太夫改名　二佐太夫と

常磐津操太夫は離運後、大阪にあつたが今回豫て噂されてゐた如く常磐津二佐太夫と改名した上、六代目門下として正式に菊五郎を校長とする俳優學校の講師となり近く東京に於て華やかな改名披露をなす筈であるが、取敢ず改名挨拶狀を六代目連名で各方面に寄せた

で大連劇場に於て七日間開演ずみが、御目見得狂言は劍戟の呼び物である國定忠治外傳の「赤城の月」と大岡政談の「丹下左膳」が果然人氣を呼び前景氣盛である、尚入場料は特等二圓五十錢、一等二圓二等一圓、小人は各等とも五十錢均一である

篠田實盛況

歌舞伎座に開演中の浪曲界の花形篠田實は初日以來素晴らしい人氣を呼び連夜滿員の盛況をつゞけてゐるが、レコードで賣込んだ「紺屋高尾」の讀み切りを呼物として連日喝采をつゞけてゐる

今春噂の種を播いたユナイト映畫の「山の王者」が今度こそ愈々近く帝國館に上映される▲また內地封切以來噂されてゐた「東洋の秘密」がアラケロフ氏のところに來たが、上映は未定▲浪速館はけふから愈々早いが勝ち階上階下行き次第の二十錢興行といふ新しい興行法に出る▲今回の滿鐵の職制改正で演藝に關係のある厨籍係りは全線異狀なしとのこと

ラヂオ

大連 JQAK

六月十七日午後七時三十分

▲支那語講座（初等課第三課）滿鐵學務課 秩父固太郎

（以下歌舞伎座より連絡放送）

▲浪花節　篠田實

以下大連放送局より

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

六月十七日午後六時二十五分

▲講演（臺灣の米作狀況を視察して）加賀卯之吉

▲長唄（浦島）（唄）松島庄三郎（三味線）柏伊三郎（同）松島壽三郎（笛）梅屋竹司郎（小鼓）望月太左衛門（大鼓）六鄕千太郎（太鼓）柏扇十郎

▲小唄（一）晩に忍ばゞ（二）竿やふけて（三）筆の傘（唄）田卷とめ（三味線）佐橋章子（一）あかつき（二）戀しき（三）よど（唄）田卷露鳳（三味線）佐橋章子

▲ラヂオドラマ（西山物語）小內山薫作（場所）山城の國松の尾（時代）德川中期（配役）渡 源太（汐見洋）母（東山千榮子）妹かへ（田村秋子）弟惣治（友田恭助）西岡の使者（志水辰三郎）渡邊幽次（御橋公）仲人（藤輪和正）解說（木村太郎）効果（寺田太郎）放送指揮（青山杉作）出演（劇團新東京）

遠山滿の一座　あす乘込み

遠山滿、小原小春一座の大劍劇團一行六十餘名は既報の如く十七日入港の香港丸で乘込み十八日初日

イデオロギー映畫について（下）

結城準一郎

プロレタリアの政治的任務を除外した、扇動的性質を持たない原作であつて、映畫であつて、それがプロレタリア的作品でありイデオロギー映畫として認められるであらうか。イデオロギーでなく、反省さす所に藝術價値があると謂はれる氏の認識は、三百年も昔ロバートオウエンの相互扶助論の實行的な一つの事實、寄附金受附所設置によつて、不足なる事が立證せられて居るではないか。

私は此の映畫に於ける氏と同じ事實によつて、別な政治價値と謂ふもの、藝術價値以外に認識する事が出來るのである。

その一つが藝術消費者としての觀客に植えつけ得た大きい社會倫理の觀念は、何等かの形によつて世紀に對する其の見解を包んで居た矛盾を透明に導くに役立つと云ふ法則化された一事實の助勢が政治的價の一つでなくつて何であらう。

時代風潮は一つの小さき事實の大衆への波及性を法則化して居ると謂ふ事を認識せなければならない。

もう一つは、彼女の行使したラストシーンの暴力的行爲を觀客の誰が否定したか？。

プロレタリアの行使する暴力の總てが否定せられて居る中に──何が彼女を──に於ける彼女の暴力行爲を誰が否定したか？

こゝに最も大きい政治的價値の一つ、暴力に對する倫理の正常なる認識を觀客にしつかりと植附けて居るのである。

ソレにはあのぼう大なる暴力考によつて暴力の倫理を正理附けて居る。しかし映畫化された──何が彼女を──に於ては、それに對する効果は百パーセントと謂はねばなるまい。

ここに極大衆の支持する映畫の本質と、それにをり込まれたイデオロギーの本質の合流が見る事が出來るのである。

次に私は昨夜──何が彼女を──を見たと謂ふことを知つていただきたい。

貝殼一平大會と日本橋の週間　階下 三十錢券　御一名一枚限　●切り拔き御利用下さい●　──十一日より十七日迄──　・・大日活・・

滿洲日報

春秋社新刊重版書

目錄進呈

東京日本橋區吳服橋 春秋社 振替東京二四八六一

石川三四郎譯

全法曹の生ける經典!!

第一篇 人祖篇

▼菊判三五〇頁 ▼挿繪二葉挿入 ▼定價貳圓五拾錢 ▼送料十四錢

〔著者序文の一節〕數年以前『世界新地理』といふ長い仕事の最後の行を書いた後、私は、何時か、地球上の諸地方で觀察したやうな諸時代變遷上に於ける『人』を研究し、私の到達した社會學的結論を確立して見たいといふ願望を表明した。私は新らしい書物のプランを立てた。それは土壤だの、氣候だの、總て歷史の出來事が成就された全環境の狀況が展示され、『人』と『地』との協調が表明せられ、民衆の行動が大地の進化との調和的因果關係に於て發明されるやうなプランである。本書は即ち今私が讀者に提供するところのそれなのだ〔略目次〕▼人類の起原▼地的環境論▼勞働論▼晩熟の民族▼家族・階級・部落▼歷史の分割とリヅム▼エリゼ・ルクリユ小傳▼ルクリユ兄弟の學問の價値

訟庭論草

最新刊 國民大會事件

—菊判七〇〇頁・定價參圓・送料廿四錢—

『訟庭論草』は、實に花井博士が、その四十年の久しきに亙る法曹生活に於ける業績を網羅せるものであり、既に刊行せるもの『滿鐵事件』『京都豚箱事件』『シーメンス事件』の三冊。いま我社は博士に乞ふて玆に『國民大會事件(燒打事件)附、軍事議會史要』を公刊する。本書は日露戰役後其講和條約に憤激して起りたる國民大會事件の辯論を記述せるもの。附するに、當時の議會の記事あり、外交の記錄あり、以つて日露戰役の顚末及びその時代の多端なる國情を細大漏らさず知るを得べく、いま日露戰役廿五周年の記念せらるゝ時、又ロンドン軍縮會議の結果に關し是非の論喧囂を極むるの秋、偶然乍ら本書の刊行を見るは寔に意味深き事と謂はねばならぬ。

法學博士 花井卓藏著

既刊三冊 (書店に品切の時は本社へ御申込) 内容見本進呈

- 滿鐵事件 (附)陪審法案について 菊判四八〇頁
- 京都豚箱事件 (附)鷄肋集 菊判七五〇頁
- シーメンス事件 (附)詒癡符 菊判六〇〇頁

定價(各)參圓 送料各冊廿四錢

萬人必讀の社會讀本!!

高田種雄譯

印度全民族から父と仰がれ、滅び行く民族に再生の光明を與へつゝある聖雄ガンヂー。その存在の餘りに偉大なるゆゑに、その運動の餘りに力強きために、遂に英官憲の捕ふるところとなりし彼。彼はいかなる人? 彼の把握せる思想はいかに? 今や世界の耳目を一身に集めつゝある問題の人ガンヂーの思想と人格の一切は此の全集につくされて眞に完全だ。

最新刊 自叙傳(上)

▼四六判四四〇頁 ▼定價貳圓 送料十六錢 ▼下卷七月發賣

既刊三冊

- (1) 人格篇 四六判二六五頁 價壹圓五拾錢 送料十四錢
- (2) 無抵抗篇 四六判三七〇頁 定價貳圓 送料十五錢
- (3) 非物質文明及肉體篇 四六判二四二頁 定價貳圓 送料十四錢

娼妓解放哀話

沖野岩三郎著

何と朗らかな搾取のイデオロギイ

▲遊女勤メノ儀ハ、第一僞ヲ專トシ、カリソメニモ、誠ノ心アルマジキ事。▲美男、大通、心意氣ノ面白キ客タリトモ惚レル事ハ停止致シ置候段、此ノ儀ハ屹度相愼ミ申スベキ事。▲醜男、ひげ武者、老人、梅毒カキノオ客ナリトモ、金澤山ノ方ハ惚レル様ニ見セカケルコト▲朝夕ノ食事ハ控ヘ目ニ致シ、客ノモノヲタント食ベ候ヤウ心掛ケル事。▲客人歸リテ後ハ無益ノ酒ヲノム事ハ停止イタシ候コト。▲召抱ノ砌、代金相渡セル上ハ、年明ノ日マデ主人ヨリ一錢ノ合力モコレナキ間、左樣心得精々主人方へ金ヲ過分ニ取リ入レルヤウ心掛ケル事。▲衣類夜具頭ノモノ其外諸道具殘ラズ拵ヘカタ致シ候ニ就テハ、萬事客人ニネダリ掛ケ、朋輩ニマケヌヤウ氣ヲツケ、借金出來候事ハ毛頭考ヘ出スマジキ事。▲定メ通リノ仕着セハ地合アシク、値段ノ安イ品ヲ與ヘル故、上等ノ衣類ヲ拵ヘデナク、仕着セハ安物、故使用致スヲ恥トスル心得、早速ヲ除ケ候ベキコト。

—(以下略)—

—その昔の吉原掟の一節—

新刊「娼妓解放哀話」中の文獻、實に人を喰つてゐるではないか

かつて中央公論誌上に連載された「娼妓自廢九百八十七人」の記事は、滿都の子女をして泣かしめた慘鼻不合理、これより甚だしきはない。それは、文明人の良心に於て、何よりも先に淸算しなければならぬ矛盾の世界であるからだ。今、一卷の書物に纏めて世に送る所以である。

四六判並製三百八十頁 口繪寫眞八頁、いづれも珍しがたき文獻

定價 一圓二十錢 送料內地八錢

珍奇稀有の文獻「吉原掟」を引例し、自由廢業の由來と廢娼運動の歷史を細叙し「東雲のストライキ」の眞相を說話し、此の聖戰に參加せる幾多の戰士が五十年の奮鬪を錄し、所謂「自廢九百八十七人」の哀話を加筆訂正して、此所に日本民權史の一部としての娼妓自廢の歷史は完成された。惠まれざる悲しき同胞の自ら起きんとする意氣に泣け

リンゼイ判事著 原田實譯 友愛結婚 八十五版 定價一圓八十錢

貴司山治 ゴー・ストップ 20版 定價1圓20錢

東京驛前丸ビル五階 中央公論社 振替口座東京三二四番

建築工事設計監督 構造計算鑑定 宗像建築事務所 工學士宗像主一 大連市連鎖商店街廣小路 電話三一九五番

社説

新酒は新しい革袋に盛らる

新らしい革袋には新らしい酒を盛らねばならぬ。新らしい酒を古い革袋に盛つてはならぬし、また新らしい革袋に古い酒を盛つてもならぬ。新らしい酒は是非とも新らしい革袋に盛らねばならぬ。

◇

滿鐵も仙石總裁就任以來、久しい間の問題であつた職制が改正され、分課の規程なるものが更新せられた。これ取りも直さず新らしい革袋が出來たものといはねばならぬ、十二部制より成る新職制に對し、それ〴〵人事の異動が行はれた。これ新らしい革袋に新らしい酒を盛つたものといふべきであらう。

◇

滿鐵、今次の新職制は理路井然その分課は極めて明瞭確然たるものがあるやうである。これ所謂合理化の要求するところを如實に行つたものといふべく、これによつて若しも能率が擧らず、事務が簡捷に行はれぬならば、それこそ新らしい革袋に盛つた新らしい酒が新らしくなかつたといふことになるのである。

◇

組織を生かして行くものは人間の能力である。理路の井然たる職制のうちにあつて滿鐵の社業をして生命あるものたらしむるには、今次の異動によつて夫々みたしたところの仕事に生氣あらしめねばならぬのである。すなはち新職制に充當せられたるところの各自が大なる責任を以て社業の遂行に努力せねばならぬことになる。

◇

それには全滿鐵社員が協戮一致社業の遂行といふことに努力せねばならぬのである。今次の改正は統制機關、實行機關、檢査、考査の機關等、その仕事の性質によつて紛淆を來さぬやう用意の充分なるものがあるやうである。されば各社員各自の持場々々を嚴密に守り、その責任を負擔するにおいては遺憾なきを期するならば社業は期せずして達成せられることになるのである。

◇

仙石滿鐵總裁が今次の如き職制改正を行ひ人事の異動を敢てする所以のものは滿鐵財政の困難とか又は他の何らの理由に存するものでないのであつて、たゞ特殊使命を有する滿鐵の社業を如何にして遂行するかといふ一念にあつたものと思はれる。それには先づ第一に人氣を新にすることを必要條件として新らしい革袋を造り、それに新らしい酒を盛らんと苦心慘澹だつたといふべきであらう。

◇

モノ久しきに亘れば人心を倦怠せしむることあるは全く免れぬところである。氣分を一新するといふことは如何なる場合にも必要であらねばならぬ。必ずしも是非善惡を云々するのではない。が併し更始一新といはんか、とにかく氣分を新にせねばならぬ。この氣分の問題は必ずしも理窟ではない。理論を以て裁くことの出來ぬところのものである。

◇

氣分を新にし理路井然たる職制によつて協戮一致、社業の遂行に努力せんか、行くとして可ならざるところなきを得るであらう。これ恐らく仙石總裁の所期するところであらうと思ふ。仙石總裁とて必ずしも出來得ぬところを社業に向つて要求せんと欲するものではあるまい。社業の遂行に向つて專心努力するならば寧ろ平々凡々、その日その日の業務に精勵することを要求するものであらう。

◇

要するに新らしい革袋は造られ新らしい酒は盛られた。これを以て社業の遂行に努力せんか所期の目的は達成せられぬといふことはない筈である。ここにおいて吾人は協戮一致、滿鐵全社員が總裁の意の存するところを領得し國家のため滿鐵のため滿蒙の經濟的開發に粉骨碎身されんことを望まざるを得ない。

平漢線の南軍敗兵・隨意に漢口に歸還
市中の物情漸く騷然

【漢口十六日發電】平漢線方面の中央各軍の士卒は隨意に續々歸還し當地停車場附近及び支那街一帶の各旅館はこれ等の士卒で一ぱいで市中物情騷然、夜間の戒嚴特に嚴しくなつた尚平漢線郾城と聖山間の鐵橋は十四日夜半西北軍に破壞され電信電話不通となり昨日當地發急行列車は本日駐馬店より引返し負傷兵四十餘名後送されて來た

洩らすに至つたので西田總領事は韓、閻双方に在留邦人の生命財産保證を要求すべく講究中である

大敗原因は楊軍背叛

【漢口十六日發電】平漢線中央軍總退却の原因は西北軍に寢返つた楊虎臣第十七師が突如徐源泉軍の側面を衝き大損傷を與へたゝめで狼狽した中央軍第四十七、第四十四兩師も宋哲元、張維璽兩軍に擊破され多大の損傷を受けた

中央軍から總攻擊令
兵力は十萬

【漢口十六日發電】粵漢線沿線の中央軍及び廣東軍並に江西にある第十八師に對し武漢行營より本日總攻擊令が下つた行營參謀長賀國光氏は督戰の爲め本日前戰に向ふ筈であるが廣西軍を中に挾むこれ等中央軍は四、五、六、九の各路軍兵十萬である

濟南居留民保護要求
攻擊開始か

【北平十六日發電】韓復榘氏は外人居住の關係から閻錫山氏の濟南攻擊は困難だとたかをくゝつて強硬な主張をなし引渡し交渉は二向埒があかぬため最近閻氏は妥協に見切りをつけて攻擊開始を決意したらしく濟南居留外人保護の責任は山西軍これに任ぜずとの口吻を

江北の戰は北軍有利
氣候が戰況に重大影響

【天津特電十六日發】河南東部の南軍失敗に對し萬選才氏の部下の一人は次の如く語つてゐる

歸徳碭山一帶は砂地で空氣乾燥し南方人にはこれが第一の痛手であつた、彼等は草鞋がけなので連日の炎暑に脚がヒリつき苦しんでゐた、これが爲め鼻血を出す者が多く北方人の土地慣れに較べて戰はない前から六分の敗因を有つてゐた、それに南方人は米飯を常食としてゐるのに蔣介石氏は開戰以來麵食を給したので兵卒はこれに堪へられず病氣に罹つた者が多かつた、江北の戰は何と言つても北方人のモノだこれに反して北軍が湖南江西への沼澤地帶に進むと氣候不慣れで眼病を患ふ、民國九年吳佩孚軍が衡陽から退いたのはこれが第一原因であつたと

研究會常務委員の意見交換

【東京十六日發電】貴族院研究會は十六日午前十一時から常務委員會を開き先づ陸相問題につき意見交換の結果

宇垣陸相の辭任を政府が前例のない手續きして迄留任せしめた理由は諒解に苦しむ殊に陛下の副署をなすべき國務大臣が勅任官の無任所大臣と言ふはおかしなものである

と言ふに意見の一致、次に勞働組合法案に關し打合せの結果、政務審査部の活動を促し內務省、學者實業家、勞動團體の意見を聞いた上態度をきめる事とし十二時散會した

ロシヤ失業者九十萬人

【モスクワ十五日發電】勞農政府公表の統計に依ると失業者現在數は九十萬人で昨年同期に比し半減し失業者の大多數は年頃の婦人、就職の經驗なきもの、不熟練工で工業中心地に失業熟練工は一人もゐないと

若槻全權一行入京の日の警戒
鐵道省、警視廳と打合せ中

【東京十六日發電】若槻全權一行は十八日午前九時東京驛着入京するが東京驛は過般の財部全權歸京當日よりも一層混雜する見込みで鐵道省東京鐵道局では警視廳と打合せ中であるが當日全權一行は十六列車後部より四輛目に連絡した一等車に乘り込み停車位置はこの一等車が皇族乘降口前にすることになつてゐる、當日の驛內警戒も嚴重を極め午前八時より九時迄は一般入場券の發賣を中止し皇族乘降口を中心に繩を張つて全權一行の家族、閣僚、新聞通信記者、寫眞班の外は出入を斷り一行は皇族乘降口から中央出入口に導かれることゝなつてゐる

北野丸の入港遲る

【大阪十六日發電】十七日神戸に歸着する若槻全權の乘船北野丸は昨夜沖繩近海で暴風雨に遭ひやゝ難航を續けた爲め豫定より數時間遲れ正午過ぎ入港となる旨無電あ

各地の戰況

【天津特電十六日發】十五日朝迄の各方面戰況次の如し

平漢線　南軍は湖南の形勢に動かされたものか或は西北軍の增援隊が進んだものか不明だが去る十一日頃から遽かに退却を始めた、徐源泉、王金鈺軍の不和說、楊虎城軍の寢返說は北軍の宣傳であつた北軍は鄧寶珊、張維璽、田金凱、孫連仲等の各軍勢に乘じて追擊中で早くも十五日朝は大石橋を破つて郾城を占領したと傳へらる此方面は南軍勝をつゞけてゐたのに形勢全く逆轉である、因みに河南で有名な樊鍾秀氏は戰死し同軍は馮派の鄧寶珊氏が指揮し最前線に立つてゐる南軍は武勝關に據るのではないかと見らる

隴海線　既報の如く蔣介石氏は數日前から野雞岡等の陣地を放棄し徐州へ向け退却を開始した、十五日朝歸德は北軍の手に歸したと傳へられてゐる、北軍は漸く交綏狀態から追擊に移り、鄭大章軍は碭山から孫殿英軍は馬牧集へ、それ〴〵迂回して南軍の退路を絕たんとしてゐる、鹿鍾麟氏は自ら歸德に立つて追擊を指揮し蔣介石氏は徐州か或は蚌埠に於て最後の勝敗を決せんとするが如くである

山東西部　石友三軍は曹州を陷れ隴海線と聯絡を取つて濟寧、兗州に陳調元軍を壓迫し[illegible]氏は既に濟南に置いて[illegible]及一切の荷物を徐州か[illegible]運んだので此方面を[illegible]ものであらうと見られ

津浦線

暑中休暇前御諮詢手續

【東京十六日發電】若槻主席全權は十七日正午神戸入港同日午後八時三十八分神戸發列車で東上十八日午前九時東京驛着歸京するが當日は濱口首相以下各閣僚東京驛に全權を迎へ全權は直ちに宮中に參內、天機を奉伺し歸國の御挨拶を言上し午後一時首相官邸に開かれる臨時閣議に臨み濱口首相以下閣僚より諒解を受けた後ロンドン會議の經過、交渉の顛末につき詳細說明をなす、而して十九日は若槻全權は單獨又は財部海相と共に再び參內會議の經過を委曲上奏する斯くてロンドン條約樞府御諮詢奏請の準備は完了する譯で谷口新軍令部長のロンドン條約に基く國防計畫樹立の見込み立ち次第政府は暑中休暇前に樞府審議終了の意向を以て取急ぎ諮詢奏請の手續を採ることゝなつた

海外發展策拓務省にて審議
ブラジル事情を聽取

【東京十六日發電】拓務省は失業救濟並に國際貸借改善に資する爲め移植民並に海外拓殖事業の積極的發展策を講ずる事となり十六日午後三時から拓相官邸に拓務外務兩省聯合協議會を開き拓務省松田拓相、小村次官、外務省永井政務次官、吉田次官以下出席梅谷海外組合聯合會理事のブラジル觀察報告を聽取したのち海外發展策に關し種々審議した

新森林組合令
近く朝鮮に公布

朝鮮における森林組合は郡を單位として現在二百五組合あり黄海、平北、京畿、全北、慶南の五道に[illegible]

とも八月中には公布の運びとなる模樣である【京城特信】

東北省の鐵道政策
三大幹線決定

東北交通委員會では葫蘆島築港竣工後における東北省鐵道政策の重點を左の三點に置いて充實せしむることゝなつた

第一　葫蘆島を起點として北寧線打通線、洮昂線、齊克線から黑河に至る線

第二　安東を起點として通化、海龍、敦化を經て同江に至る線

第三　錦州を起點として義州、朝陽を經て熱河に至る線

階級的立法と反對を表明
勞働組合法案に對し經濟團體の意見草案

【東京十六日發電】東京商工會議所並に日本工業倶樂部共同主催の京濱二十八經濟團體の勞働組合法案に關する聯合協議會は十七日午後二時より東京商工會議所に開催特に事實局長官、鐵道省現業調查課長、遞信省郵務局長、陸軍省人事局長海軍省艦政本部長等傍聽し右決案に對する共同意見を決定するが共同意見草案左の如くである

勞働組合法制に關する社會局案を見るに

一、本法案は產業の盛衰と一般勞働者の利害とを顧慮せず一部勞働者の組合のみに特殊の地位と保護を與へんとするものにして歐米諸國にても殆んどその類例なき極端な階級的立法と言ふべきのみならず現在の組合は殆んど過激なる主義精神の下に成立せる實狀に鑑みれば我國の社會制度經濟組織と相容れざる主義精神を法を以つて容認するの結果を生ずべし

二、本法案に對しては贊意を表する能はざるを遺憾とす組合法制定については政府はよろしく我

產業の前途に暗影を投ぜず且つ勞働組合の健全な發達を期する樣されたし

危機に立つ獨逸の財政々策
ギルバート氏の報告書

【ベルリン十五日發電】ドイツ賠償金問題は國際決濟銀行の設立を見、管理委員の手を放れたので管理委員長パーカー・ギルバート氏は本日最後の報告書を提出したが氏は右報告中に左の如くドイツの財政々策を非難した、

ドイツ經濟力の恢復はドイツ國民の大勢力によつて出來たものだがドイツの財政々策は當を得て居ないドイツは遲期することなく直ちに非常な奮鬪的な財政改革策をとらねば一般の信用及び國民經濟全體を危くする樣な時期に至つて居る、ドイツ外國貿易の發達及び輸出入の均衡は今後の商業發達を確實に期待せしめ非常に高い標準に達して居るドイツ輸出合計は過去五ケ年間一年に約十億マルクの割合にのぼり輸入の減少は過去二年間の農業收穫改善により食糧品輸入の減少によつてあらはれて居る

尙ドウズ案實施期間の賠償金支拂額左の如くである（單位百萬金マルク）

國	金額
佛	三、九三九
英	一、六五四
伊太利	五五五
ベルギー	五二七
ユーゴ	二七五
米	三〇〇
日本	四五

南京政府の蒙古懷柔政策
蒙古代表會議の結果は如何（2）
ハルピンにて　一記者

喇嘛の出現した時は必ず時の主權者はその政權を喪失する清朝袁總統、吳佩孚將軍、故張作霖大元帥皆然りだと喇嘛は政權喪失のバロメーターとなつてゐると豫言するものがあつた、故張大元帥が喇嘛を招致し蒙古懷柔に利用せんとした如き今や南京政府は喇嘛喇嘛こそ會議に招待はしてをらぬが蒙古王族代表を集めて清朝が實施して來た「蒙古盟旗制度」の改革[illegible]

を主眼として蒙古代表會議を開催したのである

◇

塞外（漢民族はさう考へてゐる）民族の歸順を天下に周知せしむることは支那統一を國民に示す生きた見本となるのである、反蔣軍が蜂起して政府の基礎に龜裂が生じてゐる今日でも面子を尊重する中國としては蒙藏懷柔の手段を國民

る「塞外の民まで中央政府に歸順した」といふ一事は政府の矜持として有力なものとなるからである然し民國革命二十年今はその標本である、三民主義が旗竿だけではある全省支部を風靡してゐるが、對蒙政策の根本に立ち至つては清朝の舊套を脫せず依然たるものであり何等驅邪的なものゝないのは心細い、然らば清朝の政策はどうであつたか

◇

清朝對內外蒙古との史觀的問題は必要がないから別として清の太宗が察哈爾を討伐して蒙古を服しその勢力を分割するため部長制を採用して八旗となし貝勒、貝子、公爵吉を設けて小黨分裂の制度としたが、外蒙も亦攻略の後[illegible]

金融組合の資金增加は有望
各地の好績によつて

金融組合は設立後一年半の[illegible]順調な成績を擧げ關東廳[illegible]百萬圓のうち七十二萬圓[illegible]十八萬圓は豫備金として保管）は各地組合にて大[illegible]れ殊に大連（十三萬圓）[illegible]六萬圓）奉天、鐵嶺の如[illegible]合では殆ど全額まで貸付[illegible]る、そこで關東廳として[illegible]加につき相當考慮を拂つ[illegible]手薄を訴へてゐるやうな[illegible]西山財務部長の如きは大[illegible]低利資金の融通を受けた[illegible]意向を有つてゐると傳へ[illegible]そこで早晚何等の形に於[illegible]加案が具體化するであら[illegible]てゐる

退職慰勞金六百萬圓に上る
退職當日の本俸で計算

司法復活要求

【東京十六日發電】司法[illegible]日朝省議を開き大藏省の[illegible]する復活要求額を左の如[illegible]全國刑務所の材料費

看守給與

諸雜件費

合計

小泉遞相西下

鈴木大將に叙勳御沙汰

露支會議前途悲觀

尙友會の役員

三浦局長の初巡視

貨物專門語の共通交渉

標金奔騰
大連筋の買進み

糧米輸出禁止
間島各縣に特令

支那側桝寸業者救濟請願

京城から實業視察團の來連

滿鐵特別賞與

菱刈軍司令官
昨夜入京す

口總督來連

正金支店長西山氏榮轉
後任は鷲尾氏

大連は一年半
來月上旬赴任

人事

大阪株式

東京株式

神戸米穀

商品

錢鈔

現物後場

定期後場

特產

滿日地方版

奉天

事務引繼整理で 滿鐵ゴッタ返す 十五日の日曜も出社

奉天鐵道事務所の事務引繼は整理委員準備委員等で着々進められ十五日は日曜にも拘らず轉勤社員全部出社して帳簿の整理等を行ひゴッタ返してゐた猶運輸事務所に居据はるものは元旅客係金田、松澤、大竹、鶴田、貨物係松木、野田、庶務係吉村等の諸氏、車輛事務所には青木所長を始め大橋、染谷、內奈等の諸氏で保線事務所は十五日まで未だ決定してゐないその他配置未決定の所員は當分準備委員として在所し漸次各方面に配置される模樣である

排球大會で 彌生優勝

奉天體育協會主催アマチュア排球大會は十五日午前八時から醫大コートに於て開催された參加チームは五團體で體育協會から優勝杯を贈り毎年一回大會を開くこととなつてゐるが本年は彌生小學校奮戰し對滿中の決勝戰で三對零で彌生校優勝し榮ある第一回の優勝杯は同校に授與され午後二時半頃盛會裡に解散した、猶その成績は左の如し

彌生小 三（二一―八、二一―一四、二一―七）〇 體育協會
彌生小 三（二一―一三、二一―一五、二一―七）二 滿中A
敎附小 二（一七―二一、二一―一五、二一―一五）三 滿中B

決勝戰
彌生小 三（二一―一〇、二一―六、二一―八）〇 滿中B

練習試合
醫大 二一―一五 彌生小

漫談と音樂の夕 十七日春日小學校で

探偵小說家甲賀三郎氏、テノール獨唱黒田進氏、ソプラノ獨唱關種子ピアノ伴奏君島愛子兩孃等は大連に於て漫談と音樂の夕を催し多大の好評を博してゐたが奉天では十七日午後七時から春日小學校大講堂において開催する由で入場料大人一圓、學生子供五十錢

本年初めての暑さ

奉天も遂日暑さが加はり十五日の日曜の如きは日本晴の好天氣で更に氣溫增し華氏の九十二度三といふ本年に入つて最初の暑さを示したがお蔭で待ち構へてゐた河童連は吾も吾もとプールに詰めかけ午後は家族伴れも多數出かけ二千餘名の入場者があり近來にない賑ひを呈した

町の便り

敎育研究會主催運動競技會は十五日午前九時から敎事グラウンドに於て開催されたが燃えたつ樣なグラウンドで陽光を浴び何れも大奮戰して盛況を極め午後二時頃閉會した

◇

十五日朝六時半頃小西關大十字街邦人經營三五洋行から出火、一棟を全燒して同五十分鎭火した、原因失火損害取調中

◇

奉天倶樂部の家族會は十五日午前十時より公會堂に於て開催、午前中總會を終へ午後家族會に移り模擬店、餘興等で盛會であつた

◇

奉天警察署の拳銃射擊第二習會は十四日から砂山附近で開催され十五日終了した

◇

奉天署管內接客業者に對する健康診斷は十四日無事終了

哈爾賓

開所以來勤續の 軍司氏 『今後も宜しく』

滿鐵の職制改正と人事異動で十五ケ年勤續の小林九郎勸業主任と軍司義男庶務主任、吉原大藏參事が勇退し石原運輸課長は所長代理として十四日事務引繼を了へた、尙小林主任の惜別宴は廿一日開催する、軍司義男氏は語る

滿鐵事務所の開設以來十有餘年在勤して來たが、其間庄司、古澤、築島の三所長に仕へ無事職責を勤めて來たのは各位の御援助の賜ものと厚く感謝してゐる老骨なほ餘生あり大に將來とも萬分の一でもお勤めする覺悟で、貴紙を通じて皆さんによろしく

日支の棋戰

滿鐵事務所を中心に支那側東支職員の碁客を招待し十二日理事公館で烏鷺を鬪はしたが、東鐵からは沈瑞麟理事も出席し滿鐵側は國際下月初段の出場で盛會であつた

濱江雜俎

オデッサ領事に任命された田中領事夫妻は十三日午前八時來哈、軍司氏宅に寄寓し十六日出發

◇

東鐵電話局では東部線葦紗河の附近一帶の電話線を修繕

◇

市政局は東鐵に對し毎日三貨車の薪を住民のため運轉方を申込んだ貨車は米國式ボギーである

撫順

榮轉の山西、中野 兩氏數々の功績 惜別裡に近く大連へ

山西前炭礦長は地方部次長に榮轉近く離撫の筈であるが、氏は大正十四年三月梅野礦長時代次長として來任、昭和二年七月炭礦長に榮進撫順に在る事實に五年四ケ月、その間殘した業績は實に偉大なるものあるがまづ特筆すべきは炭礦の「經濟化實務化」を計り現時炭界の最も要求する「石炭の原價引下」を斷行、採炭作業の劃期的機械化、電化を計りスタフオルガニゼーションの樹立、世界的大事業たる製油工場の建設等滿鐵鑛業史上大書すべきものを殘した。

◇

本社總務部考査課に轉じた前炭礦庶務課長中野忠夫氏は昭和二年十一月赴任以來炭礦並びに地方諸問題に對しては至誠と熱とを以て當り優良華工制の樹立、支那町散在法人不動產問題解決、大衆の利便を計るため市場會社の改善、輸入組合設立、初等敎育機關完備を計るため新屯小學校、永安臺幼稚園、普通學校新設、體育奬勵のため西公園プール、永安臺道場その他撫順神社拜殿、公會堂新設等幾多の業績を殘し山西礦長と共に袂を連ねて撫順を去るに就いては一般から非常に惜まれてゐる

離別の……哀愁 山西氏の挨拶

山西前炭礦長は前日來各採炭所を廻り別れの挨拶をなしつゝあつたが、十五日は午前十時半中央事務所階下にて從事員一同に對し「皆樣の一致協力に依つて五ケ年間大過なく且つ明るい氣持で仕事の出來たことを深く感謝する今や滿鐵炭礦部も世界的地位に躍進製油事業の如き亦今や萬國動力會議にまで認められるまで諸事業隆盛の域にある秋各員の一層奮鬪を祈る」との挨拶に對し年長者たる岡村化學課長は「多年指導、鞭撻された炭礦長と別れることは肉親の兄と別れるやうな氣がする」と全從業員を代表して答へ滿場水を打つたる如き惜別の情耐え難きもの漂ふ間に十一時右挨拶は終つた

市民は大に期待 築島新所長を迎へて

新任炭礦次長築島信司氏は明治四十四年山西前炭礦長と共に東大法學部卒業直ちに滿鐵に入社約十四ケ年間鐵道部にあり、大正十三年總裁室文書課長、同十五年地方部長に榮轉、從つて地方行政、鐵道運輸にも深き經驗あり、敏腕の士なるも山本前總裁當時ハルピン事務所長に轉じ比較的閑職にありしが、今回大滿鐵の最も重要なる炭礦部實質上の支配者として來任する事となつた、氏は沈着且つ計數にも長ずる人、今や炭礦としては諸事業及び地方施設遂行上氏に期待する事は頗る大で撫順の前途は頗る洋々たるものあると衆論は一致してゐる如くである

不逞鮮人 白世昌 犯行一部を自白

既報逮捕された不逞鮮人團の巨頭通稱白世昌こと朝鮮平安北道定州郡葛山面光東洞白洛疇（三二）は兩日前に漸く左記犯行を自供するに至つた

大正十一年陰曆一月頃寬甸縣に本據を有する不逞團の幹部となり爾來十餘年間部下數十名と六連發拳銃ブローニング拳銃等を擬し興京、通化、清源、撫順及び縣數千の良鮮農及び開原、鳳凰城、內鮮各地に亘り軍資金の名のもとに數千圓の金錢を强制徵收、一方不逞思想の宣傳をなしつゝあつた

撫順署でも彼等一味の關係する處頗る廣汎に亘るので十五日嚴重なる付添のもとに奉天總領事館に押送したが不逞團一味最近の動きを調査する上に頗る重要犯人と目されてゐる

兩グラウンドで― けふ野球大會 午前九時から一齊に開始

撫順の夏祭の當日たる今十七日午前九時より永安臺本グラウンド及び東鄉グラウンドにおいて參加十三チームを網羅する春季野球大會が開催される、組合せ次の如し

◇永安臺球場
△自午前九時至十二時（機械工場對中學）
△自午後零時至三時（調査對市中）
△自午後三時至六時（庶務對工務）

◇東鄉球場
△自午後零時至三時（發電所對龍鳳）
△自三時至六時（古城子對運輸）

なほ不戰一勝組は東鄉、經理、運輸で近く日を選び決勝戰が行はれる筈

金州

警務課家族會

十四日警務課倶樂部において課員及び家族の慰勞を兼ね家族會を開催、暫し讌も出で夜は活動寫眞を映寫し盛會裡に散會した

合同浪曲大會 今夜小學校で

二世桃中軒雲右衛門、三條昌丈、鄰館宗家都一蝶の合同浪曲は十七日午後六時より當地小學校において開演すると

修養團講習會

十三日午前九時より金州婦人會主催修養團講習會は當地金剛寺において開催、上田講師より有益なる講話あり晝食後一同記念撮影をなし和氣靄々裡に散會した

長春

吾等の町を語る

長大線敷設に期待 當面、銀行家の反省を望む

長春取引所長 奧平廣敏氏談

長春の繁榮は何と云つても鐵道の發達に至大の關係がある、殊に長春の將來に最も重大な意義あるものは長大線の敷設である、長大線が敷設された曉には農安、扶餘方面の農產物は悉く長春に集中することゝなり長春はその中心市場となる、これに反して吉會線の完成は長春の經濟界にはさして好影響はなからう、旅客が多少長春を通過すると云ふやうなことはあらうが、貨物の動きにはさして變化はあるまい、滿洲には新設鐵道を增加すべき餘裕はまだ／＼充分ある、これ等鐵道の增加に依つて滿洲の經濟界は益々變化するのだ

◇

例へば東支鐵道の安達滿溝驛の如きは特產出廻りの中心市場と稱せられ、北滿の脂肪穀倉から出る特產は悉く茲に集中されたが呼海鐵道や齊克鐵道の完成に依つて最近は大打擊を蒙り、兩驛に根據を置いて大商店の支店、出張所代理店等は競つて他に移り中心勢力が無くなつて散在するやうになつた、滿鐵沿線でも開原の如きは奉海線に依つてその背後地を脅かされつゝある、この現象は新鐵道の建設に伴つて必ず起るもので、中心市場と他の地方とを平均するものである、長春の如きも今後鐵道の發達に依つて他地に奪はれてゐる繁榮を奪ひ還し平均する作用が働らくものと信ずる

◇

更に一言したきは銀行の整理問題である、中小商工業の振興問題に關連して整理問題、及び消費組合問題があるが、消費組合問題は消費者と云ふ立場からすれば尙大いに研究すべき餘地はあるがこの問題は關東廳の經濟調査會にも附議され目下夫々研究中であるから暫く措き、銀行の整理については餘り感心しない、それは諸銀行が何れも貸付金の回收に汲々として商工業者の立場を考へない嫌ひがある、好況時代に不良貸付の多かつたことは商工業者ばかりでなく銀行にも罪があるのであるから現在においては今少し整理の手をゆるめて無理なものは帳消しにしてやる位の態度が欲しい、現在の如き銀行の態度は豆粕から油を搾るやうなもので、しぼつた所で勢々一パーセントか二パーセントの油が搾れるだけである、それよりも商工業者の生きる道を考へてやつて、豆から油をしぼる方法を考へた方が賢明であらう

◇

現に銀行は貸付當時において擔保物件の處分に關して承諾書をとつてゐる筈であるから、例へば株券の如く擔保品がこれ程値下がりしない內に適宜處分して然るべきであつた、それをその當時は放任して置いて、昨今不況時代―擔保品の價格は下がる、商賣はガミ／＼と取り立てるのはあまりに酷である、銀行がかうした態度を採つてゐるから自然、邦人の商工業者は益々壓へつけて置いて、支那人にはどし／＼資金を融通すると云ふ結果になるのである、それでなくとも支那人に比し邦人は生產費で不利な立場にあるものを更に銀行側から壓迫されては到底競爭出來ない、銀行業者は大いに反省すべきであらう（寫眞は奧平廣敏氏）

大石橋

莊嚴なる式後 歡呼湧く祝宴 守備隊の創立記念日

大石橋守備隊の二十四回創立記念祝典は十五日午前十時より舉行された、好天氣に惠まれ當地の官民は勿論各地よりの日支招待客も定刻前既に練兵場に集合、肅然として整列せる大隊の將卒に對し高木隊長は式辭を述べ、河內地方事務所長來賓を代表して守備隊將士の勞苦と功績を稱へて感謝の意を表し次いで莊嚴なる分列式に移り午前十時三十分閉式、それより招待客は營內の見學等に時を移し午前十一時半祝宴を開き

高木隊長

の挨拶に對し日本側來賓代表營口關本地方事務所長、中國側來賓代表海城縣知事の挨拶あり、荒川營口領事の發聲にて獨立守備隊の萬歲を三唱し酒宴に移つた來賓は楊柳繁る綠陰の下の模擬店に陣取り日支歡談沸くが如くであつた、その間兵士の假裝行列、諧謔大角力相撲等あり四時過ぎ餅撒きを最後に五時頃散會した因に當日來賓の重なる人々は荒川領事、營口市政公所長、同公安局長代理、海城縣知事、蓋平縣知事代理、營口關本地方事務所長等であつた

郵便局に自轉車を備付

從來大石橋郵便局には自轉車の備へ付けなく不便を感じつゝありしが來る二十日より電報配達郵便物取集電話修繕等に自轉車を使用する事となり從事員は熱心に稽古をしてゐる、尙近日中紅旗街消費組合配給所附近に郵便函を設け同地方面居住者の便を計ると

廿日から野犬撲殺

來る二十日より七月十日まで大石橋警察署管內野犬撲殺の告示が出た、畜犬は警察署より交附された注射證票又は飼主の住所氏名を記載したる牌子を附けてゐない犬は野犬として撲殺すると

安東

工事區事務所 新設され小味淵氏所長に

今回滿鐵の職制改正に伴ひ從來の工務關係が地方事務所より分離し新たに安東工事區事務所が新設され土木、建築、經理、工事等が同事務所に包含される事となり、事務所長は前土木係長であつた小味淵氏が任命された

『感慨は深い』 榮轉の沖田氏

安東驛長沖田迅雄氏は本社鐵道部審査課に榮轉を命ぜられたが同氏は語る

滿鐵に入社したのが大正十年六月で前後九年間の內二ケ年半は奉天及び大連に勤務、後の六年半安東で御厄介に成つた時に印象深いものがある

と感慨深げであるが赴任期は未定である

軟式野球大會 今月下旬舉行

安東新報社では本月末を期して安東軟式野球大會を開催する筈で、各チームは既に大體の陣容を整へ盛に練習試合を開始してゐる、今年は連勝の貿友軍の陣容崩れ榮冠はいづれに歸するか豫想の出來ぬだけに興味深く殊に優勝旗並びに優勝盃の寄贈もあり盛況を期待されてゐる、詳細は近く各チーム代表參集し決定發表の筈

水泳部會員募集

安東水泳部では來る八月初旬を期して水泳大會を舉行すべく準備中であるが七月一日から左記要項で會員の大募集を行ふと

▲會費（全期間）一般は金一圓五十錢、滿鐵運動會々員は金一圓、學生は八十錢、小學校生徒及び幼兒は各五十錢

尙幼兒プールは今年新設されたもので廣さ十米突平方、水深は一尺五寸から二尺で附近の木蔭にはブランコと砂場を設備してある

長春

眞晝間の火事

十三日午後四時頃市內五番通九丁目木工場徵樹方より火を失し隣家に延燒し遂に全燒二戶半燒七戶を出し午後六時過鎭火した、損害は約五千圓

四事務所を新設 工事區―車輛―運輸―保線

滿鐵の職制改正で新たに四つの新事務所が設置されることゝなりそれ／＼事務所長の決定を見た

長春工事區事務所　所長　小林廣次
長春車輛事務所　所長　子安甚平
長春保線事務所　所長　村山末男
長春運輸事務所　所長　古川達四郎

土肥氏病む

滿鐵本社地方部庶務課長に榮轉した土肥頴氏は目下病氣入院中であるが全快次第赴任すると

北關夜話

今度の滿洲大地震で地方部庶務課長に榮轉した土肥現長春地方事務所長は今度の異動中出世頭だらふとの噂▲本年三十五歲の新進氣銳處である惡口屋の曰く土肥さんの榮轉はあの堂々たる大軀が預つて力ありだと▲まだある、名は體を表はすとか云つて土肥さんはその名の如く若いに似はず牛ドヒンである▲之も一應であるに相違ない▲美しい妻君の命令とあつて態々大連からドヒリンとか云ふ藥をとり寄せて毎朝塗つてゐたが今度は態々取り寄せるまでもないテ

營口

竊盜が橫行 刀で金網を切る

十三日午前十一時頃花園街滿鐵社宅四ノ二、四ノ五、四ノ八號の三軒に連續して竊盜侵入して家人又は近隣の者に發見され一物も取り得ず逃走したが何れも銳利なる刀を以て金網を切り開き居り同一人犯人の所爲と認めらる近來多數の鼠賊侵入の形跡あれば居住民の自警を要すと

旭蓮氏の 歡迎琵琶會 十八日營口座で 無料公開

筑前琵琶界の重鎭敎司法上山野浦旭蓮氏の來營を機とし旭雲會、旭相會、旭錦會は合同主催で大連、奉天、奉每、滿日各社當地支局後援の下に午後七時より營口座に於いて歡迎琵琶演奏大會を無料公開する

萬引支那人

十四日午後七時半頃二名の支那人が花園街田口商店に來りヅボン二枚を萬引して立去らんとするところを店員に發見され逃走したが一名は營口醫院前で警官に逮捕され他の一名は暗にまぎれて逃走した

四平街

時計の時間 記念日の調査

十日時の記念日に當地小學校では高等科兒童をして正午より午後一時まで郵便局前、滿鐵倶樂部前、消費組合前、北分配所前、地方事務所前、三角公園附近通行の日本人について時計時刻の正誤を調査せしめたが、通行人合計二百名中正確者七十四名、不正確者百二十四名、修理中二名で甚だしいのは十分以上も違つてゐた者もあつた、數字に示すと次の如くである正確者七十四名、不正確者百廿四名、內譯一分（二二）二分（一九）三分（二三）四分（九）五分（一六）六分（六）七分（二）八分（二）九分（ナシ）十分以上（五）修理者二名、合計二百名

遼陽

旅商團 早瀨氏を團長に 十五日出發

既報遼陽輸入組合有志の背後地旅商團については本社商工課も多大の援助を與へてゐるが愈々早瀨理事を團長とし九軒の邦人と店員、商業實習生等一行二十餘名が十五日午前七時輸入組合事務所前に集合十餘臺の馬車に商品を積込み夫々分乘して出發した

勤儉貯蓄に 活動寫眞 郵便局が主催 今夜公會堂で

遼陽郵便局では十七日午後七時から公會堂において勤儉節約の思想普及のため貯金保險及び郵便年金等に活動寫眞を應用し一般に無料公開すと、當夜のプログラムは

▲實寫「上高地」二卷、「白馬岳」一卷「第五回明治神宮體育大會」一卷▲新派劇「親」四卷、「近郊夜話」四卷、「新生」四卷

吉林

粟野公所長 地方課長 兼學務課長に

吉林滿鐵公所長粟野俊一氏は今回滿鐵職制改正に伴ふ異動で地方部地方課長兼學務課長を命ぜられた旨十三日附本社より通電があつた

衞生活動寫眞 二十六日上映

吉林居留民會では衞生思想涵養の目的で來る二十六日頃滿鐵衞生課及び東洋醫院後援の下に衞生活動寫眞を上映する、プログラムは左の如し

人類の敵（全四卷）最後の勝利者（全三卷）己を衞れ（全一卷）其他數卷

畑英一氏より謝狀

過般畑關東軍司令官薨去に際し、細野民會長は居留民を代表して弔電を發したが、之に對し十日遺族畑英一氏より鄭重なる禮狀が寄せられた

總領事夫人歡迎會

過般石射總領事夫人の招待を受けた吉林在住官民の夫人連は十四日正午より粟野公所長宅において歡迎會を開催した

邦人荒しの 竊盜逮捕

十四日午前十時半及び十一時の二回に亘つて竊盜犯人が逮捕された、犯人は山東省濟南府長山縣生れ傅恩訓（三一）及び蓋平縣第六區副福庄、馬興全（三四）と稱し日本人家屋專門の竊盜にて傅は去月十八日營口監獄を出獄（前科三犯）するや翌十九日より營口市內を始め各地を荒した末當地に入込み十二日夜半郵便局官舍出井元治方に忍び込み衣服靴等數點を盜み十三日杉本商店及び龍谷旅館にて未遂夜明け近く益濟寮に忍び込み竊盜を働いたが十三日夜徹宵原警部補以下巡查、巡捕、密偵等必死の活動を續けた結果最後の犯罪後僅に十時間目にして頭目傅及び馬の二名を檢擧した、衣類其他五六十點の多數贓品全部を擧げ得たが派出所內にて餘罪取調べ中である

鐵嶺

對抗陸上競技の 諸規定決る 期日は八月十七日

鐵、開、四、公對抗陸上競技第四回大會は愈々目睫に迫つたので主催地たる鐵嶺では十四日出場各地の代表者に出席を求め、午後一時から地方事務所樓上において下準備打合せ協議會を催した結果左の如く協定した

▲期日　八月十七日（入場式午前九時開始十時）
▲競技種目　八百米、百米、砲丸投、走巾飛、千五百米、三段跳、四百米、走高跳、圓盤投、二百米、槍投、五千米、八百米リレー
▲出場選手資格　（一）滿鐵社員の社報發表の日より鐵嶺在住一ケ月以上の者（二）社員外は居住屆提出の日より一ケ月以上在住のもの（三）歸省學生は參加し得ず
▲審判　審判長は滿鐵本社運動部より招聘し審判員は各地より三名宛を選出す
▲採點方法　普通競技は四、三、二、一、リレーは五、三、二、一の順序とす、若し合計點が同點の場合は一等の多きチームを以て優勝とす
▲選手人員　一競技につき正選手二名、補缺三名以內とす
▲出場競技制限　選手一名につき三競技以上出場するを得ず

其他は大體に於て昨年と大差なくルールは大阪朝日の運動年鑑を基本とし特殊の場合は審判長に一任する、昨年と相違してゐる點は選手の競技出場制限を行ふ結果、出場選手の範圍が非常に擴められ多數の選手を出場せしむる事が出來る

農作は 豐年見越

昌圖縣八面城附近を中心とせる今年の農產物作付反別は大略左の如く各作物ともに昨年に比し增加の模樣である（單位畝）

種別	作付反別	反別增加
高粱	一九八、〇〇〇	三、〇〇〇
粟	二三、五〇〇	五〇〇
大豆	八六、五〇〇	一、五〇〇
綠豆	一五、〇〇〇	―
小豆	一二、五〇〇	二、五〇〇
大麥	一〇、〇〇〇	―
小麥	一五、〇〇〇	三、〇〇〇
蕎麥	一〇、〇〇〇	―

今年の作柄豫想は、雨量頗る少なく播種期も非常に遲れたため昨今は高粱僅に二寸、粟大豆類も漸く一寸位の發育に過ぎぬが今後の天候が順調で害蟲の發生さへ無ければ豐作を豫想されてゐる

B組庭球戰 二十二日舉行

鐵嶺運動協會主催の庭球B組カップ爭奪戰は來る二十二日開催と決定した

權太氏を表彰

來る二十日滿洲神職會創立十周年が大連にて舉行せらるゝに方り鐵嶺神社の功勞者權太親吉氏を表彰すべく同氏に出席方の案內があつた

熊岳城

驛長更迭 石井氏瓦房店へ

熊岳城驛長石井忠一氏は今回の異動に依り瓦房店驛長として榮轉に決定の旨十三日社命あり、後任は萬家嶺驛長來任の筈、因に當地有志一同は十六日新舊驛長の送迎會を溫泉ホテルに於て開催した

瓦房店

對抗野球戰 瓦軍惜敗 十四對十五

瓦房店及び沙河口軍の對抗野球戰は十五日午後一時より當地運動場に於て開催した、當日天氣快晴且つ日曜のため觀衆非常に多く兩軍又善く奮戰したが、十四對十五にて沙河口軍に凱歌が上つた

ハンドカーから墜落 支人三名重傷

十日午後六時頃松樹驛北方一キロの地點に於て松樹保線丁場關係のハンドカー二臺にて品川工長以下二十名分乘引上途中支那人三名墜落瀕死の重傷を負ふたので直に瓦房店醫院に入院治療中である

一寸閑 随筆

瓦房店地方事務所長より公主嶺地方事務所長に榮轉した西村秀治氏は學務課出身ではあるが地方行政には非常に明るい▲且つ性快活雄辯人に接するに公平無私、內に嚴に外に寬に人の言を容るゝ亦吝ならずと來てゐるので實際一點の非難ない好所長であつた在職一年で去らるゝのは當地の損失だ好漢益々自重を祈つて置く▲大石橋に榮轉の山川驛長は先般新妻を迎へ、新修の家屋當に成らんとして入らずに赴任する事は稍遺憾だらうが、石橋の地亦君を待つ事切なるものあらん▲瓦房店機關區運轉主任より大石橋機關區長に一躍榮進したる齋藤輪之助氏は職務に熱心、その上詩歌、俳句、書道、謠曲等何れも敎師程度の修道を積み其の堂々たる體軀と相待て是亦石橋に異彩を放つだらう況んや運轉主任に新任の川西重作氏あるに於ておやだ▲瓦房店機關區長より大連機關區長に榮轉した吉留英熊氏は豫て大公方との交際ある愛犬家で人情味もあつた、在職七年公私の爲めに努力せられた事も多い一言感謝の意を表して置く

公主嶺

公取市況 六月上旬

公主嶺取引所の本月三日より十日に至る特產物取引狀況は月初大豆高粱共一齊に强勢を示したるも、大豆は依然前途案じに閑散高粱は銀の暴落を移して各限共昂騰を演じたる後銀の反騰に伴ひ漸落步調を辿り、旬末に至り大連の蹉りを眺め反撥商狀を呈し一元五角臺と高値を示現し前途硬調含みに越旬した、本期中の取引高は左記の如し

大洋建大豆百三十七車、同高粱七百九十一車合計九百二十一車にして本期間に於ける大豆高粱公定相場の最高低調は左の如し

大豆

限月	最高	最低
六月十五日限	二、三一一三	二、二二〇〇
七月十五日限	二、三五〇〇	二、二五三〇
八月十三日限	二、三七一五	二、二九一六

高粱

限月	最高	最低
六月十五日限	一、四六七二	一、四一六七
七月十五日限	一、五〇二五	一、四五〇〇
八月十五日限	一、五五〇四	一、四七五六

圖書館充實

公主嶺滿鐵圖書館では實生活上に必須なる參考圖書の蒐集と利用の便を圖りつゝあるが、昨年度御大典記念圖書館購入費として別途に一千圓の配付を得たるを以て相當圖書を充實しあれば一般の來觀を望むと因みに備付圖書の館外帶出は一回一册の規定を守り速かに返還し多數人の便宜を圖られたしと

開原

運動會の 採點法變更 守備隊側は出場を棄權

運動會に本年度の優勝軍と目されて居た守備隊側から選手の都合で對抗競技に參加不可能となり遂に棄權の餘儀なきに至つた旨運動會長に申出があつたので、採點方法もリレーは五、三、一點其他の競技は四、三、二、一點とする事に變更されたと

運動競技會に 五氏出場

敎育研究會主催の運動競技會の第三區出場選手豫選會は十五日奉天に於て開催、庭球部に川田、古橋、池田、久代の四訓導、陸上部に洪激員（ハードル、巾跳、二百米突リレー）參加のため十四日渉奉した

憲兵武道大會 出場選手決定

全滿憲兵隊武道大會は來る二十二日長春で開催されるので當地憲兵隊よりは辻出軍曹、中村上等兵兩氏出場に決したと

簡閱點呼施行 八月十三日

開原署管內における昭和五年度簡閱點呼は來る八月十三日開原小學校において高木第二大隊長により執行される事に決定したと

滿鐵職制改革と 植民政策上の考慮點（一）

涙速生

滿鐵今次の職制改革は、今しも日本に勃興した産業の合理化を實現させんとするにおいて、斷じ行人もが原則的に肯定せねばならぬ成行でありませう、尤も斯うした刷新策の必要は今日不景氣が生んで居る周圍の大勢に先だつて、滿洲經濟界の中樞たるこの大組織の首腦者が、逸早く實行すべき問題でもつたかも知れません、それは好景氣時代の浮華輕佻な趨勢が、平時に於ては夢想だもせぬ濫業の濫興を助長し、一朝

反動期

に襲來した打擊を深刻ならしめて居たからで、この風潮に驅られて滿鐵の一部に不健全な雰圍氣を漂はし、並びにその關與した多數の所謂傍系會社を抱へ込んで居たことは、恩惠の如くにして而も刷新の機會を遲延させたといへぬ事もありません、尤もこの點に就ては代々の滿鐵當事者も夙に之を自覺して、其の改善方法に腐心して居たやうであります唯かうした改革事項の常態として勢ひ多數の犧牲者を出さねばならぬから、成るべく此の犧牲の範圍を縮小する爲めに、積極方針に依つて社業種目を多端ならしめんとの計劃もあつたやうです、併し時代は急轉直下しました、昨年末からの一般的財界不振は、獨り日本のみならず、支那滿洲の諸市場をも加速度に疲弊させました、隨つて業務の廣況に亘る滿鐵の如きもこの際改むべきは猶豫なく之を改め、依つて以て組織の基礎を益々堅實に合理化させんとするに至つたので、縱し其處に職制改革のみでは安心すべきでなく、更にそれを活用する人の力が必要であるとしても、時代の

氣運に

適應して探らるべき第一歩だと評し得られるでせう併し私が注意したいのは此際犧牲となつた人々の前途に就てであります、滿洲在住者の多くが今猶サラリー・マンとして暮す外、他に轉職の途に乏しいのは事新しく述べる必要がありません、就中滿鐵會社の如き大組織内に生活する者に於て然りでありますが、而もそれが今次は相當多數に上つた、頭數にして幾百位の程度であつてもその背後に寄食する家族を合算すれば、幾千の大數に上るかも知れません、これだけの人員が安定し得るだけの職業が、社外の如何なる方面にもない事は明らかであります、尤も滿鐵は平素より溫室育ちと批評されるほど良待遇を從事員に與へて居り、更に退職手當の如きも相當好條件が規定されて居ますから、直ちに普通民間の失業者のやうな困難を感じないでありませう、隨つて私の遺憾に思ふのは決してさうした點ではありませんが、唯之等の人々の多數が折角永い滿洲生活の經驗を有しながら勢ひ

內地に

引揚ぐる外ないであらう事も惜む者であります、私は自身多年の一植民でありますが常に思ひを海外植民地に於ける安定法に潛めて居ります、海外移植それは日本の國情が夙に肝要視して居る問題であつて、目下滔々たる南米移住熱を喚起させて居る理由であります、併し南米のみがさうした問題の解決者ではありません、又然かく局限さるべきでないのであります、この意味から滿洲の如きは地理、人文、最も好ましい植民地でなければなりませんがそれが何うしても居着かない、古い在住者たる私の眼には、其處に行はれて居る驚くべき新陳代謝が映じます、而してこの新陳代謝は植民地と植民地との間に於てでなく、滿洲と母國との關係である事さながら守備軍隊の更代と一般であります、これは決してそれ自體に惡いことではありません、日本內地でも

都市と

田園との間に、若くは甲地と乙地との間に、人的移動は絕えず行はれて居ります、併し海外植民地の安定力は成るべく經驗を積んだ者の國外への永住に依つて、より强く深くなるのが常態であります、それが滿洲では餘りに薄弱であり、餘りに單調であります、殊に今の日本內地は一旦外に出た者を逆輸入するには、適當しない事情が多くなつて參りました、左ればとて滿洲で失職した者の行場は極めて少なく、次の機會を待つまでの遊食者には極めて生活費が高いのであります、私は嘗てブラジルに於て見聞しました地域の廣い求職の自由な同國の都市では、失業者が當面の生活を圖るに頗る便利であります、好景氣時代に都市生活に憧れた者も、不況が襲來すると容易に田園に復歸し得られるのであります、北米の如きは勞働者の爲に、デーアワーワークといつた就職口が少なくありませんが、それが今の滿洲には殆んど皆無であります、ツマリ一旦失職すれば爲す事もなく遊食する外なく、この遊食が相當高價であることなど、植民地としての缺點であります、左れば之を補ふ爲の途を開く事は植民政策上の要務であつて、滿鐵の如き大組織では、社會施設上の一項目だといへると思ひます。●

▲新刊批評▲

▲略說身分法學（中川善之助著）我々の實生活から生れて來た法律は私法であり、これを分けて財産法と身分法とにすることが出來る、しかも近代經濟思想の發達と、社會學の對象が經濟方面のみに向けられてゐるため財産法の理解力は相當世間的にも普遍してはゐるが、身分法は餘りにも世の中から知られなさすぎてゐる、しかも身分法を理解するがためには財産法上に習俗上のイデオロギーを明確に把握する必要がありとして著者は本書においてその社會學的說述に非常な努力を拂つてゐる、謂はゞ社會法學とも言ひ得られる一書でもある、そこにはあくまでも學究的な氏の熱が盛られ、生々として實際的な理論が躍動してゐる、從來、法律書に常に發見される字句の解釋のみに囚はれた死んだ理論はそこにはなく、身分法學の眞髓を理解させようとする氏の努力をはつきりと知ることが出來る、即ち第一章親族關係、第二章家族關係、第三章婚姻關係、第四章親關係、第五章後見法、第六章相續法、第七章遺言法に分つて明快に略說してゐる、近來の好著として推奨するに足る、著者は東北帝大教授として新人の學者である（二百九十頁、定價二圓卅錢、東京神田一つ橋通岩波書店發行）

山西瞥見記（二）

太原にて　萍生

嚴重な警戒

平漢線に乘車すると間もなく旅行券と名刺の提示を憲兵、巡警等が要求するが、正太線ではそれは一層嚴重で、物々しい行列をなして彼等軍警が旅行者の一人々々につき名刺を提示せしめ、職業旅行の目的及び旅行の順路等をうるさく尋問する、最後に護照（旅行券）を提出せしめる、若し護照なき場合は直ちに下車を命ずるといふ、自分の同行には北平の本願寺住持光岡氏等の佛教徒が多く、同氏が軍警に對し護照を示して佛跡探訪者である旨を說示されたため彼等は安心せしものゝ如く、荷物等の檢査もなく通過したが、普通の旅行者に對しては時々その所持品は固より身體檢査までする由である、この檢閱後列車が陽泉驛（正太線の中間部の大驛）にて山西省に入りし第一驛の發車に際し他の軍警により同樣の手續をなしたるのみならず、太原府に到着せし時は亦復憲兵巡警等多數來りてその行先及び目的を執拗に尋ねて、名刺及び護照の提示を要求した、同地方に旅行するには途中のみにても六七枚の名刺を强要さるゝこと覺悟せねばならぬ、更に太原府の城內に入らんとせば途中に軍警が立ち塞がりて前同樣の取調べをする共に所持品さへも調べる嚴重さである、城門には武裝せる軍兵と巡警が數名宛兩側にあつて監視して居る

不埒な局員

北平を出發するに際し、山西は土地不案內なので太原の知人に打電して出迎を依賴したのであつたが太原府に着いたら、偶然にも知人は他の友人を迎える驛に來てゐたが、自分の電報は見ないといふ、自分は北平のツウーリスト・ビウローに依賴して確に打電せしに何故に不着なりやと反覆せしに、近來の時局柄でか電報は殆ど不通である、然し北平なり太原なりで發電を依賴すれば何れも引受けながら更に配達されない、何故に配達されないかと發信局を追窮すると局員は確に發信せりと言ひ途中にての行違ひ等は不關焉と嘯いてゐる、聞く處によるとこれは自分のみでなく昨今は一般に同樣の厄に遭ふが、太原では通信の檢閱は極めて嚴重で、怪しいと見たものは直ちに沒收する、然らざるものも局員は檢閱に藉口して料金を着服し居るものもあるらしく、通常郵便物の如きも太原郵便局には十數人の檢閱係員が居り、一々開披して檢閱する、それで發送されるものは幸運であるが、場合によつてはその儘行方不明となるものも尠くなく、檢閱の際切手を剝奪し通信物を遺棄するといふ、だから封書よりは葉書の方が安全だは支那人ならでは出來ぬ藝當である。

先月開かれた 聯盟理事會の業績（三）

理事會で決定した點は

（イ）報告者ペルシヤと日英兩國が協力して三名の調査員を推薦理事會の承認を經る事

（ロ）ジュネーヴに各國代表より成る特別委員會を設けて右問題を時々研究審議する事

と云ふので（ロ）の委員會委員長には前駐日佛國大使で現に聯盟婦人兒童賣買委員會委員であるルニコール氏を推す事に內定して居り調査員三名の內一名は寄附金の關係上米國から出し、他は全然東洋に關係のない國から二名出す事になつて居る、多分スエーデンかノールウエイから一名、チエツコスロバキヤかブルガリヤ、又はポーランド邊りから一名出るはずで、此の任命は次の理事會の承認を得て、直に九月下旬出發の豫定である、近東諸國に於ける東洋諸國の觀察熱が昂り明年中には日本へも觀察に來ることになつて居るが、旅行期限は差當り一ケ年とされて居る

四、阿片問題

今回の理事會で決した主要點は

（イ）常設聯盟阿片委員會委員增加の件

（ロ）阿片生産制限會議開催の件

であつて（イ）に對しては阿片非生産國と認められるオーストリー、ベルギー、エジプト、スペイン、メキシコ、ポーランド、及びユーゴースラビヤの七ケ國より新に委員を出す事に決定（ロ）に對しては左の阿片生産國と非生産國とを集めて、本年十二月中に阿片生産制限會議を開き國際協定を作成することになつた

ドイツ、オーストリー、ベルギー、カナダ、支那、エジプト、スペイン、米國、フインランド、フランス、英國、ハンガリー、インド、イタリー、日本、メキシコ、ノールウエイ、オランダ、ペルシヤ、ペルー、ポーランド、スキス、トルコ、ウルガイ、ユーゴースラビヤ

尙此の外に

（一）各國政府に對し阿片不正賣買取締に關する警察制度の改善方を警告する事

（二）支那に於ける阿片不正賣買に就いて阿片條約締約國の注意を喚起し、支那政府に對し條約國と協力し、又は單獨に不正賣買の調査を行はしめる事を勸告する事が決定された

第二項の支那政府の調査問題は支那の注意を喚起すると共に、支那に阿片密輸入を爲す國の注意をも促したものである

五、『嘆の壁』事件

此の問題は英國のパレスタイン委任統治問題の纏とも見られる委任統治問題でイエルサレムに於ける猶太人とアラビヤ人の聖地占領問題にからみ、屢々猶太人と回教徒との間に衝突を釀し英國も大分持て餘して居る、此の問題に關し英國政府は詳細な報告を提出する事になつて居るが未だ出して居ない、理事會は調査調停委員を派遣してこれを解決すべき事を命じ、英國以外の國から三名の委員を任命した

飛行機上に踊る……

アメリカの西部空輸會社が今度ロスアンゼルスに航空路の終點を開いたが、どこまでも尖端を行かなければ氣の濟まぬアメリカ人のことだから開所祝も中々ただでは濟まない、十數名のダンサーが單葉フオツカー機の翼上をステージとして華やかな曲線美を演じやうといふ騷ぎ、やることがいかにもヤンキーらしいぢやありませんか

これからの衞生

暑くなると食慾が減る

夏季の減食は一つの銷夏法

夏になると食慾がへりまた夏痩と稱して大概の人は多少痩せるものです、これは一つの生理的現象でたいして心配することはありません、つまり

氣温が 高いために體温を消失するのが少くなるのでそのために食物が多にくらべると少くてすむことになり、また體温をたもつための皮下脂肪組織が必要ないためいくらかやせる事になるのであります、かうした時體が弱つたのではないかと見當違ひの心配をしてやせないやうにと思つて今まで通りの食をとりますと身體がだるくなつたり仕事がうまくはかどらなかつたりします、かういふわけですから夏は

食慾に 應じて減食する方が身體のためによろしいのです、三回の食事を二回にしてもよろしいと思ひます、また食物の質も比較的淡白なものがよろしいです、減食したり質をかへたりすると眞夏でも決して身體がだるくて仕事が出來ないといふこともなく汗も少くなります食慾がへつてゐるのに多と同じやうに無理に澤山食べると

午後に なつて身體がだるくなり眠くなり時によると胃腸の障害まで起します減食の方法としても晝食を拔くとします と始めの中はお腹がすいたやうに感じてちよつと苦いものですがその時にはお湯なりお茶なり一杯のむとがまんが出來一週間もすれば平氣になります、夏期の減食並びに食物の質をかへることはたしかに一つの銷夏法であり夏の仕事の能率をあげる法でありまた夏の健康法でもあるといへます

寫眞の趣味

汚染の研究 (三)

原因―豫防―除去

春路譯

C 白色銀汚染

此の特異なる汚染はアルコールを用ひて原板を乾燥せしめたりする樣な場合に生じ易い現象であつて、次のやうな場合が最も多く此の汚染の原因となる、

一、不純なアルコールを用ふる場合

二、樹脂を含むアルコールを用ふる場合

三、不完全なる定着後の急速乾燥

四、不完全なる水洗後の急速乾燥

五、カルシウム鹽を含む水を使用して水洗ひした場合

此の不透明の附着物は乾燥が早くすればするほど、熱を高めれば高めるほど、其の量が多くなり特にアルコールで急速にフイルムの水を驅逐せんとする場合に最も生じ易い、そしてゼラチンが柔かい場合よりも堅い場合に此の現象が甚だしい、

それからフイルムをハイポーや亞硫酸曹達の濃厚液に浸した場合酸性硬膜液を使用した場合などにも原板が乳白色を呈することがある特に溫暖な時期に於て甚だしい、それから又硫黄汚染を亞硫酸曹達の溫液によつて除去する場合にも屢々生ずる汚染である、

△その除去法

先づ汚染のある印畫を水に浸して汚染を完全に除去するのであるが若し定着の十分に行はれた原板ならばアルコール九、水一の割合に混合した後で洗ひ華氏七十度を越ない溫度の中で團扇であふぎながら乾燥するのである、原因不明な白色汚染の場合には先づ最初に一旦ハイポーの溶液で定着し、十分に水洗ひした後炭酸曹達の一割液に浸し亞硫酸アルミニウムを除去するのである、それでも尚除去されないならば、それは硫黄が附着してゐるのであるから先づフイルムをフオルマリン十%溶液に二三分浸し然る後華氏百度乃至百二十度に溫めた亞硫酸曹達の液に浸し然る後十分に水洗ひする

再び『新興童話』について (下)

石森延男

兒童に與へる作品でも、まづ大人が十分に感銘しないやうなものは、到底兒童は感じない、ものに感じる感じないは、年齡の差といふよりはむしろ素質の問題である。しかも兒童は、成人以上に詩人肌である。次に、童話は兒童の精神の糧であつてほしいといふ春木氏の論には、いふまでもなく贊成である。たゞし「ビタミンのAもBもCもDもあるウンとカロリーの多い食物であつてほしい」とまであまり慾が深めないでもよからう

童話は、兒童文學の一部である少くとも兒童藝術の一分野である文學作品は、情緒を培ひ、人生を暗示し、生活を反省せしむる力はあるとしても、兒童精神の總てを養ふ糧にするといふ負擔は無理である。春木氏は、或ひは、兒童讀物と兒童文學を混同してゐるのではなからうか。私は、兒童一般讀物を大別して、一に兒童讀物とし二に兒童文學とする。一を更に分けて、科學的、歷史的、道德的、宗教的などにし、二を、童詩と童話とに分ける。兒童の精神的糧はこの一の讀物からも攝取されてよいわけである。

最後に、春木氏は、新興童話の誕生を喜んでくれてゐるが、その新興の意義を生かすためには、在來の童話と如何なる點に於いて差を認めようとするか、夫を明示してほしいと思ふ(一五・六・一〇―)

支那玩具なら手當り次第に集める

『圖案材料として集めはじめたのが抑もの始り』

支那玩具の蒐集家 伊藤順三氏

滿鐵情報課囑託の畫家、伊藤順三氏を聖德街二丁目の自宅に訪ふ。支那玩具を大分蒐めてゐると話を聞いたからだ。

「畫を描く關係から大分支那風俗の圖案材料としてあつめ始めたのが何時の間にかこんなに溜つたのです、

…さあ本氣に蒐め出した…

のは三年も前でしたか……上海南京邊りで買つたのもありますが大抵滿洲及び北平邊りのもの許りです」

とアトリエから出て來た氏は無雜作に、應接室に飾られた硝子箱から取出して並べ立てる。

「一體に支那の玩具といつても子供が持つて遊ぶ樣なものが殆ど無く皆大人の玩具です、そして一番芝居人形が多く芝居に因んだものが大半を占めて居ます此の木彫細工は上海で買つた南方の物ですが北方の物は皆、

…土を捏ねて着色した物…

又は麻ひぐるみで原色許りで色塗した幼稚な物です、まあ支那人の手になつた物の特徴と云へば、形の整はない幼稚ならちに何處となく實感を出した點でせうね、

と畫家らしい專門的な意見を聞かされる。

「最近は支那も交通が發達して大抵、日本製、パリー製又は其模造品でセルロイドや金屬製のものが多いですが、古來からある玩具の種類といふものは實に僅かなものです、私も奉天から吉林、哈爾賓、滿洲里

…滿洲各地は

大てい廻り…

ましたが、支那の玩具屋といふものが一軒もありません、だからこんな物も正月、元宵祭、大石櫓の娘々祭等お祭毎に賣りに出たものを買ひ集めたものです大體支那では玩具による兒童教育なんか問題ぢやないんですね

此前、中華風俗展覽會で見ましたが、支那では子供が生れて百日目に盥の中に算盤や、錢、鋏、書籍等を入れておいて子供に把まし錢を把めば商人にするとかいふ風習がある位で、子供の教育なんか無茶苦茶ですね」

と玩具の話が教育問題に脫線しさうになる。

「品數ですか、さあ千五、六百はありませうか、

…大きいものは運送に厄…

介なので大概小さい物許りですが、奇妙なことには支那には子供の抱く人形と、鞠が絕對にありませんよ、世界何處の國にも子供の好きな人形と鞠は玩具のうちで最も多いもので日本でも玩具屋が失敗すれば人形と鞠を造れば損はないと此道で言つてる位ですがね……」

【寫眞はアトリエに於ける伊藤順三氏】

アタシノワンワン

アタシノ ワンワン
カアイイ ワンワン
オメメ ガ クルクル
オミミ ガ ナガイ
アタシノ ワンワン
カアイイ ワンワン

オクワシ モ ダイスキ
ミルク モ スキヨ
アタシノ ワンワン
カアイイ ワンワン
オアツケ チンチン
ナンデモ シツテル

けふのラヂオ 支那語初等科

秩父固太郎

第三課

(一) 1 誰要。 2 我要 3 你要麼。 4 給我 5 給你 6 謝々

(二) 1 你要幾個 2 我要五個 3 你要五個麼 4 給我五個 5 給你五個 6 謝々您

(譯文)

(一) 1 誰か要りますか 2 私が欲しい 3 貴方要りますか 4 私に下さい 5 貴方に上げます 6 有難う

(二) 1 貴方幾つ要りますか 2 私は五つ欲しい 3 貴方は五つ要りますか 4 私に五つ下さい 5 貴方に五つ上げます 6 有難う御座います

探偵小説 女妖 (117)

江戸川亂歩作
横溝正史

伊藤幾久造畫

恐怖の別荘(七)

鐵にはね上つて來る床は、いよ〳〵二人を窓の外へ投出さうとする。彼等と天井の間の空隙は、最早辛うじて身を入れる事ができる程しか殘つてゐない。

「まア、恐ろしい！」

花子は眼前に迫つて來る、窓の外は眞暗な空間を見ると思はず眼を閉ぢて成瀬子爵に獅嚙みついた。

もう五分、もう三分――いやいやそんなに長いこともあるまい。もう直ぐ次ぎの瞬間には、彼等の身體は二ツながら、まりのやうに窓から投げ出されやう。そして十數尺の高さから落ちた彼等の身體は木ッ端微塵に碎けて了ふだらう。

「花子さん、絶望してはいけませんよ。我々は最後まで希望をもつてゐなければいけないのです。決して自分から身を殺すやうな眞似をしてはなりませんよ」

成瀬子爵は、この場に及んでもさすがに悠然としてさとすやうに言つた。

「でも、でも……。あゝ、恐ろしいわ」

花子は絶望的な呻きを擧げた。床は愈々窓側まで迫つて來た。次ぎの瞬間こそ彼等の最後の時なのだ。

× × ×

同じ頃、千家篤麿の本邸では、篤麿は今や快よい熟睡をむさぼつてゐた。

彼のやうな邪惡な企みに日夜身魂を疲らせてゐる者は、時にとつては心ゆくまでの休息が必要なのだ。

先日彼は春日龍三を脅迫して、彼の今懐いてゐる、ある大きな企みに必要なだけの金子を得やうとした。ところが、突然起つたあの春日龍三殺害事件のために、萬事水泡に歸したばかりでなく、その殺害犯人として、警察から睨まれるやうな破目にさへなつて了つた。

何だか飜弄のかたちで、彼としては心中、甚だ穩かではなかつたか、然し、出來て了つた事は仕方がない。彼は手下の者に命じて、その後の模子殊に、鰐田檢事の動勢などを抜かりなく、探らせてゐた。

突然、篤麿はがばと床の中に起き直つた。

ギリ〳〵、ギリ〳〵、ギリ〳〵、ギリ〳〵

先程、花子たちが耳にした、あの無氣味な物音が、彼の枕元で響いて來たのだ。

「おや！あの物音は――？」

篤麿はさつと顔色を變へる。

ギリ〳〵、ギリ〳〵、ギリ〳〵

嵐の音に混つて聞えて來るのはたしかにあの鐵の鎖を巻くやうな物音――あの物音こそは、捕虜を押しこめてある部屋の床の下に仕掛けられた、あの恐ろしい死の陷穽の開く音ではないか。

「誰だ！誰だ！あの仕掛に手をかけてゐる奴は！」

篤麿は急いで外から飛び出すと寝間着の上に室内着を羽織つた。

彼は脫兎の如く傍らの本棚の側にかけて寄つてこの扉を開いた。とその中には、あの恐ろしい仕掛けの動きを、そのまゝに示す事の出來る文字盤が備へつけてある。針は今その文字盤の八十五度を示してゐるではないか。

後五度！

後五度の傾斜によつて、犠牲者は窓の外の眞黒の餌食になるのだ！

然し――。

千家篤麿は突然、髪の毛の白くなるやうな恐怖を感じた。その仕掛を知つてゐる者は、彼の他には一人もゐない筈なのだ。しかも、彼自身花子を殺さうなど、夢にも考へたことはない。では一體誰だらう。その仕掛を今運轉してゐる人物は……？

満鐵新部長・次長の家庭訪問記（C）

いゝお母ツさんで主婦振も百パーセント

落付いた物腰の圓滑な應接　藤根理事の夫人

大異動、重役會議、總裁の上京と引續いて忙しく、從つて家庭の夫人方も多忙なのか、何處もこゝも留守で漸く夕方四時過、南山麓の藤根理事の邸に八重子夫人を訪ねる。

「異動があつてからこの數日は訪問客が多うございましてね、私も朝から出てゐまして失禮致しました」と物慣れた調子で應接室へ。

「今度は私が試驗されるんですね貴方も御役目御苦勞ですね」と物優しい口調だが、劈頭見事に立腰をやられてこちらから口を切る間もない。

「此頃御主人の御日常は如何ですか」仕様がないから月並なことを聞いてみる。

「平日宴會などが無い時でも五時半頃歸りまして御飯を濟んで新聞などを讀んだり調べ物等をしてゐますと寢るのは十一時頃になります、朝は六時半頃起きまして八時半頃には會社に參りますから仲々忙しいんでございますよ」この數日等は矢張り異動等の關係の來客が多うございまして家内中ゴタゴタして居ります、然し此の春頃から宴會等は、今まで月の三分の二位ありましたのが半分位に減りましたから幾分樂になつたらうと思ひます」

「奧さんも社交方面の會合なんかで可成りお忙しいんでせう」と記者。

「月に一回、大連倶樂部で催される倶樂部員夫人方の集まりに出ますだけで、毎日お客樣がお出でになつた時お茶を出す役と子供の世話をして暮すだけで趣味も何もないんですよ、子供は今五人居ますが長女は今嫁いで星ケ浦に居ますが、皆身體が弱くて次から次と看護に追はれてゐる有樣です」

「時に奧さんなんか大連にお古いから大連の今昔の變化をどうお考へになりますか、時に青年子女の享樂機關であるカフエーやダンスホールなんか……」と話を持ちかけると。

「大連でもビクトリヤとかボンベイ等で日本人が大分ダンスをやつてゐるさうですがダンスホールの問題はどうお考へになりますか」と逆襲。

◇……◇

「わたしも年頃の娘を持つてゐますし一度、ダンスホール位參考のため見ておきたいと思ひまして先日もその話を致しましたら若い方から、貴女までがそんなことを仰言いますか、て叱られました、昨年の夏、次女を病氣療養の爲め星ケ浦に置いておきましたが或る青年からホテルでダンスの相手を申込まれたと言つて笑つて居りましたよ、うちの子供は誰もダンスなんか知らないんですが、未だ日本人のダンスは餘り感心しませんね」と語る夫人は家庭の主婦として、お母さんとして百パーセント振りのうちに何處と無く目し難い威嚴を內に持したところ、新鐵道部長、工事部長夫人として充分な貫錄がある（寫眞は八重子夫人と四女吉子孃）

旅大中學校の規則を改正

夏休み期間や授業料納入期　目下關東廳で審議中

關東廳では豫て旅大各中學校より連名を以つて現行中等學校規則の改正方を具陳し來てゐるので近く右規則の改正を行ふべく目下考慮中である、而して今般改正されんとする所は、第六條體操時間は各學年毎週各三時間とあるを五時間に延長、同時に學校教練實施、野外演習等の際は更に適宜が該課の延長をなし得る樣改めること、第十一條の夏季休業を早めて七月廿日より八月廿五日までと變更すること、及び第二十五條、同二十六條の授業料に關する條項は從來の納入期毎月十六日とありしを廿三日までとし、夏季休業の變更に依る八月分の授業料は從前通りこれを徵收せずと云ふ如く大體の改正を見る模樣である

夏季休業の變更は可成酷暑季を休業する主旨、授業料の納期延長は官吏生活家庭の實狀等より推してこれが改正を行はんとするのであるが、更に生徒間には相當生活困難なる家庭の子弟もあるのでこれ等の貧困子弟に對しては、今般滿鐵中學校に於て實施せると同樣授業料免除の方策にも出づべく目下折角考慮中である

不況に惱み購買組合を計畫

土木建築業關係者の爲に　土建協會で準備中

滿洲土建界の最高團體たる土建協會では斯界が未曾有の不況に沈淪し失職者續出する現狀を苦慮して屢々仙石總裁や太田長官に對し土建界振興方につき陳情請願したことは屢報の通りであるが一面窮況の折柄當業關係者の消費經濟を節約し合理化するために購買組合を設立すべしとの聲が漸次有力になり、先般來愼重に調査研究を進めた結果いよ〳〵成案を得たので目下設立準備進行中であるが計畫內容は大略左の如く傳へられてゐる

出資金は榊谷、高岡、吉川、加藤、川邊の五發起人が差當り各二千圓宛出資したる一萬圓を以て充て、組合員は大連市在住の土建協會々員、同上の店員、同上會社所屬の諸方、其他組合長に於て特に承認したる者に限り組合員の出資額は一口金五圓とし戶主は二口以上家族は一人につき一口以上とする、取扱品は當分生活必需品に限るが將來は日用雜貨品の外に履物、小間物化粧品、文房具、運動用品、呉服類、其他身の廻品一切に亘る模樣で仕入は主として滿鐵消費組合より便宜を得ることになるらしい、組合員の購買限度は毎月その出資濟額に達するまで配給を受け得ることになつてゐる

右組合員の資格に該當するものは市內に約二千名あり、當初の計畫では十五日までに三百名の申込數に達すれば正式の設立手續きを行ふ筈であつたが申込期日が短かつたゝめ十四日までには豫定數に達してゐない、然し結局設立の運びに至るものと觀られてゐる

高松宮殿下

瑞西アルプス御登攀

【スイスベルン十五日發電】當地御滯在中の高松宮殿下は本日汽車でベルンアルプス中ユングフラウに近き海拔二千七十メートルの高山フライネ・シーデックに向はせられた、夕刻同地御到着の御豫定である

大官屯に五人組强盜

警察隊交戰し二名を斃す

【撫順特電十六日發】十六日午前五時大官屯に五人組の强盜現れ、これを包圍したる警官隊と交戰數刻にして賊二名を斃し撫順署巡捕一名即死し一名負傷した

滿洲ラグビー戰スケヂユール決定す

セレクターの規則等も制定　臨時委員會において

滿洲ラグビー蹴球協會では十五日午後一時より工專講堂において臨時委員會を開催し、昭和五、六兩年度のスケヂユール及びその他を左の如く決議した

▲左の六氏をセレクターに推薦　田中忠吾、安藤武雄、田中禾、大賀清、森川毅金、河村勝▲セレクターの任務及びこれに關する諸規則制定▲小日山直登氏に感謝狀を贈呈すること▲ラグビー專用グラウンドの實現を期す

現在の中心とも云ひ得べき大連運動場は陸上競技專用でシーズン短き當地のラグビー期と陸上競技シーズンとほぼ合致するので、ラグビー專用のグラウンドを設けることを各關係者で運動すること▲豫算決定

スケヂユール

九月　七日、工大―育成（旅順）醫大A組―工專（醫大）千歳倶―大連滿鐵（旅順）三時▲十四日、大連滿鐵―工專（大連）千歳倶―大商（旅順）三時、大連倶（大連）三時三十分▲廿一日…滿鐵―大商（大連）三時、A撫順（撫順）▲二十四日…千歳倶（鞍山）大連滿鐵…（大連）▲二十六日、醫…（醫大）四時、

十月　▲四日醫大B―…大）▲五日大連倶―醫大A（鞍山）鞍山倶―千…順）鞍山倶―醫大A（…）―撫順（奉天滿鐵）大連…成（大連）▲十二日千…（旅順）鞍山倶―教專（鞍…A―大連滿鐵（醫大）大連…專（大連）▲十四日醫大…（醫大）▲十七日鞍山―…山）大連滿鐵―千歳倶（…）―鞍山（醫大）大連倶―…十九日撫順―教育（撫順…連）▲二十一日工專對…連）四時三十分▲二十…

夏枯時に珍らしく興行界が賑ふ

次から次へ來演の噂

…界の不況に祟られて內地の興行は例年より早く不入りが襲來し枯時を眼前に控へて之が對策に…し大阪府に於ては入場料二錢といふ映畫館さへ現はれるに至つ…、この興行界不振に影響され滿洲に來演するもの續出し滿洲興行界は夏枯時間近に珍しい賑ひを呈さんとしてゐる、目下來…の篠田實の浪曲に次ぎ遠山滿の劍戟團が久々振で來演する…續いて豫て噂されてゐた河部一座の實演團が來月上旬開演豫定で更に七月末には一若改め日奈良丸が契約を結びその他童謠舞踊團の招聘が計畫され野球シーズンをものともせず八は大歌舞伎招聘說さへ傳へられ興行界は當り年となる模樣で

…地桐ケ谷に向ふ途中警官隊と衝…し警官四名外多數の負傷者を出…加藤勘十氏以下四十名は檢束さ…た、なほ星爭議團員及び勞農黨…諸勞働組合員五百名は洗足池へ遠足を試み隊伍を組んで行進中解散を命ぜられた

…暴行兵を處罰

支那側陳謝

【上海十六日發電】蘇州事件に關し支那側との交涉につき上海總領事館は本日左の如く發表した

抗議を行つた處蘇州公安局長は領事館を訪ひ支那兵の非を認めて陳謝し被害者の治療手當並に慰問につき責任をとり暴行兵を處罰し今後は日本人旅行者の保護に最善の努力をなすべしと釋明しかつ被害學生の喪失した寫眞機時計着衣等の損害をも保證すると申出た

不祥事を起し殘念に堪へぬ

福商教諭語る

【上海十六日發電】蘇州で遭難した福岡商業生は今曉上海に入つたが引率の教諭は驛頭で語る

修學旅行隊は十四日南京見學を終えて十五日午前九時蘇州に到着き午後十時二十分蘇州へ…て歸つて來た全くの災難…へ斯る不祥事を起したの…に堪えません

…宿の前で三十名程が打たれました、重傷の吉村は一旦宿屋の二階に逃げ込んだが寫眞機を落したのに氣附き再び街路に出た處を暴徒のため棍棒で滅多打ちにされ血塗れになつて街路に昏倒し我々が飛び出し漸く救ひ上げた、それから領事より支那側に交涉し其の保護の下に停車場に…

…濟夕刻まで無事見物を終えて午後七時發列車で歸る豫定でしたので、六時二十分ごろ宿舍から城外の蘇州驛まで驢馬で行く事となり約四、五十名を乗せたところ、突如支那敗兵と思しき七八十名の一隊が城內から雪崩れ出て來て無法にも生徒の乘れる驢馬の馬子を袋叩きにして瀕死の重傷を負はせそれから棍棒兇器で生徒に打ち掛つたので生徒を

宿屋に逃げ込ませたが

星ケ浦貸別莊燒く

放火の疑ひで取調中

十六日午後三時半頃星ケ浦公園內ヤマトホテルに貸別莊一號より發火して居るのを附近にて松葉拾ひをなして居つた支那人が發見、急報により各消防隊馳つけ消火に努めた結果同四時半同家內部を燒失して鎭火した、損害約二千圓の見込、同別莊は目下豫約濟みなるも住者なく發火原因に不審なとあり放火ではないかと沙河口署にて目下原因取調中である

キングの大快擧

…大文豪の名作を、面白い〳〵…としたキング七月號の大特輯…界空前の試みとして大評判！

在米邦人飛行家母國訪問飛行

歐洲を經由

【東京十六日發電】石川縣出身ロスアンゼルス在住飛行家東喜作氏は母國訪問飛行のため十七日ロスアンゼルス發ニューヨークまで飛行、大西洋は汽船で越えて英佛、ベルギー、ドイツ、ポーランド、ロシヤを經てシベリアから滿鮮經由八月二十五日頃東京着の豫定で飛來することとなり、十六日航空局は航空許可の指令を發した

デ盃戰歐洲ゾーン

太田勝ち日本一勝一敗

【プラーグ十五日發電】デ盃歐洲ゾーン準々勝戰日本對チエッコシングルス太田對コゼルーは十四日日沒のため中止され本日の續行ゲームは太田の勝となり、日本は一勝一敗の成績を得た

太田　六―四、四―六、六―四、七―五　コゼルー

經過　第四セットは太田元氣に相手を壓し最初樂々三ゲームを取る、コゼルーその後盛り返し見事なフオームを見せ四ゲームを續け取り、五オールとなるころよりコゼルー疲れ太田最後の二ゲームを取る、尙ほ殘りの試合は十七日に延期された

複試合で伊國濠洲に敗る

【ミラン十五日發電】デ盃庭球イタリー對オーストラリア戰ダブルスは左の如くオーストラリア勝となりイタリーは二勝一敗となつた

ホシプマン、ウイラード（濠）　九―七、九―七、四―六、六―四　デ・モルプルゴ、ブラエリー、ドカスリニ（伊）

鐵道省の賞與

總額九百萬圓

【東京十六日發電】お役人のボーナスの走り鐵道省の賞與が十六日に渡つた、失業苦の世相を他所にこゝだけは舞臺も大きく金額も從つて大きい、現業の高等官から傭人迄十八萬人へ約九百萬圓で高等官は月俸の十二割、判任官は十割、雇員八割、傭人六割である

上水道の盜用　二百七十餘圓

…地大工小屋上水盜用事件につ…所轄小崗子署では市內大龍街…張金山方二階に潛伏中の犯人…を逮捕し取調べた結果、…は昨年十一月ごろ知人より水…水器取替へを習ひそれによつ…日まで二百七十餘圓利得して…ものであると

實滿野球戰懸賞當選者發表

主催の實滿野球戰に極東運動…募集した懸賞投票の入賞者は…日左の如く決定した

一等　久保寺龍美▲二等　…一男、吉永定一郎▲三等　…保、八田親郎、中川三郎▲四…田中春幸、伊藤てる子、…繁、奧田直、村田駒一、…郎、鶴澤久六、山本一夫、…題、佐藤萬作▲五等　角田武夫、大井義尙、川畑篤治、島畑恒志、古谷宗昌、堤滋三、中尾竹雄、小柳兵吉、坂井光子、王禍照、大塚甚平、武田豐一、三欄研堂、梯吉助、八木伊勢吉、石井英明、吉田トミ、政德信義、大森敬次、蒔田ツヤ

滿洲始めての試み

河原町堀田裾野農園では苺摘み花菖蒲の好季とて毎日數百人の來園者がありて賑はひを呈して居るが今度新鮮なる野菜を市價の半額で提供するとのことである（廣告）

拐帶犯人を押送

水上署金井高等特務は東京新橋署よりの手配により逮捕したる拐帶犯人久我栄を十六日出帆うらる丸で押送した

鹿野匪石氏書展

鹿野匪石氏作書展覽會が十八、九の兩日滿鐵社員倶樂部で開かれる、匪石氏は故展業門下で現在は桐ケ谷洗鱗氏等の宗教藝術院の同人である、今回陳列する作品は日常生活の感興より得た花鳥畫と古典的な風俗畫の力作であると

・・・・・公正社披露宴　滿鐵々道部をやめた鈴井林藏氏は公正社といふのを組織し二十日午後六時から泰華樓で披露宴を開くと

音樂と舞踊の夕

出演者　セロの名手　高勇吉氏
舞踊家　ヘティー夫人
ソプラノ歌手　關鑑子孃
會期　六月二十一日午後七時半
會場　協和會館に於て
會費　一般二圓　讀者一圓五十錢
主催　滿洲日報社

夕刊 滿洲日報 六月十六日

濟南の治安維持會 北軍に入城要求 韓復榘氏は外遊希望

【天津特電十六日發】平原に閻錫山氏を訪ね作戰の打合を了し鐵路彰德への歸途に在る山西軍第二路第二軍長張會詔氏は大要次の如く語つた

我軍は一師を山東西部に駐めたるを除き全軍東阿方面に進んだが泰安を距る僅に百八十支里だ陳長捷軍は章邱を陷いれ周村に迫り李生達氏も河を渡つて指揮してゐる、濟南には韓復榘軍一團留守しその他は南へ退きつゝある又濟南には治安維持會が組織されその代表は既に傅作義氏に入城を求めてゐる、韓復榘氏は軍隊を石友三氏に讓り本人は外遊したいといつて來てゐるが閻氏は韓軍の反覆常なきを知り若し南軍に對して攻擊を加へ誠意を示せばこれを承諾すると答へてゐる、劉珍年軍は掖縣、濰縣に移動したが諸城經由泰安を衝くことになつてゐる、要するに反蔣軍は各地に大勝してゐるから時局の收拾は案外早く實現されやう、山西軍の濟南入城も時の問題だ

南軍防禦線を固む 退却は戰線短縮が目的

【天津特電十六日發】各地戰線は南軍の總退却で頓に緊張して來た當地反蔣各派では頻りに勝報を發表して氣勢を添へてゐる、しかし南軍の退却は敗戰に因るものでなく蔣介石氏が四圍の事情から戰線を短縮したまでゞ或る地點即ち徐州か蚌埠か、武勝關か信陽かに到つて防禦線を堅めこれに據りて北軍を引つけ最後の勝敗を決せんとするものゝ如く而してこの戰ひこそ蔣氏の運命を決するもので北軍が今日の勢ひに乘じて餘り深く進めば反つて一大打擊を加へらるゝのではないかと思はれる點があるので一般軍事通は北軍の追擊を警しめてゐる

平漢線南軍總崩れ 各軍は駐馬店に退却す

【漢口十六日發電】昨日當地鐵路局消息に依れば平漢線の中央軍は遂に總崩れとなり各軍は駐馬店へ兵站部は信陽にそれぞれ退却した

樊鍾秀氏の戰死は事實

【北平特電十六日發】十日前許昌において激戰中の第八方面軍司令樊鍾秀氏が中央軍飛行機よりの爆彈によつて戰死したとの情報は、北方軍においては秘してゐたが右は事實なること判明した、そして近く北平郊外西山の碧雲寺に手厚い埋葬を爲すことに決定した、樊鍾秀氏は河南の土匪老洋人の部下から出發して、民國十三年には河南建國軍第一師として江西に入り、後廣東政府に歸順し、當時國民軍第十三軍長となり、十七年には國民政府委員となり、次いで昨今反蔣派の雜色軍の一方の巨頭として活躍した人である

濱口首相學校長招待

濱口首相は十三日午後首相官邸に全國高等師範。高等學校。實業專門學校長並びに各關係官約三百十名を主賓として招待茶話會を開催。首相上席より一場の訓示があつた

呂煥炎氏 刺客に斃さる

【東京十六日發電】江西派呂煥炎氏は今朝三時ニウアジアホテルで刺客に襲はれ腹部に重傷を負ひ間もなく絶命したといはる

葫蘆島築港起工式 七月一日擧行

【山海關特電十六日發】葫蘆島の起工式はいよいよ七月一日に擧行することに決定し各方面に鐵路局より案內狀が發せられた、なほ島上の記念碑は東三省公署王希哲氏の篆額鐵路局秘書徐濟甫氏の書で次の如く記されてゐると

「葫蘆島者、形勢天然、渤口不凍、北方之良港也、自有清末葉、迄乎今茲、倡議興築者屢矣、顧以費鉅工艱、事弗克擧、民國十八年夏、國民政府鐵道部孫部長科、以北寧鐵路無良港爲之吞吐也、乃展緒前議、移北寧之羨餘、成斯港之完成、於是命北寧鐵路管理局高局長紀毅董其役、復於路局附設港務處、以專其責、屬荷蘭治港公司、以承其工、期以五年又半、港工告竣、同時規劃市井、闢爲商埠、猗歟盛哉、二十載經營未就之偉業、行將觀厥成功、其於中國北部海陸聯繫之利、顧不重且大哉、爰於肇基之日、泐石記其涯略、以示方來、且爲程功之券焉」張學良識、

奉天派も漸く北方加擔に傾く 北平における觀測

【北平特電十六日發】北平駐在奉天代表危道豐氏は此程奉天より歸平したが、氏の齎せる消息は奉天派の時局方針を暗示してゐる即ち一、南京某要人の來奉と共に世人の注目は奉天派に投げられたものだが、しかし某要人の希望なる關內出兵、太沽封鎖の懇請又それが出來ざれば武裝調停といつた話も東北側では一笑に附してしまつた、かくして南京某要人の奉天行きは無結果に終り只胡若愚氏を同行して南京に歸ることだけは出來得た(危氏の某要人とは李石曾氏のこと)二、莫德惠氏は目下モスクワでヂレンマに陷いつてゐるとの情報がある、ロシヤ側の言分はまづ國交回復の上商議を進めたしといふのであゝ、張學良氏はこの點を南京に談合してゐるが東北としても頗る外交的地位に煩雜を增してゐるといふのである、右に對し北平方面では目下奉天派の南北對峙に對する態度として北方勝利に幾分率默され北方加擔の色彩ありと推測してゐる

陸相代理設置問題批判

妥當な處置 民政黨の稱揚理由

【東京十六日發電】宇垣陸相の辭職讓意に伴ふ無任所大臣設置の件に關し民政黨は左の如く稱してゐる

反對黨側では今回の問題を以て强いて政治問題化さんとし種々口實を設けて非難を試みてゐるが、陸相辭職は全く病氣以外に何等の理由なきものである、從つて政府が陸相の病狀では强いて辭職するにも及ばぬものと認めて辭意を慰留し結局宇垣陸相もこれを容れて阿部次官を陸相代理とし且つこれを無任所大臣たらしめたことは眞に妥當なことである、これを以て陸軍の整理も宇垣陸相の立案通り支障なく陸相代理に依つて審議の步を進められゝ譯でこの點からいつても今回のことは頗る意義あるものである

傳統的原則確立 貴族院一部の批評

【東京十六日發電】貴族院の一部では左の如く批評してゐる

特別議會で問題となつた陸相の事務管理問題に對し政府は事實上明確なる回答を與へた譯で卽ち今回の新例に依り文官大臣の陸相事務管理を許さずとの陸軍の傳統的原則を確立せしめたことゝなるから陸軍は寧ろ陸相に感謝すべきである

政府の言分

【東京十六日發電】宇垣陸相問題につき政府においては陸相の辭意は病氣が長引き事務に支障を來すといふのが理由で而も不日全快退院の見込みがついてゐるのだからこれこそ內閣官制により陸相事務管理又は代理を置くべき場合であつて政府がこれを置くに決した措置は至當であり、政府の利益のために小刀細工を弄したとの非難は當らない、また十四日鈴木翰長が宇垣陸相に招かれて辭表を濱口首相に囑托されたき旨依賴された時鈴木翰長は辭表を受取らず辭意だけを首相に傳へその後首相の慰留に依り陸相の辭意が飜へされたのであるからその間政治的責任問題の起る餘地がないと稱してゐる

首相、陸相に釋明

【東京十六日發電】濱口首相は十六日午前中陸軍々醫學校に入院中の宇垣陸相を訪問病氣見舞をなすと共に今回陸相の留任につき執つた處置につき種々事情を述べて諒意を表するはず

翰長次官各方面に諒解

【東京十六日發電】鈴木書記官長は十五日午後各閣僚を歷訪し阿部次官を陸相代理に任命するに決した事情につき諒解を求むる處があつた尙阿部次官も同日午後各元帥並びに陸軍首腦者を歷訪し同樣諒解を求むる處があつた

頭腦明晰で押が强い 阿部中將の爲人

【東京十六日發電】臨時陸相代理になつた阿部中將は石川縣出身で五十七歲、頭腦明晰と押しの强いことは昔から部內に鳴つてゐる、過日大藏省から豫算節約案を突つけられた時「この態度は何だこんなベラ棒な案があるかッ」と井上藏相にねぢ込んだほどだ、[illegible]な

どでなめてかゝらうものなら飛んだことにならう、日露戰爭直前にはドイツに居たがいよいよ開戰となるや矢も楯もたまらず歸國はしたが內地の要塞に押し込められてとうとう戰爭には出られずそのため陸軍將官中唯一の金鵄勳章なしとされてしまつた、若過ぎるのでどうかと危ぶむ人もあるがあれだけの鼻つ端と多くの鄉黨の先輩や同輩を持つてゐる以上相當やつて行けるだらう、又拾ひ物をしたといふ人もあるが、どうせ一度は間違ひなく大臣の椅子に坐れる人である以上無任所大臣などゝいふ三本足はくすぐつたくて仕方があるまいと一部で批評してゐる

芳澤大使着任

【マルセイユ十五日發電】新任駐佛大使芳澤謙吉氏は十五日朝マルセイユ到着午後九時パリーに入るはず

全國教員組合組織 地位の安固と親睦を圖るため 來月教員大會で決定

【東京十六日發電】本年四月の新學期前における小學校教員の全國的大淘汰に刺戟されて敎育界各方面では小學校敎員の地位を安固ならしめるため勞働組合に相當すべき敎員組合組織問題等敎育界の權威帝國教育會が中心となり愈々組成に關する成案を急ぐ事となり來る七月十二日より帝國敎育會に開會の全國小學敎員大會においてこれを一氣呵成に決定するといふその目的は敎員の地位安固と相互の親睦を圖るにあるが事實においては勞働組合と同樣場合に依つては全國教員の總罷業を決行し得る機關ともなるので單に敎育會のみならず一般より非常に重大視されてゐる

陸相代理に勅書 けさ阿部中將に傳達

【東京十六日發電】阿部陸軍次官の臨時陸相代理任命につき濱口首相は本日午後一時半參內天皇陛下に拜謁仰付られ無任所大臣設置につき委曲奏上御裁可を得た上勅書を拜受して退下直に阿部次官に左の如く手交された

陸軍中將從四位勳二等阿部信行內閣官制第十條ニ依リ特ニ國務大臣トシテ內閣員ニ列セシム

御名御璽

昭和五年六月十六日　內閣總理大臣副署

勅書

陸軍中將從四位勳二等阿部信行特ニ現役ニ列セシム

御名御璽

昭和五年六月十六日　內閣總理大臣副署

浙江省農民 懷德縣に定住

【ハルビン十五日發電】滿洲における水田經營の先驅として浙江省から移民が送付されて來たが、その第一步として三十數名が懷德縣に定住することになつた、若し該移民が水田に成功することになれば浙江省から續々各地に送付して來る筈で將來滿洲の鮮人水田小作人は其の影響を受けるに至るであらうと

林奉天總領事轉任に決定 後任は歸朝後決定

【東京十六日發電】奉天林總領事は他に轉任に決し近く歸朝し後任は歸朝後決定するがその間森島領事が代理に當ると【寫眞は林氏】

吉林教員增給

【吉林特電十五日發】吉林市政籌備處長劉樹春氏は同處所屬の省城各學校教員の俸給が極めて薄給で諸物價騰貴の折柄生計困難であるとの理由で、今回各教員に一律十元宛の增俸を行ふべく七月一日より更新する十九年度豫算に計上したと

滿鐵各部引越し 十六日朝から開始 各部首腦夫々挨拶

哈爾賓事務所長宇佐美寬爾、工事部次長佐藤俊久兩氏は十六日午前十時四十分頃部長室に到り各課長、係主任を招き離別挨拶した、而して兩氏の挨拶後新鐵道部長藤根理事、同次長鈴木二郎兩氏の新任挨拶があつた、滿鐵では鐵道部のこの挨拶を皮切りに十六日午前十時大藏地方部長は地方部々長室において、午後一時大平總務部長及び木村同次長が會議室にて、二時同會議室にて大藏理事が齋藤交涉部長の代理として、また石川次長兩氏が交涉部員を集めて挨拶し、更に販賣部、工事部、用度部、殖產部、經理部、計畫部でも新舊首腦者から離別と就任の挨拶が各部員に行はれた、尙各部の引越は十六日午前から開始されたが十七日までには全部終了の豫定で落付いた事務を見るのは十八日からであらうと見られてゐる

新職制の目的貫徹に協力期待 大藏部長、部員に挨拶

滿鐵地方部では目下土木、建築兩課の工事部轉出、地方、庶務、學務各課首腦の更迭に伴ふ殘務整理等で忙殺されてゐるが今回地方部長に就任せる大藏理事は十六日午前十一時四十分より地方部全社員を部長室に集めて左の如き就任挨拶をなした

仙石老總裁がその經綸を實現されるために豫て企圖されてゐた吾社の職制並びに人事の大改革は愈々發表された、總裁は吾國現下の朝野にまれにみる高邁な人格識見の所有者である、不肖は今回地方部長を命ぜられ今後諸君と共に協力して老總裁の御期待に背かぬやう社務の遂行に奮闘する決心である、若し今回の改革によるも總裁の期待せらるゝが如き成績を收むることが今後出來ない樣であれば、或はその反動として今回以上の大改革が再び總裁により行はれるかも知れぬ又、今回の改革により人心一新陣容と共にその實績の大に見るべき進步があれば「雨降つて地固まる」ことになるであらう、二者いづれを選ぶかは諸君の双肩に懸つてゐるよろしく諸君は總裁今次の歷史的大改革の眞意を貫徹せしむるため協力一致、自己の任務の達成に一意邁進されたい

走馬燈

荻川

支那（其八）

革命と云ふことを、政權獲得の方便に使つて、支那の權威者は年から年にと紛爭を續けて居るが、其の紛爭は主に兵力によつて行はれると云つて好からん併し其處に兵力が我儘を振舞ふにせよ、それに金力が伴はなければ、何事も遂げらるべきものでない、而も支那革命の權威者には、みなこの金力を缺く、それで少しなりとも金力に工面の利くものが擡頭する、事實最近の例證こそ南京政府ならずや。

◇

南京政府は、浙江財閥の支持援助で、今日の勢力を成したと謂るは、衆目の一致するところなり、然るに財閥其支持援助が薄らいだと云ふではないか、そこで現在の苦境に陷つた譯で、金なるかな、それで苟くも政權を獲得せんと欲する支那革命權威者には、其目的が、私にしろ公なるにせよ、金が先決問題となる、そうしてその金は、もう民衆から採られない、それは既に民衆が之が爲に搾られて、もう餘力を有せないからである。

◇

然らば財閥如何と考ふるに、素々財閥の支持援助なるものは、算盤から割出さるゝもので、それに必ず經濟問題を伴ふ、そこで支那革命權威者にして、其力を藉らんには、彼等に經濟的活動の地盤を與へなければならない、然るに此經濟的活動と、權威者相互の紛爭とは一致しない、此紛爭は、絕えず彼等の經濟的活動を阻止し且破壞する、浙江財閥が、南京政府を袖にしたるも無理からぬこと、斯う思ふと東四省は大いに此點に惠まれとる。

◇

先づ以て東四省は、地理的の關係に於て、將亦政治的の意味に於て、政權者相互の紛爭に遠ざかり得るのみか、東四省の政權者にして、縱し其紛爭に加つたとしても、容易に之と離脫し得るので、故張作霖は自己の勢力伸長に、克く之を利用した、唯それが餘りに自己的なりしが故に、其處に失敗の歷史のみを貽すが、東四省當局は之に鑑み、徒に外國、就中蘇露國に向つてなした、無理な國權恢復の喧嘩如きを止め、こゝ金儲主義一と出るが善い。

市吏員淘汰無し 新職制は今週中發表

大連市の職制改正は人事の問題で躓跌を來し豫定より約一ケ月も發表遲延したが、いよいよ解決したので本週中には發表の模樣である改正に際し中尾前水上署長が衛生課長として入所するので杉山現衛生主任の地位が危ぶく傳へられてゐるが、杉山氏は中尾氏が衛生課長として入所しても市に止るべく他の吏員にもまた淘汰說あるも市長は不景氣の折柄失職者を出す事はこの際潔しとしない意向であるから吏員の淘汰も行はない模樣であると

吉林教育視察團 あす香港丸で來連

外務省文化事業部關係の吉林省日本實業教育視察團は渡日後豫定の如く東京以東北海道方面を視察し各地にて歡待を受けつゝあつたが關西方面の視察後若干豫定を繰上げ十四日神戶出帆の香港丸にて十七日着連すべく一行は十七日滿鐵本社及び中日文化協會を訪問、十八日は市內各所を視察、十九日關東廳を訪問後同地を視察して歸連二十日朝出發途中熊岳城農事試驗場を視察、二十一日長春歸着解散の豫定

東鐵輸送狀況

【ハルビン十五日發電】東鐵が昨年十月から本年五月に至る八ケ月間に輸送した貨物は四七二一四〇〇噸で、この內西部線九四六九〇〇噸、ハルビン地方八九〇八〇〇噸、南行線四七一八〇〇噸、東部四二七九〇〇噸であつた

香港丸船客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定の香港丸の主なる乘客左の如し

富永能雄、大越軍醫、遠山滿、本位田祥男、岡本泰

此外張宗昌氏の母堂夫人令孃等の一行十一名別府から來て本船で大連に向つた

香港丸 十七日午前八時港外着豫定

人事

▲仙石貢氏（滿鐵總裁）　十六日出帆うらる丸にて內地へ

▲鍋島嘉門氏（同秘書役）　同上

▲中尾大次郎氏（前水上署長）　同上

▲小杉末醒氏（畫家）　同上

▲石本鏆太郎氏（前市長）　外三名製鋼所州內設置委員に選ばれ同上

▲德島滿鮮視察團一行十一名　同上

▲東日優會觀察團一行廿名　同上

▲高須一雄氏　實滿戰野球審判として來連中のところ十六日午前九時發列車で歸城

▲藤井十四三氏（下關鮮滿案內出張所長）　本月末頃赴任の豫定

▲見元七財氏（自動車業）　十六日上り旅客機にて大阪へ

▲丹下玄一氏（日本鹽業會社重役）　同京城へ

大觀小觀

軍令部長の問題解決、次に陸相の問題も解決。

◇

明日は若槻全權も神戶着で歸朝する。

◇

軍縮條約の批准、それも暑中休暇前にスラスラ解決か。

◇

仙石滿鐵總裁、昨日の日曜日まで會議を召集し、今日、總會のため上京す。

◇

滿鐵の陣容たて直し、こゝ當分は引越し、割當て、整頓などに多忙。

◇

目に青葉やまほととぎす初松魚といふところか。

天氣豫報

十七日　南の風（晴一時曇）

滿潮　午前一時四十五分　午後二時十分

干潮　午前七時三十五分　午後九時十分

いろ〳〵な顏觸れを載せけふうらる丸の船出賑ふ

初夏、六月、カラリと晴れた天候に惠まれた十六日の出船、うらる丸は數々の話題を滿載して内地へ解纜した、人事淘汰に凄い切れ味を見せた仙石總裁をはじめ昭和製鋼所州内設置委員の一行四名「州内の鐵炎に滿蒙の照明臺」「滿蒙の興敗は總裁の一斷にあり」ずつと碎けて「慈雨到らんとして雷鳴高し」等々のスローガンが白布に墨痕鮮かに記されてゐる、期成同盟會から配布された小旗がベランダーをビツチリ埋めつくし、總裁が甲板から面を向ける毎に嵐の樣な喚聲が湧く、ヘツピ姿の建築現業組合員の底力のある請願ぶり、すべては總裁の一存と許りこゝもと肚の探り合で出船の一瞬は物々しい緊張ぶりだ、それに奧地に悠々たる日を送り晝寢を滿した未醒小杉國太郎氏……だがこの喧噪と喚聲の渦卷のうちに物悲しい傷心が一脈漂つてゐるのは見逃せない、それは故大將畑英太郎氏の遺骨がスイ未亡人ほか家族のものにしつとり護られて、誰が思つてゐた事であらう、白木の小箱に包まれ乍ら歸國しようとは………

小旗の渦に見送られ仙石老の賑かな上京

岸壁にズラリ並んだ現業員に厚意あるまたゝき

滿鐵總裁仙石貢氏は出帆前二十分輕快な背廣姿で秋山埠頭陸運長、上野警部の東道で乘船、大平、大藏、藤根各部長、伍堂中將、木村總務、築島炭礦各次長、宇佐美哈爾賓事務所長、大淵東京支社長、中西人事、山崎渉外各課長その他部課長級並びに横田電氣、安田大光、平田國際等の傍系會社首腦部の見送りを受けたが、乘船と共にズラリとならんだ小旗のはためきに「ほうあれはなんだね」と一言昭和製鋼所設置運動だと答へると「出來もしないうちにあんなに騷ぐのは俺は氣にいらん」とアツサリ大きなところを見せる、だが仙石翁は岸壁にならんだヘツピ姿の現業員の一同に對しては厚意のあるまたゝきを送つてゐた、鐵島秘書に歸連は何時頃かと尋ねると「判らないが七月だと思ふ」とのみ

一緒だから呉々もお願ひする事にする、關東廳の方も最近非常に了解して下さつて私達の仕事も好調に運んでゐるが、この上とも合理的な運動を進めるつもりでゐる、由來原産地に製鋼所を建てる事は宗國その他で失敗をしてゐる事も大いに參考になるし關税の問題も政府の方に請願して何とかする心組で居る、歸連の期日は確定しないが何分戰爭の事だ、何日になるか解らな

杉國太郎氏は滿鐵の招聘で約一ケ月に亘り奧地視察中であつたが、十九日から大阪で開催される春陽會に間に合はすため急いで歸るのだ」と、喧噪を極めてゐる

出帆前

のしばらくを物音のしない海に面した甲板の籐椅子にもたれ乍ら「入鄕七懷」と云ふ本に見入つてゐる

奧は哈爾賓、長春、新義州、歸家屯等に行つて來た、もつと

製鐵所設置運動委員

總裁と同船上京

目的貫徹のために努力をつゞけて

今度は少しは目鼻をつけて歸りたいと思つてゐる、幸ひ總裁も

故畑大將の遺骨

未亡人、遺兒に護られて淋しくも大連を去る

故陸軍大將畑英太郎氏の靈を送るこの日、午前七時半遺族は遺骨を護つて旅順の官邸を出で自動車によつて八時半埠頭着、柳樹屯大連隊の整列護衛のうちを先づ遺子賢二氏故大將の遺骨を悲しく捧げ喪服姿も傷々しいスイ子未亡人、それに芳子さん、三男岩男氏等が厚東要塞司令官、三宅參謀長、二宮憲兵隊長、板垣參謀、その他部隊幹部級、多數の部下友人等に見まもられ憲兵分隊長、飯島水上署長の先導で渡橋を渡り一時食堂に安置したが、關東廳よりは中谷警務局長、日下殖産課長その他滿鐵幹部級多數弔意を述べたが、殊に夫人連の見送りが一入涙つぽい情景を呈した、賢二君は語る

今回は色々お世話になりました綺麗に旅順の方を引拂つて國に歸ります、私はこの三月三時間許り門司で父に會つたのが最後でした歸國に當り皆樣の御同情を心から感謝します

名殘を惜む

小杉放庵氏

放庵と號し未醒と稱し彩筆に文に縱横に明のよさを見せた畫伯小

古の臭ひが嗅ぎたかつたんだが駄目だつた、大體滿洲の風物はどこに行つても同じ樣なものだ取り立てゝどうのこうのと云ふ事はないが畫材は隨分見つけたと思ふ、しばらくは來られないと思ふから

けさ埠頭の賑ひ

(上)甲板におさまつた仙石總裁(下)素晴しい市内各區の見送り

消費野球團けふ出發

京城で四試合

本社主催關東州野球大會に優勝したる消費組合野球チーム一行十三名は、十六日九時發急行で多數關係者に見送られ京城遠征の途に就いたが北川一士主將は語る

京城は御承知の通りリーグ戰をやつてをりますので、プレーも洗練されてをりますし、丁度今リーグを終へたときです、これに反し組合は滿倶で出場した選手をのぞいた他の選手は州内大會以來大分ボールに遠のいてをりますので相當の苦戰だらうと思ひます個人チームとして今度組合が始めての京城遠征ですから全力を盡してやつて來ませう

因に一行の試合日程は

十八日對京鐵、十九日對殖銀、廿一日對京電、廿二日對遞信

もつと　ゆつくりしたいのだが畫會のこともあるので急いだ樣な譯だこの本かねこれは支那の大衆物でさあ

淋しく離連の故畑大將の遺族

福岡商業の生徒が支那兵から袋叩き

蘇州見學中での椿事

【上海十六日發電】福岡商業學校學生八十名餘り本日蘇州見學に行き驢馬を雇ふことになり附近の驢馬を雇ひそれに乘りしところ何故か支那軍隊激怒し生徒を包圍して散々袋叩きにした、八十名は停車場に逃げ殘部は支那宿利昌に逃げ込み兵隊に囲はれ安否を氣遣はれてゐる

銃を取り上げられ、殺氣立つて城外に逃れ、その一部が丁度驢馬に乘りかゝつてゐた福岡商業の學生團とカチ合ひ腹立ち紛れに襲ひかゝり、福岡商業生は思ひ掛けぬ奇

慰勞金不拂で敗兵が暴動化

日本生徒袋叩き事件の原因

【上海十六日發電】蘇州事件の發生原因につき當局の調査によれば蘇州の支那敗兵約二千名は、軍司令部に押しかけ慰勞金の交附を迫つたところ拒絶され遂に暴動化し發砲騷ぎとなり、警官に兇器や

富士！富士！

旅行に家庭に、天下萬人誰が讀んでも面白く、明るい雜誌だと、雜誌富士の賣行は近來素晴しい。

遭難生一行上海着

【上海十六日發電】奇禍に遭つた福岡商業生六十餘名は重傷した一名を蘇州の支那病院に入院せしめ教諭一名附添ひのため居殘りたる

ほか今曉上海に歸つた、引率の二教諭は生徒保護に奮闘したため數ケ所に擦過傷を負つてをり、生徒二十名も輕い打撲傷や蚯蚓腫を起し、殊に頭部と顏に負傷して繃帶を卷いた遭難學生松岡の白服は、腕や肩に生々しい血痕が附着して見るも氣の毒で當時の慘狀を想像するに餘りある

禍に遭つたものである、右につき蘇州日本領館事館は取り敢ず支那官憲に嚴重抗議した

廓内暴力團と船員側遂に衝突

◇…大連海上勞働同盟組合の「不買決議」惡化の兆

逢坂町遊廓の嫖客に對する態度に憤慨した大連海上勞働同盟組合が「爾今逢廓に於て遊興すべからず」と決議し二百餘名の日鮮會員の結束を固め、一方逢廓入口に出張員を置いて遊興に立ち寄る船員の復讐を恐れ警戒の眼を放つてゐる、廓内の暴力團が直接行動に出でた原因につき大連署で取調べたところによると事件の前日邦人船員三名が朝鮮料理店品川樓に登樓遊興中を船員組合同盟監視員が探知し前記三名に對し「不買同盟」の決議文を示し遊興中止方を勸告したので、三名は遊興費の拂戻しを受けて立ち去つた、よつて料理店側では營業妨害であると

憤慨し

春日町派出所に屆け出ると暴力團を使嗾直接行動に出たものと云はれてゐるが、來月初旬大連に於て鮮人の相撲大會が擧行されるのを機會に逢廓襲擊の噂もあり大連署では日夜双方の行動に警戒の眼を放つてゐる

監視を

行つてゐることは既報の通りであるが、十五日遂に監視員と廓内暴力團との間に血腥さい事件が起つた――同夜十時三十分ごろ船員組合から派遣された監視員李某が逢廓入口に立番し、遊興に立ち入る船員の監視を行つてゐると突如小暗がりから現れた四人の男が各々手にせる棍棒で李監視員を袋叩きにし頭部に打撲傷を負はせて逃走した、大連署では暴行犯人を廓内の

博徒の

群と覗み目下嚴重取調中であるが一方勞働同盟組合

懸賞金附で上海から殺人誘拐團の首魁捜査依頼

犯罪の都上海から殺人誘拐團の首魁が滿洲方面に逃亡した形跡があるといふので十六日大連署宛に二千元の懸賞付で捜査を依賴して來た――その殺人誘拐團といふのは去月廿七日午後七時ごろ上海へーグ街に武裝して現れ、數名を慘殺したうへ中南銀行副支配人黄浴沂氏を拉致し、警官隊と交戰しつゝ活動寫眞を地でゆく冒險を演じて何處へか姿を沒してしまつたもので、爾來上海工部局警察署では躍起となつて一團の逮捕を努めてゐたが最近首魁某(特に名を秘す)が滿洲方面に突如現れたといふ報があるので、工部局警察署から大連署に宛

貴の救出及び犯人逮捕に資する報告をした者にに賞金二千元を附與す各地に捜査手配を乞ふと依賴して來たので同署では全滿各地に手配中である

家出三件

運轉手・精神病者・厭世の青年

家出三件市内彌生町三番地金氣善左衞門(三〇)は花見タクシーの運轉手として從業中、去月一日伏見臺に於て衝突し乘客たる藝妓四名に負傷を負はせてより快々として樂しまず昨今「死ぬ〳〵」と口走つてゐたが、十五日午前十一時ごろ無斷家出行方不明となつたので、妻ハセは大連署に捜査方を願ひ出たが自殺の虞があるので八方捜査中

◇

市内聖德街二丁目奧村一郎は精神病者である妻ハルエ(四〇)を大乘寺に預けて病平癒の祈願をすべく十五日午後零時妻を伴ひ大乘寺に赴く途中、何れへか逃走行方不明となつたので十六日大連署へ捜査方を願出た

◇

市内白金町十一番地高橋平作方藤木一郎(三〇)は家庭の事情から最近煩悶してゐたが、十五日午前六時ごろ自殺する旨の遺書を殘し無斷家出したので大連署へ

倅の名を呼びつゞけ病める養父他界

孝子健次に絡る美談

昭和の孝子美談――市内沙河口町十番地時五號ノ六大連工場車臺職場仕上工酒見大四郎の長男健次(二三)は去る十四日公主嶺騎兵聯隊に豫備勤務演習のため召集され病床の父を殘して出發することゝなり、その朝九時大四郎はわが子の門出を見送るべく家人に助けられて自宅窓より送り出したが、それ以來健次の不在に落膽してか急に病に罹り同日午後一時ごろ健次の名を呼びつゝ遂に永眠した、かく大四郎が入營するわが子を慕ふに至つたのにはコウした話がある

健次は幼少のころ郷里にて大四郎に養子に貰はれ一徹の養父に仕へて孝養厚く、養父大四郎が大連工場の木工として來連するや共に大連工場の見習として入社し、その後大正十五年に久留米騎兵聯隊に入營し伍長勤務上等兵となつて除隊したが、養父大四郎は永年の喘息を患ひ昂じて本年一月沙河口分院に入院し殆んど退職手當も費ひ果し、唯一人の健次を賴りに

生計を

營み、また健次は常に餘暇ある毎に病床にある不自由な養父を慰め時にはこれを背負つて花見に行き、風呂に伴つては身體を流すなど孝養を盡してゐた

この健次の行ひは近隣同僚間にも賞讚の的となつて居つたもので、これを知つた所轄沙河口署では模範青年健次君のために公主嶺大隊長に宛臨通方電請すると共に表彰方につき考究中である因に葬儀は十五日近隣者の手で懇ろに執行された

艶色生膽秘譚 (144)

伊藤松雄 作
河原塚鼎太郎 畫

岐れ路(三)

その場はどうやら事無く納まつたが、穩かならぬは左近が胸中である。亮之助の言葉も無理はない、確に誰も彼もが岐路に立迷ふてゐる。あくまで虛無的な心持にならうと努めた己が、妙香どののことと云ひあのお仙めのことと申し、それも奪はれた對手が弟の右近ときいてはひとしほ懊惱もふかまると云ふものぢや。が、何故さうした雜草のやうなまつはりを身に感じねばならぬのか」

夜の路を左近は獨り當もなく歩みつゞけてゐる。

三藏はまた本人相當な惱みを抱いてゐた。

亮之助の眼を逃れるやうに、今宵もまた猿芝居の小屋がけ目指して一散に急ぐのであつた。

「俺も左近樣以外には明してないがお染と云ふいはば女房持ち、しかも可愛い嬰兒まで貽らせたとあつてはここいらが血卍を脫ける汐時かしれぬぞ、それに昨夜もお染に泣かれたが、愈々俺も女房をもち、人の子の親になるてえことに決つて見りやア、昔は昔今は今捨たとは云ひ條未だ見ぬ親は戀しいせめて母親が生きてゐるものならば一度逢ひたい顏見たい……どの道探るが正しいか?そいつア理屈よ、人情味いで見た處で……」

これに反して鐵誠は默然と土を踏み乍ら呻くが如く呟いてゐる。

「どうで血卍も長かアねえ命と極つたからにやア先を越すが第一よ金せえ手にしたら逃走の道をきめこむまで」

亮之助は既に走せ參じ同志の合議に提出するつもりか大事決行促進の理由書を認めてゐた。

「血卍解體はかねてより俺の望む處だつた。左近殿が寛仁すぎたのだ」

かうした不滿も底意にはある。

血卍一黨は各自ひそかに考へ惱みその結合にも、ゆるみを生じかけた形。

左近は遠く吉原土堤ゆく灯影を眺めやり、刀の鯉口プツリと切つた。

「離合集散、分裂結合、常ならずして運動は遂行さるゝが例とは云へ、眼前に迫つた御藏の大事を控へて、黨内すでに不穩な氣充ちたるは心もとなし」

その鬱憤まぎらすためには、亮之助が日頃口癖に云ふ蔭の辻斬に如かず。」

さう考へたからである。

「久しく血を見ぬ、血を見たらば慘忍な氣が燃えるだらう、その機を外さず大事決行ぢや」

舌なめずりして土堤を目指す。

時しもお仙の寮には五三郎がふてくされてゐたのである。

「ペツ、右近樣にやア困りもんだ昨夜あのドサクサにも係はらず、うまく俺らとめぐりあひ、あれほどまんまと左近樣になりきり姐御の心魂底の底まで摑まへたもの〻どんな氣がしたか、今朝方フラリと歸つていつたま〻いまもつて姿をお見せなさらねえたア、そのとばつちりがみんな俺らにくるんだからやりきれねえや、そりやアさうと、俺らも久しく北廓へぶさたを決めてるが明日の晚あたりやア何とかぬけだしてえもんよ喃」

と、奧ではお仙がいらくしてゐるらしく手を拍くのであつた。

「ホイ、またか」

のつそり立上つた五三郎、

「姐御、ひどく肝がたつてゐやすね」

ニタリと笑つたから耐らない。

「何を笑つてゐやがるんだい、左近樣はまアどうなすつたんだらうねえ、昨夜も昨夜せつかくお前の力づくし、あたしやア念願叶つたと思に當たが、すぐ歸るよと仰有つたきりもう何故だと思ふんだい?」

「そ、そいつア無理だ!」

「何が無理だい?」

これには五三郎も啞然とした。と、かすか乍らも齒先にがうがう鳴子板の音。

「あッ!」

「そら姐御、噂をすりやア何とやら、へゝいま啼いた鳥がもう笑つたつてね」

「ぷッ!何を云つてゐるんだい、はやくおあけ申さないか、あらいやだ、こ、こんな姿態してさ」

充分夕化粧すませ、いま〻で待つたお仙が、またしても顏づくろひするつもりか合せ鏡をとりあげるのだつた。

僞り左近の右近、かうまでお仙を囚へ得たとは考へてゐない。

色と慾との二筋道、こゝにも岐れ路に立つ者一人。

ひたすらその假面をはがれることを恐れてゐるのみだつた。

キネマと演藝

操太夫改名 二佐太夫と

常磐津操太夫は離連後、大阪にあつたが今回豫て噂されてゐた如く常磐津二佐太夫と改名した上、六代目門下として正式に菊五郎を校長とする俳優學校の講師となり近く東京に於て華やかな改名披露をなす筈であるが、取敢ず改名挨拶狀を六代目連名で各方面に寄せた

遠山滿の一座 あす乘込み

遠山滿、小原小春一座の大劍劇團一行六十餘名は既報の如く十七日入港の香港丸で乘込み十八日初日で大連劇場に於て七日間開演するが、御目見得狂言は劍戟の呼び物である國定忠治外傳の「赤城の月」と大岡政談の丹下左膳が果然人氣を呼び前景氣盛である、倘入場料は特等二圓五十錢、一等二圓二等一圓、小人は各等とも五十錢均一である

篠田實盛況

歌舞伎座に開演中の浪曲界の花形篠田實は初日以來素晴らしい人氣を呼び連夜滿員の盛況をつゞけてゐるが、レコードで賣込んだ「紺屋高尾」の讀み切りを呼物として連日喝采をつゞけてゐる

今春噂の種を播いたユナイト映畫の「山の王者」が今度こそ愈々近く帝國館に上映される▲また内地封切以來噂されてゐた「東洋の秘密」がアラケロフ氏のところに來たが、上映は未定▲浪速館はけふから愈々早いが勝ち階上階下行き次第の二十錢興行といふ新しい興行法に出る▲今回の滿鐵の職制改正で演藝に關係のある廳籍係りは全線異狀なしとのこと

ラヂオ

大連 JQAK

六月十七日午後七時三十分
▲支那語講座(初等課第三課)滿鐵學務課 秩父固太郎
▲浪花節 篠田實(以下歌舞伎座より連絡放送)
▲料理献立 以下大連放送局より
▲天氣豫報

東京 JOAK

六月十七日午後六時二十五分
▲講演(臺灣の米作狀況を視察して)加賀卯之吉
▲長唄(浦島)(唄)松島庄三郎(三味線)柏伊三郎(同)松島壽三郎(笛)梅屋竹司郎(小鼓)望月太左衛門(大鼓)六郷千太郎(太鼓)柏扇十郎
▲小唄(一)晩に忍ばゞ(二)ややふけて(三)筆の傘(唄)田卷とめ(三味線)佐橋章子(一)あかつき(二)戀しき(三)よど(唄)田卷麗鳳(三味線)佐橋章子
▲ラヂオドラマ(西山物語)小内山薫作(場所)山城の國松の尾(時代)徳川中期(配役)渡 源太(汐見洋)母(東山千榮子)妹かへ(田村秋子)弟惣治(友田恭助)西園の使者(志水辰三郎)渡邊團次(御橋公)仲人(藤輪和正)解説(木村太郎)効果(寺田大郎)放送指揮(青山杉作)出演(劇團新東京)

イデオロギー映畫について(下)

結城準一郎

プロレタリアの政治的任務を除外した、斷片的性質を持たない原作であつて、映畫であつて、それがプロレタリア的作品でありイデオロギー映畫として認められるであらうか。イデオロギーでなく、反省さす所に藝術價値があると謂はれる氏の認識は、三百年も昔ロバートオウエンの相互扶助論の實行的な一つの事實、寄附金受附所設置によつて、不足なる事が立證せられて居るではないか。

私は此の映畫に於ける氏と同じ事實によつて、別な政治價値と謂ふものや、藝術價値以外に認識する事が出來るのである。

その一つが藝術消費者としての觀客に植えつけ得た大きい社會倫理の觀念は、何等かの形によつて世紀に對する其の見解を包んで居た矛盾を透明に導くに役立つと云ふ法則化された一事實の動勢〃が政治的價の一つでなくつて何であらう。

時代風潮は一つの小さき事實の大衆への波及性を法則化して居ると謂ふ事を認識せなければならない。

もう一つは、彼女の行使したラストシーンの暴力的行爲を觀客の誰が否定したか?。

プロレタリアの行使する暴力の總てが否定せられて居る中に――何が彼女を――に於ける彼女の暴力行爲を誰が否定したか?

こゝに最も大きい政治的價値の一つ、暴力に對する倫理の正常なる認識を觀客にしつかりと植附けて居るのである。

ソレにはあのぼう大なる暴力考によつて暴力の倫理を正理附けて居る。しかし映畫化された――何が彼女を――に於ては、それに對する効果は百パーセントと謂はねばなるまい。

ここに極大衆の支持する映畫の本質と、それにをり込まれたイデオロギーの本質の合流が見る事が出來るのである。

次に私は昨夜――何が彼女を――を見たと謂ふことを知つていただきたい。

滿洲日報

社説

新酒は新しい革袋に盛らる

新らしい革袋には新らしい酒を盛らねばならぬ。新らしい酒を古い革袋に盛つてはならぬし、また新らしい革袋に古い酒を盛つてもならぬ。新らしい酒は是非とも新らしい革袋に盛らねばならぬ。

◇

滿鐵も仙石總裁就任以來、久しい問題であつた職制が改正され、分課の規程なるものが更新せられた。これ取りも直さず新らしい革袋が出來たものといはねばならぬ、十二部制より成る新職制に對し、それ〲人事の異動が行はれた。これ新らしい革袋に新らしい酒を盛つたものといふべきであらう。

◇

滿鐵、今次の新職制は理路井然その分課は極めて明瞭確然たるものがあるやうである。これ所謂合理化の要求するところを如實に行つたものといふべく、これによつて若しも能率が擧らず、事務が簡捷に行はれぬならば、それこそ新らしい革袋に盛つた新らしい酒が新らしくなかつたといふことになるのである。

◇

組織を生かして行くものは人間の能力である。理路の井然たる職制のうちにあつて滿鐵の社業をして生命あるものたらしむるには、今次の異動によつて夫々みたしたところの仕事に生氣あらしめねばならぬのである。すなはち新職制に充當せられたるところの各自が大なる責任を以て社業の遂行に努力せねばならぬことになる。

◇

それには全滿鐵社員が協戮一致社業の遂行といふことに努力せねばならぬのである。今次の改正は統制機關、實行機關、檢査、考査の機關等、その仕事の性質によつて紛淆を來さぬやう用意の充分なるものがあるやうである。されば各社員各自の持場々々を嚴密に守り、その責任を負擔するにおいては遺憾なきを期するならば社業は期せずして達成せられることになるのである。

◇

仙石滿鐵總裁が今次の如き職制改正を行ひ人事の異動を敢てする所以のものは滿鐵財政の困難とか又は他の何らの理由に存するものでないのであつて、たゞ特殊使命を有する滿鐵の社業を如何にして遂行するかといふ一念にあつたものと思はれる。それには先づ第一に人氣を新にすることを必要條件として新らしい革袋を造り、それに新らしい酒を盛らんと苦心慘澹だつたといふべきであらう。

◇

モノ久しきに亘れば人心を腐爛せしむることあるは全く免れぬところである。氣分を一新するといふことは如何なる場合にも必要であらねばならぬ。必ずしも是非善惡を云々するのではない。が併し更始一新といはんか、とにかく氣分を新にせねばならぬ。この氣分の問題は必ずしも理窟ではない。理論を以て裁くことの出來ぬところのものである。

◇

氣分を新にし理路井然たる職制によつて協戮一致、社業の遂行に努力せんか、行くとして可ならざるところなきを得るであらう。これ恐らく仙石總裁の所期するところであらうと思ふ。仙石總裁とて必ずしも出來得ぬところを社業に向つて要求せんと欲するものではあるまい。社業の遂行に向つて專心努力するならば寧ろ平々凡々、その日その日の業務に精勵することを要求するものであらう。

◇

要するに新らしい革袋は造られ新らしい酒は盛られた。これを以て社業の遂行に努力せんか所期の目的は達成せられぬといふことはない筈である。ここにおいて吾人は協戮一致、滿鐵全社員が總裁の意の存するところを領得し國家のため滿鐵のため滿蒙の經濟的開發に粉骨碎身されんことを望まざるを得ない。」

西北軍に猛撃され 中央軍大敗潰走

徐軍は北方に寢返る

【北平十五日發電】馮玉祥氏は隴海線より平漢線許昌に出馬し十三日攻擊令を發した、この日郾城附近の激戰で中央側の一旅團は西北軍張怡治軍のため武裝解除され捕虜二千、小銃二千八百、大砲十四門、機關銃數十、輜重車三百を遺棄して退却した、なほ中央軍徐源泉軍は北方に寢返り馮玉祥氏より第十八路總指揮の委任を受けた

平漢線の南軍敗兵 隨意に漢口に歸還

市中の物情漸く騷然

【漢口十六日發電】平漢線方面の中央各軍の士卒は隨意に續々歸還し當地停車場附近及び支那街一帶の各旅館はこれ等の士卒で一ぱいで市中物情騷然、夜間の戒嚴特に嚴しくなつた尚平漢線郾城と聖山間の鐵橋は十四日夜半西北軍に破壞され電信電話不通となり昨日當地發急行列車は本日駐馬店より引返し負傷兵四十餘名が護送されて來た

武漢決戰一週間內

中央、張桂兩軍の會戰

【廣東十五日發電】陳濟棠軍の北上に依り西方の戰線は西北軍、武漢中央軍、張、桂聯合軍、廣東中央軍が南北に連なり武漢軍と張桂聯合軍が互に敵味方に挾擊された形に在り、しかし西北軍の南下と廣東軍の北上は相當の日子を要するので勝敗を決する大會戰は武漢張桂軍間に決せられるべくその時期は一週間を出でぬ模樣である

各派の團結が急務

聯合宣言を發したる後に北上

汪精衛氏再度の聲明

【天津特電十四日發】擴大會議に關して汪精衛氏は再び大要次の如き意見を發表した

西山派の主觀では廣東第二期中央委員會を否認するが民國十五年以來全國を統一した客觀的事實は西山派を除く多數黨員の否認し得ざるところであり且つ上海第二期は昨多の西山派の宣言で消滅してゐる故に今回再び之を提出さるべき理由を認めない蔣介石氏や共產黨は吾人を罵つて西山派及び共產黨との提携を云爲してゐるも今日の黨は理由の如何を問はず大同團結を必要とし又黨を以て軍を治め以て內戰の絕滅を期する見地から文人武人との誠意を以てする結合は最も必要である爲め軍事領袖の擴大會議に參加し共同責任を負ふべきことを希望した次第である、而して今回擴大會議を必要とする所以は第二期中央委員が(一)十六年秋黨員にして共產黨或は其他に加入してゐた者を除名した爲め(二)十八年春蔣介石氏の僞第三期に參加した者の資格を喪失せしめた爲め(三)王樂平氏の如く殺された者ある爲め(四)尚は三四委員は國外に亡命して歸國せざる爲め全體會議を開くには法定數が不足を來したからである

時局斯くの如く危急存亡の際、黨を維持するには一般同志の團結と奮鬪を除いて外に之を求める道がない云々

更に汪精衛氏出迎へに向つた王斌氏はこの程歸來したが氏の報告に依ると汪精衛氏は前記の聯合宣言の發表を見て直ちに北上し先づ擴大會議を開き、臨時中央委員會を組織し一方各地の黨務を整理して第三次全國代表大會の開催を準備することになつてゐる

汪氏の北上未し

閻氏代表の勸告に應ぜず

武漢の形勢を重大視

【北平特電十五日發】當地某機關に達した確報によると閻錫山氏代表が汪精衛氏を香港に訪ね黨務問題及び北方戰局を報告し、汪氏の北上を勸請したる所未だ機熟せずして北上の意動かず、爲めに閻氏の代表は單身歸平することになつたとこれによつて見ても北平を中心とした黨務問題は左右妥協が當分蘇生しないこと、又閻氏も西山派を……

この方面の問題が第一番に複雜化してゆくものと見られてゐる、これらに關し朱北平外交處長は「吳桂軍と改組派が組んで武漢に新しい政治形態をつくるといつたやうな噂は凡て南京政府の宣傳で信用することは出來ない」と辯明してゐる

陳濟棠軍出動

【廣東十五日發電】陳濟棠氏は蔣介石氏の命に依り今朝八時粵漢鐵道により韶關へ向つたが、何の程度まで張發奎軍を追擊し得るか注目されてゐる

南京政府の蒙古懷柔政策

蒙古代表會議の結果は如何(2)

ハルビンにて 一記者

班禪喇嘛の出現した時は必ず時の主權者はその政權を喪失する淸朝袁總統、吳佩孚將軍、故張作霖大元帥皆然りだと班禪は政權喪失のバロメーターとなつてゐると豫言するものがあつた、故張大元帥が班禪を招致し蒙古懷柔に利用せんとした如き今や南京政府は班禪喇嘛こそ會議に招待はしてをらぬが蒙古王族代表を集めて淸朝が實施して來た「蒙古盟旗制度の改革」を主眼として蒙古代表會議を開催したのである

◇

塞外(漢民族はさう考へてゐる)民族の歸順を天下に周知せしむることは支那統一を國民に示す生きた見本となるのである、反蔣軍が蜂起して政府の基礎に龜裂が生じてゐる今日でも面子を尊重する中國としては蒙藏懷柔の手段を國民に誇示することが最も效果的である「塞外の民まで中央政府に歸順した」といふ一事は政府の矜持として有力なものとなるからである然し民國革命二十年今は三民主義が旗竿だけではである、三民主義の標本である全省支那を風靡してゐるが、對蒙政策の根本に立ち至つては淸朝の覊套を脫せず依然たるものであり何等斬新的なものゝないのは心細い、然らば淸朝の政策はどうであつたか

◇

淸朝の對內外蒙古との史觀的問題は必要がないから別として淸の太宗が察哈爾を討伐して蒙古を服しその勢力を分割するため部長制を採用して八旗となし貝勒、貝子、公爵等を設けて小黨分裂の制度とした外蒙も亦攻略の後、藩屬を……制馭する三大政策を用ゐるに至つた

第一は宗教による阿片麻醉第二は分權制度の實施、第三は婚姻政策の懷柔

であつた、宗教麻醉には黃教を信仰せしめ民度の低い大衆を率ゐるに寺院を中心とした、この社會政策はロシヤにおいても行はれたが淸朝歷代の帝は蒙古政策として最も唯一のものとしたことは明かで「衞藏安んじて西北の邊境安んじ黃教服して衞蒙の衆民皆服す」と誰か言ふ、蒙古民族が黃寺を擁軸にして動いたことは今更論ずるまでもないことである

◇

分權制度の行政策は依然として淸朝三百年の間永續し今日とて今日に及び王公旗制を構成してゐる、然し……

不法射擊に抗議

自衞手段を執るとて

【漢口十五日發電】共產軍が黃石港附近にて軍艦鳥羽、安宅及び日淸汽船南陽丸を不法射擊したに對し米內遣外艦隊司令官は十四日午後漢口行營に何應欽氏を訪ひ口頭及文書にて嚴重抗議しかゝる行爲には帝國は自衞上斷乎たる手段を執ると共に支那側の責任を問はざるべからざる旨を通告した

閻、馮兩氏の會見

石家莊て軍事協議

【北平十五日發電】馮玉祥氏は閻錫山氏の石家莊歸來を知り十四日夜前線より急遽石家莊に來着、閻錫山氏と會見、緊急軍事會議を開いた、會議內容なほ不明なるも十三日より南京軍總退却を開始せるためこれに對する北軍の今後の戰略方針協議のためと解せられる

津浦線方面の戰局も近く變化

南軍各方面とも退却

【天津特電十四日發】徐州から歸津した人の話に據ると隴海線の正面は依然大變化なく、右翼石友三軍は曹州を包圍し、左翼孫良誠軍は鹿邑を占領して孫英殿軍と聯絡した、鹿鍾麟氏は左右兩翼の進展を見たので主力を以て歸德に向ひつゝある、平漢線は許昌臨潁間で屢次激戰があつたが最近南軍は湖南方面の影響をうけ臨潁以南確山に退却した、山西軍の騎兵趙承綬軍は周家口を占領した、閻錫山氏は濟南攻略を急ぎ張蔭梧氏を第二第四聯合軍總指揮に傅作義氏を副總指揮に任命し速かに濟南を占領すべく命令したので津浦線の戰ひも近く發展するであらう、南軍は馬牧集、柳河に守勢を取り徐州へ退却中である

大敗原因は楊軍背叛

【漢口十六日發電】平漢線中央軍總退却の原因は西北軍に寢返つた楊虎臣第十七師が突如徐源泉軍の側面を衝き大損傷を與へたゝめで狼狽した中央軍第四十七、第四十……西兩師も宋哲元、張維璽兩軍に擊破され多大の損傷を受けた

ロシヤ失業者九十萬人

【モスクワ十五日發電】勞農政府公表の統計に依ると失業者現在數は九十萬人で昨年同期に比し半減し失業者の大多數は年頃の婦人、就職の經驗なきもの、不熟練工で工業中心地に失業熟練工は一人もゐないと

新森林組合令

近く朝鮮に公布

朝鮮における森林組合は郡を單位として現在二百五組合あり黃海、平北、京畿、全北、慶南の五道に……

歷史上曾て見ない 米新關稅の增率

絹製品は五割五分餘

【ワシントン十四日發電】いよ〱アメリカ議院を通過した新關稅法案は大統領署名の夜十二時より效力を發生するが、右關稅案はアメリカの歷史上曾てない高率のもので反對者のいふところでは二十パーセントの增率である、重なる商品の新稅率は

藥品三一、〇七パーセント、綿製品四六、四二、絹製品五九、一三、レイヨン製品五三、六二で絹製品中一部は三十五パーセント掘置の物あり、絹紡糸は四十乃至五十パーセントに整理され燃糸の特別稅率は二十パーセント、絹衣服の特別稅率は六十五パーセントである、なほ從來ハワイ近海で日本人が取つた魚類をハワイに持込むに關稅を附せられたが、新稅率に關する大藏省令によれば冷凍された鮪鰹は免稅品目に含まれるのでハワイ邦人漁業者間の問題も解決されるであらうと見られる

陸相留任の經緯

阿部陸相代理語る

【東京十五日發電】臨時陸相代理に決定した阿部陸軍次官は麴町五番町の官舍で語る

我々としても大臣の決心に基き一路辭職實現に向つて邁進したが、內閣側で大臣の辭職理由が病氣である以上靜養も出來業務にも差支へないやうにすれば辭職の要はないとの立前から臨時代理設置を交涉して來た、しかし實際上大臣に相談もすることゝなるので靜養の點も五十步百步で應諾出來ぬといふのが我々の意見であり大臣の意見でもあつたので自分は再三大臣と內閣の間を往復したところ內閣側から內閣の立場も考へられ何とか互讓で行く譯にはゆかぬかと切りに懇請されたので大臣としても決して弱腰であつた譯でもなく況んや始めから辭意すら……ことは斷言する、而して結局臨時代理設置と決つた時大臣から自分に後のことにつきお話あり、事情斯くなる上は引受ける外ないと思つてゐる

法制上の解釋

【東京十五日發電】阿部陸軍次官に對し臨時陸軍大臣代理仰付の形式において發令あり既に決定したが、右に至る法制上の解決經路は左の如くである

一、宇垣陸相の病氣靜養中の陸相事務攝行者設定は特別議會にて陸相より意志發表せるところに從ひ內閣官制第十條に依り阿部次官を無任所大臣となす

一、無任所大臣は濱口首相これを奏請しその任命は公式令第二條に依る

一、右無任所大臣設定の後內閣官制第九條に依り行政長官としての陸軍大臣代理を仰付らる

一、陸相事務攝行には代理、事務管理共その權限輔弼の責任にて實質上同樣なるも法制上の根據に相違あり、特に陸軍は軍務軍令事項に緊密不可離の關係あるため臨時陸相代理となす(なほ法制上疑義あるため法制局にて決定す)

一、無任所大臣の身分規定なく親任官たるを要せず、阿部次官は勅任官のまゝ陸相代理となるため無任所大臣は俸給規定なきため阿部陸相代理は次官の俸給とす

なほ濱口首相は十六日參內上奏勅書を奉戴し阿部次官の陸相代理を手續する

大臣次官兼任不能

【東京十五日發電】阿部陸軍次官の陸相臨時代理就任と共に同次官は陸軍次官を辭任するが右は國務大臣は次官を兼ね得ぬ法制上の見解に基くもので宇垣陸相全快後は當然陸軍次官に復職するものであるが阿部中將を特に現役に列せしめるの條項……從來軍部にて職の伴はぬ官は置かぬことになつて居り阿部中將が國務大臣になれば當然休職となるがためこれを避け現役に列せしめるの條項を設けたものである

鈴木翰長發表

【東京十五日發電】陸相臨時代理の手續につき法制上の研究を遂げた結果意見一致を見、鈴木翰長より左の如く發表した

第十條に依り特に國務大臣として內閣に列せしめる

一、阿部陸軍中將は陸軍大臣臨時代理を仰付らる

一、陸軍中將阿部信行を內閣官制……

一、阿部陸軍中將は特に現役に列せしめる

從つて陸軍次官後任は關係者より杉山軍務局長が陸軍次官心得を命ぜらる右決定に基き濱口首相より元帥その他首腦部の諒解を求むるはず

小泉遞相西下

【東京十六日發電】小泉遞相、同令孃及び鈴木郵務局長夫人は若槻全權出迎への爲め立川から大阪迄飛行機旅行を行ふ豫定であつたが生憎の降雨の爲め空の旅は取止めて午前十時東京驛發「富士」で神戶へ向つた

若槻全權一行入京の日の警戒

鐵道省、警視廳と打合せ中

暑中休暇前御諮詢手續

司法復活要求

【東京十六日發電】司法省は十六日朝省議を開き大藏省の節約に對する復活要求額を左の如く決した

反英團體地租不拂

ガ氏釋放まで

北野丸の入港遲る

滿鐵業調委員會

今後一層機能を發揮

秘書役後任

武田胤雄氏專任

築島炭礦部次長

滿洲問題冊子

徐淑希氏配布

責任期限附貨物取扱

東鐵商業課計畫

東北省の鐵道政策

三大幹線決定

標金奔騰

大連筋の買進みで

糧米輸出禁止

間島各縣に特令

小坂拓務次官日程

人事

後場

商品

錢鈔

東京株式

大阪株式

大阪綿糸

特產

滿日地方版

奉天

事務引繼整理で滿鐵ゴッタ返す
十五日の日曜も出社

奉天鐵道事務所の事務引繼は整理委員準備委員等で着々進められ十五日は日曜にも拘らず轉勤社員全部出社して帳簿の整理等を行ひゴッタ返してゐた猶運輸事務所に居据はるものは元旅客係金田、松澤大竹、鶴田、貨物係松木、野田、庶務係吉村等の諸氏、車輛事務所には青木所長を始め大橋、染谷、西奈等の諸氏で保線事務所は十五日まで未だ決定してゐないその他配置未決定の所員は當分準備委員として在所し漸次各方面に配置される模樣である

排球大會で彌生優勝

は五團體で體育協會から優勝杯を贈り毎年一回大會を開くこととなつてゐるが本年は彌生小學校奮戰し對滿中の決勝戰で三對零で彌生校優勝し榮ある第一回の優勝杯は同校に授與され午後二時半頃盛會裡に解散した、猶その成績は左の如し

決勝戰

彌生小	三	二一、一四、七 / 八、〇	體育協會
彌生小	三	七、五、一二	二 A滿中
敎附小	三	七、五	三 B滿中

練習試合

醫大	二	一五 / 八、六、一〇	〇 B滿中
醫大	二	一五	彌生小

奉天體育協會主催アマチユア排球大會は十五日午前八時から醫大コートに於て開催された參加チーム

漫談と音樂の夕
十七日春日小學校で

探偵小說家甲賀三郎氏、テノール獨唱黑田進氏、ソプラノ獨唱關種子ピアノ伴奏君島愛子兩孃等は大連に於て漫談と音樂の夕を催し多大の好評を博してゐたが奉天では十七日午後七時から春日小學校大講堂において開催する由で入場料大人一圓、學生子供五十錢

本年初めての暑さ

奉天も逐日暑さが加はり十五日の日曜の如きは日本晴の好天氣で更に暑氣增し華氏の九十二度三といふ本年に入つて最初の暑さを示したがお隣で待ち構へてゐた河童連は吾も吾もとプールに詰めかけ午後は家族伴れも多數出かけ二千餘名の入場者があり近來にない賑はひを呈した

町の便り

教育研究會主催運動競技會は十五日午前九時から敎事グラウンドに於て開催されたが燃えたつ樣なグラウンドで陽光を浴び何れも大奮戰して盛況を極め午後二時頃閉會した

◇

十五日朝六時半頃小西關大十字街邦人經營三五洋行から出火、一棟を全燒して同五十分鎭火した、原因失火損害取調中

◇

奉天俱樂部の家族會は十五日午前十時より公會堂に於て開催、午前中總會を終へ午後家族會に移り模擬店、餘興等で盛會であつた

◇

奉天警察署の拳銃射擊第二習會は十四日から砂山附近で開催され十五日終了した

◇

奉天署管內接客業者に對する健康診斷は十四日無事終了

長春

吾等の町を語る
長大線敷設に期待
當面、銀行家の反省を望む
長春取引所長　奥平廣敏氏談

長春の繁榮は何と云つても鐵道の發達に至大の關係がある、殊に長春の將來に最も重大な意義あるものは長大線の敷設である、長大線が敷設された曉には農安、扶餘方面の農產物は悉く長春に集中することゝなり長春はその中心市場となる、これに反して吉會線の完成は長春の經濟界にはさして好影響はなからう、旅客が多少長春を通過すると云ふやうなことはあらうが、貨物の動きにはさして變化はあるまい、滿洲には鐵道を增加すべき餘裕はまだ充分ある、これ等鐵道の增加に依て滿洲の經濟界は益々變化するだ

◇

例へば東支鐵道の安驛の如きは特產出廻りの中心と稱せられ、北滿の所謂殺出る特產は悉く茲に集中さ…

哈爾賓

開所以來勤續の軍司氏
『今後も宜しく』

滿鐵の職制改正と人事異動で十五ケ年勤續の小林九郎勸業主任と軍司義男庶務主任、吉原大藏參事が勇退し石原運輸課長は所長代理として十四日事務引繼を了へた、尙小林主任の惜別宴は廿一日開催する、軍司義男氏は語る

滿鐵事務所の開設以來十有餘年在勤して來たが、其間庄司、古澤、築島の三所長に仕へ無事職責を勸めて來たのは各位の御援助の賜ものと厚く感謝してゐる老骨なほ餘生あり大に將來とも萬分の一でもお勤めする覺悟で、貴紙を通じて皆さんによろしく

日支の棋戰

滿鐵事務所を中心に支那側員の碁客を招待し十二日理事で烏鷺を鬪はしたが、東鐵側…沈瑞麟理事も出席し滿鐵側…下月初段の出場で盛會であ…

濱江雜俎

オデツサ領事に任命された…事夫妻は十三日午前八時來…司氏宅に寄寓し十六日出發

◇

東鐵電話局では東部線葦紗…近一帶の電話線を修繕

◇

市政局は東鐵に對し每日三…薪を住民のため運輸方を申…貨車は米國式ボギーである

撫順

榮轉の山西、中野兩氏數々の功績
惜別裡に近く大連へ

山西前炭礦長は地方部次長に榮轉近く離撫の筈であるが、氏は大正十四年三月梅野礦長時代次長として來任、昭和二年七月炭礦長に榮進撫順に在る事實に五年四ケ月、その間殘した業績は實に偉大なるものあるがまづ特筆すべきは炭礦の「經濟化實務化」を時炭界の最も要求する「原價引下」を斷行、採炭の劃期的機械化、電化を計りフオルガニゼーシヨンの世界的大事業たる製油工業…設等滿鐵鑛業史上大書すべきものを殘した。

◇

前總務部考査課に轉じた前炭礦庶務課長中野忠夫氏は昭和二年十一月赴任以來炭礦並びに地方諸問題に對しては至誠と熱とを以て當り優良華工制の樹立、支那町散在法人不動產問題解決、大衆の利便を計るため市場會社の改善、鑛入組合設立、初等教育機關完備を計るため新屯小學校、永安臺幼稚園、普通學校新設、體育奬勵のため西公園プール、永安臺道場その他撫順神社拜殿、公會堂新設等幾多の業績を殘し山西礦長と共に袂を連ねて撫順を去るに就いては一般から非常に惜まれてゐる

離別の……哀愁
山西氏の挨拶

山西前炭礦長は前日來各採炭所を廻り別れの挨拶をなしつゝあつたが、十五日は午前十時半中央事務所階下にて從事員一同に對し皆樣の一致協力に依つて五ケ年間大過なく且つ明るい氣持で仕事の出來たことを深く感謝する今や滿鐵炭礦部も世界的地位に躍進製油事業の如き亦今や萬國動力會議にまで認められるまでとの挨拶に對し年長者學課長は多年指導、薫陶された別れることは肉親の別れのやうな氣がすると全從業員を代表して…を打つたる如き惜別のもの漂ふ間に十一時右…た

不逞鮮人白世昌
犯行一部を自白

既報逮捕された不逞鮮…通稱白世昌を朝鮮平安…葛山面光東洞白洛疇(…に瀨く左記犯行を自供…た

大正十一年陰曆一月…本據を有する不逞團…り爾來十餘年間部下…連發拳銃ブローニン…擬し興京、通化、淸…縣數千の良鮮農及び…城、內鮮各地に亙り…のもとに數千圓の金…收、一方不逞思想の…つゝあつた

撫順署でも彼等一味の…頗る驚況に亙るので十…る付添のもとに奉天總…送したが不逞團一味…

兩グラウンドで けふ野球大會
午前九時から一齊に開始

市民は大に期待
築島新所長を迎へて

大石橋

莊嚴なる式後歡呼湧く祝宴
守備隊の創立記念日

郵便局に自轉車を備付

廿日から野犬撲殺

金州

警務課家族會

安東

工事區事務所
新設され小味淵氏所長に

『感慨は深い』
榮轉の沖田氏

軟式野球大會
今月下旬擧行

眞晝間の火事

長春

四事務所を新設
工事區—車輛—運輸—保線

士肥氏病む

夜話(北關)

營口

竊盜が橫行
刀で金網を切る

旭蓮氏の歡迎琵琶會
十八日營口座で 無料公開

高木隊長

四平街

時計の時間
記念日の調査

萬引支那人

遼陽

旅商團
早瀨氏を團長に十五日出發

勤儉貯蓄に活動寫眞
郵便局が主催 今夜公會堂で

細野事夫人歡迎會

畑英一氏より謝狀

吉林

栗野公所長
地方課長兼務に

衞生活動寫眞
二十六日上映

邦人荒しの竊盜逮捕

合同浪曲大會
今夜小學校で

修養團講習會

水泳部會員募集

鐵嶺

對抗陸上競技の諸規定決る
期日は八月十七日

B組庭球戰
二十二日擧行

槇太氏を表彰

何でも御利用下さい
ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー

熊岳城

驛長更迭
石井氏瓦房店へ

農作は豐年見越

瓦房店

對抗野球戰瓦軍惜敗
十四對十五

図書館充實

ハンドカーから墜落
支人三名重傷

隨筆

開原

運動會の採點法變更
守備隊側は出場を棄權

運動競技會に五氏出場

憲兵武道大會出場選手決定

簡閱點呼施行
八月十三日

大豆

公主嶺

公取市況
六月上旬

高粱

滿鐵職制改革と

植民政策上の考慮點(一)

涙速生

滿鐵今次の職制改革は、今しも日本に勃興した産業の合理化を實現させんとするにおいて、蓋し行人も原則的に肯定せねばならぬ成行でありませう、尤も斯うした刷新策の必要は今日不景氣が生んで居る周圍の大勢に先だつて、滿洲經濟界の中樞たるこの大組織の首腦者が、逸早く實行すべき問題であつたかも知れません、それは好景氣時代の浮華輕佻な趨勢が、平時に於ては夢想だもせぬ産業の濫興を助長し、一朝

反動期 に襲來した打撃を激甚ならしめて居たからで、この風潮に驅られて滿鐵の一部に不健全な雰圍氣を漂はし、並びにその關與した多數の所謂傍系會社を抱へ込んで居たことは、愚の如くにして而も刷新の機會を遅延させたといへぬ事もありません、尤もこの點に就ては代々の滿鐵當事者も夙に之を自覺して、其の改善方法に腐心して居たやうでありますが、かうした改革事項の常態として勢ひ多數の犧牲者を出さねばならぬから、成るべく此の犧牲の範圍を縮小する爲めに、積極方針に依つて社業種目を多端ならしめんとの計劃もあつたやうです、併し時代は急轉直下しました、昨年末からの一般的財界不振は、獨り日本のみならず、支那滿洲の諸市場をも加速度に疲弊させました、隨つて業務の廣汎に亘る滿鐵の如きもこの際改むべきは猶豫なく之を改め、依つて以て組織の基礎を益々堅實に合理化させんとするに至つたので、縱し其處に職制改革のみでは安心すべきでなく、更にそれを活用する人の力が必要であるとしても、時代の

氣運に 適應して採らるべき第一歩だと評し得られるでせう

併し私が注意したいのは此際犧牲となつた人々の前途に就てであります、滿洲在住者の多くが今猶サラリー・マンとして暮す外、他に職業の途に乏しいのは事新しく述べる必要がありません、就中滿鐵會社の如き大組織內に生活する者に於て然りでありますが、而もそれが今次は相當多數に上つた、頭數にして幾百位の程度であつてもその背後に寄食する家族を合算すれば、幾千の大數に上るかも知れません、これだけの人員が安定し得るだけの職業が、社外の如何なる方面にもない事は明らかであります、尤も滿鐵は平素より溫室育ちと批評されるほど良待遇を從事員に與へて居り、更に退職手當の如きも相當好條件が規定されて居ますから、直ちに普通民間の失業者のやうな困難を感じないでありませう、隨つて私の遺憾に思ふのは決してさうした點ではありませんが、唯之等の人々の多數が折角永い滿洲生活の經驗を有しながら

內地に 引揚ぐる外ないであらう事も惜む者であります、私は自身多年の一植民でありますが常に思ひを海外植民地に於ける安定法に潛めて居ります、海外移植それは日本の國情が夙に肝要視して居る問題であつて、目下滔々たる南米移住熱を喚起させて居る理由であります、併し南米のみがさうした問題の解決者ではありませんのであります、この意味から滿洲の如きは地理、人文、最も好ましい植民地でなければなりませんがそれが何うしても居着かない、古い在住者たる私の眼には、其處に行はれて居る驚くべき新陳代謝が映じます、而してこの新陳代謝は植民地と植民地との間に於てでなく、滿洲と母國との關係である事さながら守備軍隊の更代と一般であります、これは決してそれ自體に悪いことではありません、日本內地でも

都市と 田園との間に、若くは甲地と乙地との間に、人的移動は絶えず行はれて居ります、併し海外植民地の安定力は成るべく經驗を積んだ者の國外への永住に依つて、より强く深くなるのが常態であります、それが滿洲では餘りに薄弱であり、餘りに單調であります、殊に今の日本內地は一旦外に出た者を逆輸入するには、適當しない事情が多くなつて參りました、左ればとて滿洲で失職した者の行場は極めて少なく、次の機會を待つまでの遊食者には極めて生活費が高いのであります、私は曾てブラジルに於て見聞しました地域の廣い求職の自由な同國の都市では、失業者が常面の生活を圖るに頗る便利であります、好景氣時代に都市生活に憧れた者も、不況が襲來すると容易に田園に復歸し得られるのであります、北米の如きは勤勞者の爲に、デーワークアワーワークといつた就職口が少なくありませんが、それが今の滿洲には殆んど皆無であります、ツマリ一旦失職すれば爲す事もなく遊食する外なく、この遊食が相當高價であることなど、植民地としての缺點であります、左れば之を補ふ爲の途を開く事は植民政策上の要務であつて、滿鐵の如き大組織では、社會施設上の一項目だといへると思ひます。

山西暫見記(二)

太原にて 萍生

嚴重な警戒

平漢線に乘車すると間もなく旅行劵と名刺の提示を憲兵、乘務兵、巡警等が要求するが、正太線ではそれは一層嚴重で、物々しい行列をなして彼等軍警が旅行者の一人々々につき名刺を提示せしめ、職業その目的及び旅行の順路等をうるさく詰問する、最後に護照(旅行劵)を提出せしめる、若し護照なき場合は直ちに下車を命ずるといふ、自分の同行には北平の本願寺住持光岡氏等の佛教徒が多く、同氏が軍警に對し護照を示して佛跡探訪者である旨を説示されたため彼等は安心せしもの丶如く、荷物等の檢査もなく通過したが、普通の旅行者に對しては時々その所持品は固より身體檢査までする由である、この檢閲後列車が陽泉驛(正太線の中間部の大驛にして山西省に入りし第一驛)の發車に際し他の軍警により同樣の手續をなしたるのみならず、太原府に到着せし時は亦復憲兵巡警等多數來りてその行先及び目的を執拗に尋ねて、名刺及び護照の提示を要求した、同地方に旅行するには途中のみにても六七枚の名刺を强要さることと覺悟せねばならぬ、更に太原府の城內に入らんとせば途中に軍警が立ち塞がりて前同樣の取調べをする共に所持品さへも調べる嚴重さである、城門には武裝せる軍兵と巡警が數名宛嚴然にあつて監視して居る

不埒な局員

北平を出發するに際し、山西は土地不案內なので太原の知人に打電して出迎を依頼したのであつたが太原府に着いたら、偶然にも知人は他の友人を迎える驛に來てゐたが、自分の電報は見ないといふ、自分は北平のツウーリスト・ビウローに依頼して確に打電せしに何故に不着なりやと反覆せしに、近來の時局柄でか電報は殆ど不通である、然し北平なり太原なりで發電を依頼すれば何れも引受けながら更に配達されない、何故に配達されないかと發信局を追窮すると局員は確に發信せりと言ひ途中にての行違ひ等は不關焉と嘯いてゐる、聞く處によるとこれは自分のみでなく昨今は一般に同樣の厄に遭ふが、太原では通信の檢閲は極めて嚴重で、怪しいと見たものは直ちに沒收する、然らざるものも局員は檢閲に藉口して料金を着服し居るものもあるらしく、通常郵便物の如きも太原郵便局には十數人の檢閲係員が居り、一々開披して檢閲する、それで發送されるものは幸運であるが、場合によつてはその儘行方不明となるものも尠くなく、巷間傳へらる丶處によれば檢閲の際切手を剝奪し通信物を遺棄するといふ、だから封書よりは葉書の方が安全だは支那人ならでは出來ぬ藝當である。

先月開かれた

聯盟理事會の業績(三)

理事會で決定した點は

(イ)報告者ペルシヤと日英兩國が協力して三名の調査員を推薦理事會の承認を經る事

(ロ)ジュネーヴに各國代表より成る特別委員會を設けて右問題を時々研究審議する事

と云ふので(ロ)の委員會委員長には前駐日佛國大使で現に職照婦人兒童賣買委員會委員であるルニヨール氏を推す事に內定して居り調査員三名の內一名は寄附金の關係上米國から出し、他は全然東洋に關係のない國から二名出す事になつて居る、多分スエーデンかノールウエーから一名、チエツコスロバキヤかブルガリヤ、又はポーランド邊りから一名出るはずで、此の任命は次の理事會の承認を得て、直に九月下旬出發の豫定である、近來諸國に於ける東洋諸國の視察熱が昂り明年中には日本へも觀察に來ることになつて居るが、旅行期限は差當り一ケ年とされて居る

四、阿片問題

今回の理事會で決した主要點は

(イ)常設聯盟阿片委員會委員增加の件

(ロ)阿片生產制限會議開催の件

であつて(イ)に對しては阿片生產國と認められるオーストリベルギー、エジプト、スペイン、メキシコ、ポーランド、及びユーゴースラビヤの七ケ國より新に委員を出す事に決定(ロ)に對しては左の阿片生產國と非生產國とを集めて、本年十二月中に阿片生產制限會議を開き國際協定を作成することになつた

ドイツ、オーストリー、ベルギー、カナダ、支那、エジプト、スペイン、米國、フインランドフランス、英國、ハンガリー、インド、イタリー、日本、メキシコ、ノールウエイ、オランダペルシヤ、ペルー、ポーランドスキス、トルコ、ウルガイ、ユーゴースラビヤ

尙此の外に

(一)各國政府に對し阿片不正賣買取締に關する警察制度の改善方を勸告する事

(二)支那に於ける阿片不正賣買に就いて阿片條約締約國の注意を喚起し、支那政府に對し條約國と協力し、又は單獨に不正賣買の調査を行はしめる事を勸告する事が決定された

第二項の支那政府の調査問題は支那の注意を喚起すると共に、支那に阿片密輸入を爲す國の注意をも促したものである

五、『嘆の壁』事件

此の問題は英國のパレスタイン委任統治問題の癌とも見られる委任統治問題でイエルサレムに於ける猶太人とアラビヤ人の聖地占領問題にからみ、屢々猶太人と回教徒との間に衝突を醸し英國も大分持て餘して居る、此の問題に關し英國政府は詳細な報告を提出する事になつて居るが未だ出して居ない、理事會は調査調停委員を派遣してこれを解決すべき事を命じ、英國以外の國から三名の委員を任命した

―新刊批評―

▲略說身分法學(中川善之助著)我々の實生活から生れて來た法律は私法であり、これを分けて財產法と身分法とにすることが出來る、しかも近代經濟思想の發達と、社會學の對象が經濟方面のみに向けられてゐるため財產法の理解力は相當世間的にも普遍してはゐるが、身分法は餘りにも世の中から知られなさすぎてゐる、しかも身分法を理解するがためには財產法上に習俗上のイデオロギーを明確に把握する必要がありとして著者は本書においてその社會學的說述に非常な努力を拂つてゐる、謂はゞ社會法學とも言ひ得られる一書でもある、そこにはあくまでも學究的な氏の熱が盛られ、生々として實際的な理論が躍動してゐる、從來・法律書に常に發見される字句の解釋のみに囚はれた死んだ理論はそこにはなく、身分法學の眞髓を理解させようとする氏の努力をはつきりと知ることが出來る、即ち第一章親族關係、第二章家族關係、第三章婚姻關係、第四章親關係、第五章後見法、第六章相續法、第七章遺言法に分つて明快に略說してゐる、近來の好著として推奨するに足る、著者は東北帝大教授として新人の學者である(二百九十頁、定價二圓卅錢、東京神田一つ橋通岩波書店發行)

飛行機上に踊る……

アメリカの西部空輸會社が今度ロスアンゼルスに航空路の終點を開いたが、どこまでも尖端を行かなければ氣の濟まぬアメリカ人のことだから開所祝も中々ただでは濟まない、十數名のダンサーが單葉フォッカー機の翼上をステージとして華やかな曲線美を演じやうといふ騒ぎ、やることがいかにもヤンキーらしいぢやありませんか

これからの衞生
暑くなると食慾が減る
夏季の減食は一つの銷夏法

夏になると食慾がへりまた夏痩と稱して大概の人は多少痩せるものです、これは一つの生理的現象でたいして心配することはありません、つまり

氣温が 高いために體温を消失するのが少くなるのでそのために食物が冬にくらべると少くてすむことになり、また體温をたもつための皮下脂肪組織が必要ないためいくらかやせる事になるのであります、かうした時體が弱つたのではないかと見當違ひの心配をしてやせないやうにと思つて今まで通りの食をとりますと身體がだるくなつたり仕事がうまくはかどらなかつたりします、かういふわけですから夏は

食慾に 應じて減食する方が身體のためによろしいのです、三回の食事を二回にしてもよろしいと思ひます、また食物の質も比較的淡白なものがよろしいです、減食したり質をかへたりすると眞夏でも決して身體がだるくて仕事が出來ないといふこともなく汗も少くなります食慾がへつてゐるのに冬と同じやうに無理に澤山食べると

午後に なつて身體がだるくなり眠くなり時によると胃腸の障害まで起します減食の方法としても晝食を抜くとしますと始めの中はお腹がすいたやうに感じてちよつと苦いものですがその時にはお湯なりお茶なり一杯のむとがまんが出來一週間もすれば平氣になります、夏期の減食並びに食物の質をかへることはたしかに一つの銷夏法であり夏の仕事の能率をあげる法でありまた夏の健康法でもあるといへます

再び『新興童話』について(下)
石森延男

兒童に與へる作品でも、まづ大人が十分に感銘しないやうなものは、到底兒童は感じない、ものに感じる感じないは、年齢の差といふよりはむしろ素質の問題である。しかも兒童は、成人以上に詩人肌である。次に、童話は兒童の精神の糧であつてほしいといふ春木氏の論には、いふまでもなく賛成である。たゞし「ビタミンのAもBもCもDもあるウンとカロリーの多い食物であつてほしい」とまであまり慾が深めないでもよからう

童話は、兒童文學の一部である少くとも兒童藝術の一分野である文學作品は、情緒を培ひ、人生を暗示し、生活を反省せしむる力はあるとしても、兒童精神の總てを養ふ糧にするといふ負擔は無理である。春木氏は、或ひは、兒童讀物と兒童文學を混同してゐるのではなからうか。私は、兒童一般讀物を大別して、一に兒童讀物とし二に兒童文學とする。一を更に分けて、科學的、歴史的、道德的、宗教的などにし、二を、童詩と童話とに分ける。兒童の精神的糧はこの一つの讀物からも攝取されてよいわけである。

最後に、春木氏は、新興童話の誕生を喜んでくれてゐるが、その新興の意義を生かすためには、在來の童話と如何なる點に於いて差を認めようとするか、夫を明示してほしいと思ふ(一五・六・一〇)

寫眞の趣味
汚染の研究(三)
原因―豫防―除去
春路譯

C 白色銀汚染

此の特異なる汚染はアルコールを用ひて原板を乾燥せしめたりするやうな場合に生じ易い現象であつて、次のやうな場合が最も多く此の汚染の原因となる、

一、不純なアルコールを用ふる場合
二、樹脂を含むアルコールを用ふる場合
三、不完全なる定着後の急速乾燥
四、不完全なる水洗後の急速乾燥
五、カルシウム鹽を含む水を使用して水洗ひした場合

此の不透明の附着物は乾燥を早くすればするほど、熱を高めれば高めるほど、其の量が多くなり特にアルコールで急速にフイルムの水を驅逐せんとする場合に最も生じ易い、そしてゼラチンが柔かい場合よりも堅い場合に此の現象が甚だしい、

それからフイルムをハイポーや亞硫酸曹達の濃厚液に浸した場合酸性硬膜劑を過量に含む强力な定着液を使用した場合などにも原板がよく乳白色を呈することがある特に溫暖な時期に於て甚だしい、

それから又硫黄汚染を亞硫酸曹達の溫液によつて除去する場合にも屢々生ずる汚染である、

△その除去法

先づ汚染のある印畫を水に浸して汚染を完全に除去するのであるが若し定着の十分に行はれた原板ならばアルコール九、水一の割合に混合した後で洗ひ華氏七十度を越ない溫度の中で團扇であふぎながら乾燥するのである、原因不明な白色汚染の場合には先づ最初に一旦ハイポーの溶液で定着し、十分に水洗ひした後炭酸曹達の一劑液に浸し亞硫酸アルミニウムを除去するのである、それでも尚除去されないならば、それは硫黄が附着してゐるのであるから先づフイルムをフオルマリン十%溶液に二三分浸し然る後華氏百度乃至百二十度に溫めた亞硫酸曹達の液に浸し然る後十分に水洗ひする

アタシノ ワンワン

アタシ ノ ワンワン
カアイイ ワンワン
オメメ ガ クルクル
オミミ ガ ナガイ
アタシ ノ ワンワン
カアイイ ワンワン

オクワシ モ ダイスキ
ミルク モ スキヨ
アタシ ノ ワンワン
カアイイ ワンワン
オアツケ チンチン
ナンデモ シツテル

けふのラヂオ
支那語初等科
秩父固太郎

第三課

(一) 1誰要。 2我要 3你要麼。 4給我 5給你 6謝々

(二) 1你要幾個 2我要五個 3你要五個麼 4給我五個 5給你五個 6謝々您

(譯文)

(一) 1誰か要りますか 2私が欲しい 3貴方要りますか 4私に下さい 5貴方に上げます 6有難う

(二) 1貴方幾つ要りますか 2私は五つ欲しい 3貴方は五つ要りますか 4私に五つ下さい 5貴方に五つ上げます 6有難う御座います

支那玩具なら手當り次第に集める
「圖案材料として集めはじめたのが抑もの始り」
支那玩具の蒐集家 伊藤順三氏

滿鐵情報課囑託の畫家、伊藤順三氏を聖德街二丁目の自宅に訪ふ。支那玩具を大分蒐めてゐると話を聞いたからだ。

「畫を描く關係から大分支那風俗の圖案材料としてあつめ始めたのが何時の間にかこんなに溜つたのです、

…さあ本氣に蒐め出した…

のは三年も前でしたか……上海南京邊りで買つたのもありますが大抵滿洲及び北平邊りのもの許りです」

とアトリエから出て來た氏は無雜作に、應接室に飾られた硝子箱から取出して並べ立てる。

「一體に支那の玩具といつても子供が持つて遊ぶ樣なものが殆ど無く皆大人の玩具です、そして一番芝居人形が多く芝居に因んだものが大半を占めて居ます此の木彫細工は上海で買つた南方の物ですが北方の物は皆、

…土を捏ねて着色した物…

又は縫ひぐるみで原色許りで色着した幼稚な物です、まあ支那人の手になつた物の特徴と云へば、形の整はない幼稚なうちに何處となく實感を出した點でせうね、」

と畫家らしい專門的な意見を聞かされる。

「最近は支那も交通が發達して大抵、日本製、パリー製又は其模造品でセルロイドや金屬製のものが多いですが、古來からある玩具の種類といふものは實に僅かなものです、私も奉天から吉林、哈爾賓、滿洲里

…滿洲各地は大てい廻り…

ましたが、支那の玩具屋といふものが一軒もありません、だからこんな物も正月、元宵祭、大石橋の娘々祭等お祭毎に賣りに出たものを買ひ集めたものです大體支那では玩具による兒童敎育なんか問題ぢやないんですね

此前、中華風俗展覽會で見ましたが、支那では子供が生れて百日目に盥の中に算盤や、錢、鋏、毛筆等を入れておいて子供に把まし錢を把めば商人にするとかいふ風習がある位で、子供の敎育なんか無茶苦茶ですね」

と玩具の話が敎育問題に脫線しさうになる。

「品數ですか、さあ千五、六百はありませうか、

…大きいものは運送に厄…

介なので大概小さい物許りですが、奇妙なことには支那には子供の抱く人形と、鞠が絶對にありません、世界何處の國にも子供の好きな人形と鞠は玩具のうちで最も多いもので日本でも玩具屋が失敗すれば人形と鞠を造れば損はないと此道で言つてる位ですがね……」

【寫眞はアトリエに於ける伊藤順三氏】

探偵小說 女妖 (117)

江戸川亂步 作
橫溝正史
伊藤幾久造 畫

恐怖の別莊(七)

床にはね上つて來る床は、いよ〱二人を窓の外へ投出さうとする。彼等と天井の間の空隙は、最早辛うじて身を入れる事ができる程しか殘つてゐない。

「まア、恐ろしい！」

花子は眼前に迫つて來る、窓の外は眞暗な空間を見ると思はず眼を閉ぢて成瀬子爵に獅嚙みついた。

もう五分、もう三分――いやいやそんなに長いこともあるまい。もう直ぐ次ぎの瞬間には、彼等の身體は二ツながら、まりのやうに窓から投げ出されやう。そして十數尺の高さから落ちた彼等の身體は木ッ端微塵に碎けて了ふだらう

「花子さん、絶望してはいけませんよ。我々は最後まで希望をもつてゐなければいけないのです。決して自分から身を殺すやうな眞似をしてはなりませんよ」

成瀬子爵は、この場に及んでもさすがに悠然としてさとすやうに言つた。

「でも、でも……。あゝ、恐ろしいわ」

花子は絶望的な呻きを擧げた。床は徐々に窓側まで迫つて來た。次ぎの瞬間こそ彼等の最後の時なのだ。

× × ×

同じ頃、千家篤麿の本邸では、篤麿は今や快よい熟睡をむさぼつてゐた。

彼のやうな邪惡な企みに日夜身魂を渡らせてゐる者は、時にとつては心ゆくまでの休息が必要なのだ。

先日彼は春日龍三を脅迫して、彼の今懷いてゐる、ある大きな企みに必要なだけの金子を得やうとした。ところが、突然起つたあの、春日龍三殺害事件のために、萬事水泡に歸したばかりでなく、その殺害犯人として、警察から睨まるやうな破目にさへなつて了つた。

何だか藪蛇のかたちで、彼としては心中、甚だ穏かではなかつたが、然し、出來て了つた事は仕方がない。後は部下の者に命じて、その後の様子殊に、蝦田檢事の動勢など抜かりなく、探らせてゐた。

突然、篤麿はがばと床の中に起き直つた。

ギリ〱、ギリ〱、ギリ〱

先程、花子たちが耳にした、あの無氣味な物音が、彼の枕元で響いて來たのだ。

「おや！あの物音は――？」

篤麿はさつと顔色を變へる。

ギリ〱、ギリ〱、ギリ〱

嵐の音に混つて聞えて來るのはたしかにあの鋼の鎖を卷くやうな物音――あの物音こそは、捕虜を押しこめてある部屋の床の下に仕掛けられた、あの恐ろしい死の陥穽の開く音ではないか。

「誰だ！誰だ！あの仕掛に手をかけてゐる奴は！」

篤麿は急いで外から飛び出すと寢間着の上に室内着を羽織つた。

彼は脱兎の如く傍らの本棚の側にかけて寄つてこの扉を開いた。とその中には、あの恐ろしい仕掛けの動きを、そのまゝに示す事の出來る文字盤が備へつけてある。時計の針は今その文字盤の八十五度を示してゐるではないか。

後五度！

後五度の傾斜によつて、犠牲者は窓の外の眞黒の餌食になるのだ！

然し――。

千家篤麿は突然、髪の毛の白くなるやうな恐怖を感じた。その仕掛を知つてゐる者は、彼の他には一人もゐない筈なのだ。しかも、彼自身花子を殺さうなど、夢にも考へたことはない。では一體誰だらう。その仕掛を今運轉してゐる人物は……？

満鐵新部長・次長の家庭訪問記(B)

二人のお子さんの教育が何よりも樂しみ

義弟さんのお嫁探しも重い責任

築島炭礦次長夫人

哈爾賓事務所長より炭礦部次長に轉じた築島信司氏の、山城町一番地に在る家庭を訪ねる、御主人は丁度滿洲館に開かれた總裁召集の會議に出席して不在である。閑寂な日曜の午後だ

「何も變つた話もございませんが」

と應接室に招じ入れられた記者は「いや御邪魔でせうがこれも職制改革の犠牲だと思つて觀念して下さい」と前日は大蔵夫人にへこまされたので、今日は最初から強氣に出る。

▽……△

「當分御主人はお忙しいでせう」と切出した。

「えゝ、暫く落ちつきませんが今度は主に撫順に居る樣になりますから前よりも近くなります、二人の子供が一中の四年、三年とに在學してゐますので、私達はずつと當地に居ますが、他に國際に出てゐる主人の弟も同居してゐます」

更衣せる新滿鐵を料理する新次長の家庭に相應しい、何か清新爽涼の話を掘出さうとあせる記者の十言に對して夫人は一言二言、却々捗どらない。

▽……△

「奥さんはあまり社交的な場所にお出にならないんですか」と記者

「私なんかそんな資格はございませんし、たゞ家で呆やりしてゐるだけですわ、子供ですか子供は日曜は半日運動のため外出させますが平常は外に出歩きません、夜などは絶對に出たことはありません」……と又話が途切れさうになるので

「一體奥さんの一番お好きな趣味は何ですか」と中學生の樣な質問を飛ばす。

「無趣味ですよ」と禪問答の樣だ

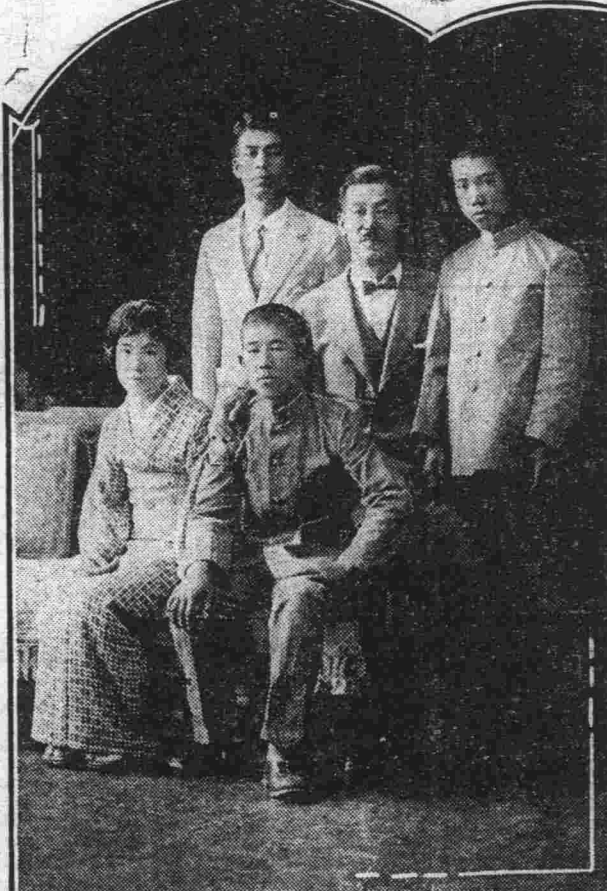
「隨分家庭引籠り主義ですね、然し小さいお子さんはない人だし奥さんなんか少し外部に出られたら如何ですか」と仕方がないから記者も積極的に説法主義に出た。

「未だ私たんか、人樣の前に出る資格がございませんし、それに之で色々一日を送るだけの仕事があるものですよ、同居の弟が結婚でもして家でも持てば又淋しくなるんですが、今のところなかなか賑やかです、えゝ弟のお嫁さん探しも今の私の一つの仕事ですが、こゝ暫くは異動騷ぎでそれも一寸おきつぼりの態です」

▽……△

記者が何か面白い話題もがな、と考へてゐる三分五分、靜まりかへつた應接室の窓外には濃緑に茂つた胡蝶の葉が直射する陽を遮つて紛れ入つた蠅が一匹、ぶうんと伏目に坐つた夫人の身の廻りを飛廻つてゐる。

「此邊は靜かだが少し寂たところですね、星ヶ浦邊りの文化住宅へ出られたら如何ですか……」とおせつかい口をきく

「えゝ、之で落ちついたら星ヶ浦か月見ヶ岡邊りの家へ移らうかと思つてますけど……」と夫人はどこまでも實言控へ目の良妻賢母型である。會見約四十分、記者も呆んやり坐つてお茶を飲み、窓外を見廻す合間にお話をして又呆んやりとお暇乞ひした(寫眞は築島新炭礦次長一家、信司氏、英子夫人、長男開一、次男立一兩名及び弟十男氏)

名映畫や御散策に各皇族方が御興

初夏の赤坂離宮にて

【東京十五日發電】六月の皇族親話會は御當番の李王殿下の外秩父、朝香、北白川三殿下幹事にならせられ、天皇、皇后、皇太后三陛下の行幸啓並びに照宮内親王殿下御成り遊ばされ、午前十時より赤坂離宮にて盛大に催された、種々御歡談の後正午御晝餐を召され、午後一時頃から映畫「忠臣藏」を始め御興深き餘興の後三時頃より御茶の會を催され三陛下にはこの間常に御機嫌いと麗しく餘興に、御散策に初夏の一日を御清遊、午後五時各皇族方御見送り裡に赤坂離宮御出門還御あらせられた

彌生高女A組惜敗し 霸權は神明A組に

十五日擧行の滿洲體協主催全滿女子排球選手權大會

十五日大連彌生高女コートで擧行された滿洲體育協會主催全滿女子排球選手權大會は午後に入るや益々白熱化し、殊に優勝戰は果然神明、彌生兩高女の對抗マッチとなり未曾有の接戰をつゞけたが、本年も再び試合馴れに一日の長ある神明高女の勝ちとなり可愛い應援團の讃歌は同校に擧つた、尚ほ銀盃[illegible]つて林田體協主事の手より眞紅の優勝旗は神明高女A組大塚主將の[illegible]手に授與され協會裡に午後三時五十五分大會の幕を閉ぢた、午後の成績次の如し

婦人協會敗る

神明高女A組對[illegible]協會戰は[illegible]午後二時三十分から滿鐵のサーブで開始されたが、神明の當り物凄く練習不足の滿鐵軍慘敗す、閉戰同一時十分[illegible]

神明A 一五—三 八—三 六—一 婦人協

神明A 刈柴原村婁田高下代
婦人協 車手沖三甲福日山内(前衛 中衛 後衛)

優勝戰

神明高女A組對彌生高女A組の優勝戰は午後二時黒田(主)望月(副)兩氏の審判にて神明のサーブで開始されたが大接戰の後三對一で神明の勝となつた閉戰同三時五十分

神明A 一五—一二 一四—一二 一八—一二 一七—一二 彌生A

△近來稀なそして優勝戰の名に恥ぢぬ好い試合であつた▲第一セット、前半彌生エラチックで十一—四とリードされ、後半十二—十までつめたが及ばず、三吉の活躍が光るのみにて神明勝ち▲第二セット俄然彌生攻勢に出で神明の失策續出に前半十一—八とリードし、後半に至るやそれまで貝劣のした後衛の守備も良くなり前、中衛のスマッシュまた良く極つて勝つ▲第三セット前半十一—十で神明リード、後半兩軍見事なパスに好く守り好く攻め十四—十四、十八—十八と火の出る接戰をつゞけたが神明天野、大塚のキルストップよく極まつて勝つ▲第四セット前半最初彌生五—一とリードしたが神明好調となり、反對に[illegible]十一—八神明リード[illegible]後半に入るや彌生は殆んどチャンスメーカー三吉のスマッシュで得點したに反し神明の連絡は漸く良くまた三回頃から當り出した矢野大塚の調子も良く十二—十一、十七—十七と手に汗を握らせたが、結局攻勢を持し乍らにもあせり氣味の彌生敗る

彌生A 髮松浦 吉田原邊阪 白末松 柳 三阪石渡大(前衛 中衛 後衛)
神明A 士矢大高大岩下古杉 屋野汀崎塚井田井山

不祥事を起し殘念に堪へぬ

福商教諭語る

【上海十六日發電】蘇州で遭難した福岡商業生は今曉上海に入つたが引率の教諭は驛頭で語る

修學旅行隊は十四日午前九時蘇州に到着夕刻まで無事見物を終えて午後七時發列車で歸る豫定でしたので、六時二十分ごろ宿舍から城外の蘇州驛まで驢馬で行く事となり約四、五十名を乘せたところ、突如支那敗兵と思しき七八十名の一隊が城内から雪崩れ出て來て無法にも生徒の乘れる驢馬の馬子を袋叩きにして瀕死の重傷を負はせそれから棍棒兇器で生徒に打ち掛つたので生徒を宿屋に逃げ込ませたが、宿の前で三十名程が打たれました、重傷の寺村は一旦宿屋の二階に逃げ込んだが寫眞機を落したのに氣附き再び街路に出た處を暴徒のため棍棒で滅多打ちにされ血塗れになつて街路に昏倒した、それから領事より支那側に交渉し其の保護の下に停車場に着き午後十時二十分蘇州を發して歸つて來た全くの災難とは云へ斯る不祥事を起したのは殘念に堪えません

東鐵沿線各地で猛烈な反日運動

北滿の不良鮮人同盟

【吉林特電十五日發】東支沿線に根據を有する北滿朝鮮人青年總同盟其他各團體等の組織せる北滿朝鮮人反日本帝國主義同盟は最近東支沿線各縣に亘り猛烈なる反日運動を起し、連日反日講演會を開催し[illegible]を鼓吹し[illegible]其後各地方の鮮支人に對し
一、日本の滿蒙侵略政策を排[illegible]よ
一、東洋平和の爲め印度、比律賓、朝鮮の獨立を擁護せよ
等の不穩文句を羅列した檄文[illegible]

日本少年優勝す

全米選手權豫選に

【ホノルル十四日發電】來る七月アメリカ、アトランチック、シチーにて開かれる全米少年オリンピック大會のハワイ豫選大會にて日本人少年山本勝、大内春雄兩君優勝し十四日渡米した

ダブルスに三木組優勝

ケント庭球大會

【イギリス、ベツケンハイム十四日發電】當地で擧行のケント庭球選手權大會ダブルス決勝戰にて我三木選手はイギリスのベリーと組んでイギリスのワンスチン、オリツフを左のスコアーで破つた

三木・ベリー 九—七 六—一〇 一〇—八 ワンスチン・オリツフ

混合ダブルスは三木組敗退

なほミックストダブルス決勝では三木は英國のヘルサン孃と組んでベリー、リアン夫人に敗れた

ベリー・リアン夫人 六—三 六—三 三木・ヘルサン孃

デ盃戰歐洲ゾーン 太田勝ち日本一勝一敗

【プラーグ十五日發電】デ杯歐洲ゾーン準々勝戰日本對チエツコシングルス太田對コゼルーは十四日日没のため中止され本日の續行ゲームは太田の勝となり、日本は一勝一敗の成績を得た

太田 六—四 四—六 六—四 七—五 コゼルー

經過 第四セットは太田元氣に相手を壓し最初樂々三ゲームを取る、コゼルーその後盛り返し美事なフォームを見せ四ゲームを續け取り、五オールとなるところよりコゼルー疲れ太田最後の二ゲームを取る、尚ほ殘りの試合は十七日に延期された

複試合で伊國濠洲に敗る

【ミラン十五日發電】デ盃庭球イタリー對オーストラリア戰ダブルスは左の如くオーストラリアの勝となり、イタリーは二勝一敗となつた

ホプマン・ウイラード(濠) 九—七 九—七 四—六 六—四 デ・モルプルゴ・プラエリー・ドカスリニ

星爭議團と警官隊衝突

加藤勘十氏以下四十名を檢束

【東京十六日發電】星興藥會社の爭議は警視廳の調停も効を奏せずなほ睨み合ひの儘であるが、日本大衆黨加藤勘十氏以下五百名は十五日午後五時星爭議團應援の示威行列を行ひ、大井町から爭議本部所在地桐ヶ谷に向ふ途中警官隊と衝突し警官四名外多數の負傷者を出し加藤勘十氏以下四十名は檢束された、なほ星爭議團員及び勞農系諸勞働組合の五百名は洗足池へ遠足を試み隊伍を組んで行進中解散を命ぜられた

在米邦人飛行家母國訪問飛行

歐洲を經由

【東京十六日發電】石川縣出身ロスアンゼルス在住飛行家東喜作(三[illegible])氏は母國訪問飛行のため十七日ロスアンゼルス發ニユーヨークまで飛行、大西洋は汽船で越へて英、佛、ベルギー、ドイツ、ポーランド、ロシヤを經てシベリアから滿鮮經由八月二十五日頃東京着の豫定で飛來することとなり、十六日航空局は航空許可の指令を發した

英米婦人庭球ワ盃爭奪戰

【ウインブルトン十四日發電】英米婦人對抗のワイトマンカツプ爭奪庭球戰は四對三でイギリス勝ちアメリカは一九二八年來連勝のところ初めて敗れた

歩兵二等卒の脱營

旅順歩兵第九聯隊機關銃隊歩兵二等卒丸田千太郎(二二)は、十五日午後五時半ごろ現金四圓七十錢を所持したまゝ脱營逃走したので十六日憲兵隊より市內各署に捜査方を依頼して來た

鐵道省の賞與

總額九百萬圓

【東京十六日發電】お役人のボーナスの走り鐵道省の賞與が十六日に渡つた、失業苦の世相を他所にこゝだけは舞臺も大きく金額も從つて大きい、現業の尚等官から傭人迄十八萬人へ約九百萬圓で高等官は月俸の十二割、判任官は十割、雇員八割、傭人六割である

大官屯に五人組強盜

警察隊交戰し二名を斃す

【撫順特電十六日發】十六日午前五時大官屯に五人組の强盜團現はれ、これを包圍したる警官隊と交戰數刻にして賊二名を斃したが、撫順警察巡捕一名即死し一名重傷を負ふた

育成軍再び優勢

全滿中等學校准硬球大會に

【奉天特電十五日發】滿洲醫大庭球部主催の全滿中等學校准硬式庭球大會は十五日午前九時から同大コートで、大連商業滿鐵育成奉天中學校奉天中學堂の四校出場好晴に惠まれ中學生らしい純眞なゲームが進められたが、優勝校と期待された大商軍の力鬪及ばず結局本年も育成校をして名を成さしめたスコアーは次の如くである

▲第一勝戰
大商(石國 野松)六—三(持花 原庄)育成
育成(楠植 松)六—三(帝濟 孫本怨)中堂
育成(內三 倉宅)六—一(趙民田 劉盛德)中堂
奉中(小金 田澤)六—五(片平 岡井)大商
王鐸、吳寶顯(中堂)都澤、原(奉中)大下、小川(大商)石川、川岸(奉中)以上不戰一勝

▲第二勝戰
大商(石國 野松)六—一(植楠 松)育成
育成(內三 倉宅)六—二(小金 田澤)奉中
奉中(都原 澤)六—二(王鐸 吳寶顯)中堂
大商(大小 下川)六—二(石川 川岸)奉中

▲準決勝戰
育成(內三 倉宅)六—四(石國 野松)大商
大商(大小 下川)六—四(都原 澤)奉中

▲三等決勝戰
大商(石國 野松)六—一(都原 澤)奉中

▲決勝戰
育成(內三 倉宅)六—三 六—二(大小 下川)大商

かくて閉戰午後四時、戸田醫大庭球部長より優勝旗を育成代表選手に授與したのち本社寄贈の銀メダル及び各種賞品を授與し滿場拍手裡に散會した

滿洲始めての試み

河原町畑田福野農園では苺摘み花菖蒲の好季とて毎日數百人の來園者がありて賑はひを呈して居るが今度新鮮なる野菜を市價の半額で提供することとなつた(廣告)

旅順線の事故で定期船遲發

十六日午前十時出帆豫定のうらる丸は旅順線を脱線事故により、旅順よりの船客の間に合はすべく豫定より約四十分遲れて出帆した

上水道の盜用 二百七十餘圓

既報市內福德街二一番地大工小屋上水盜用事件につき、所轄小崗子署では市內大龍街七七張金山方二階に潛伏中の犯人杜川(三〇)を逮捕し取調べた結果、杜川は昨年十一月ごろ知人より水道量水器取替へを習ひそれによつて今日まで二百七十餘圓利得してゐたものであると

實滿野球戰懸賞當選者發表

本社主催の實滿野球戰に極東通信社で募集した懸賞投票の入賞者は十六日左の如く決定した

▲一等 久保寺龍美 ▲二等 [illegible]田一男、吉永定一郎 ▲三等 [illegible]中保、八田親郎、中川三郎 ▲四等 田中春幸、伊藤てる子、[illegible]石繁[illegible]、奥田直、村田駒一、[illegible]壽郎、福澤久六、山本一夫、[illegible]多顯、佐藤萬作 ▲五等 角田[illegible]夫、大[illegible]義同、川畑篤治、島[illegible]恒志、古谷宗昌、堤達三、中[illegible]竹雄、小柳兵吉、坂井光子、[illegible]福照、大塚甚平、武田豐一、[illegible]橋研堂、梯吉助、八木伊勢吉、[illegible]石井英明、吉田トミ、政德信[illegible]大森敬次、高田ツヤ

拐帶犯人を押送

水上署金井高等係は東京新[illegible]よりの手配により逮捕したる拐帶犯人久我[illegible]を十六日出帆うらる丸で押送した

今夏獨逸で日獨都市對抗の競技

我學生チーム遠征を機會に

【東京特電十五日發】東京對ベルリン都市對抗陸上競技大會は學生チーム歐洲遠征を機會とし八月十七日ベルリンで擧行することになつた、競技種目は百メートル、一千メートル、三千メートル、百十メートル障碍、走高跳、走幅跳、棒高跳、圓盤投、槍投、ハンマー投の十一種で國際新ルールに依ることに決定、尚日本よりの出場選手は遠征の學生チームの外經費が許せば沖田、南部、久富選手等を派遣する豫定である

高松宮殿下

瑞西アルプス御登攀

【スイスベルン十五日發電】當地御滯在中の高松宮殿下は本日汽車でベルンアルプス中ユングフラウに近き海拔二千七十メートルの高山フライネ・シーデツクに向はせられた、夕刻同地御到着の御豫定である